

一宮町総合戦略アンケート
調査報告書

令和3年9月

一宮町

目次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
(1) 調査時期	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査の対象	1
(4) 回答結果	1
3. 調査結果の見方について	1
4. 標本誤差について	2
II. 調査結果	3
1. 属性	3
2. 一宮町が行っている取組について	4
(1) 各取組の満足・重要の比率について	4
(2) 満足度・重要度について	6
(3) 満足度・重要度の相関分析	8
(4) 属性別の傾向	9
3. 一宮町について	14
(1) 一宮町への愛着・誇り	14
(2) 愛着や誇りを感じる理由	16
(3) 愛着・誇りを感じない理由	18
(4) 一宮町の住みやすさ	20
(5) 住みやすい理由	22
(6) 住みにくい理由	23
(7) 定住意向	24
(8) 一宮町の強み	26
(9) 一宮町の弱み・課題	28
(10) 将来の一宮町にふさわしいキーワード	30
4. 一宮町の町政（まちづくり）について	34
(1) 町政への関心	34
(2) 町政の情報入手先	36
(3) まちづくりへの町民参加意向	38
(4) 参加したい活動	40
5. 一宮町の今後の取組について	42
(1) 土地利用	42
(2) 防災・防犯対策	44
(3) 自然環境・住環境整備	46
(4) 人口減少対策	48
(5) 子育て環境整備	50
(6) 移住定住促進	52
(7) 雇用促進	54
6. 地域活性化に向けた取組について	56
(1) サーフォノミクスの効果	56
(2) 重点的に取り組むべき分野	58
7. まとめ	61
(1) アンケート全般から分かること	61
(2) 愛着・誇りを感じる人、感じない人の回答傾向	62
(3) 定住意向のある人、ない人の回答傾向	64
III. 調査票	66

調査結果の概要

一宮町が 取組に行っている	満足度	<ul style="list-style-type: none"> ◆全ての取組で「どちらかといえば満足」の比率が、「どちらかといえば不満」の比率を下回っている ◆相対的に満足度が高い取組は、「男女共同参画」「福祉・健康づくり」「出産・子育て」「農林水産業」「コミュニティ」の順 ◆満足度が低い取組は、「商工業」「医療」「広域連携」「住環境・衛生」「消防・救急」の順
	重要度	<ul style="list-style-type: none"> ◆全ての取組で「どちらかといえば重要」の比率が、「どちらかといえば重要でない」の比率を上回っている ◆相対的に重要度が高い取組は、「医療」「消防・救急」「出産・子育て」「教育」「防犯・消費生活」の順 ◆重要度が低い取組は、「男女共同参画」「コミュニティ」「文化・スポーツ」「観光」「農林水産業」の順
	対応ニーズが高い取組	◆「満足度」が低く「重要度」が高い「町民からの対応ニーズが高い取組」は「医療」「消防・救急」「道路・河川・海岸」「防犯・消費生活」「住環境・衛生」
一宮町について	一宮町への愛着・誇り	<ul style="list-style-type: none"> ◆約7割(74.1%)が「愛着や誇りを感じている」と回答 ◆愛着・誇りを感じる理由は「生活環境が自分に合っているから」が47.3%と最も多い ◆愛着・誇りを感じない理由は「通勤、買い物など生活が不便だから」が46.2%と最も多い
	一宮町の住みやすさ	◆約7割(67.6%)が「住みやすい」と回答
	住みやすい理由	◆「都心等へのアクセス利便性の良さ」に関する意見が71件と最も多い
	住みにくい理由	◆「商業施設等が少ない」に関する意見が14件と最も多い
	定住意向	◆約7割(65.2%)が「住み続けたい」と回答
	一宮町の強み	◆「海と緑が作る豊かな自然環境」が64.3%と最も多い
	一宮町の弱み・課題	◆「病院や医療体制の充実」が40.7%と最も多い
	将来のキーワード	◆「住みやすい・快適」が54.1%と最も多い
つ町い政 てに	町政への関心	◆約8割(81.0%)が「関心がある」と回答
	町政の情報入手先	◆「町の広報誌(広報いちのみや等)」が63.6%と最も多い
	まちづくりへの町民参加意向	<ul style="list-style-type: none"> ◆約5割(48.2%)が「参加したい」と回答 ◆参加したい活動は「環境美化活動・自然保護活動」が41.5%と最も多い
一宮町の 今後の 取組	土地利用	◆「海岸・河川・山林など水と緑の保全」が27.2%と最も多い
	防災・防犯対策	◆「避難所および一時避難所の充実」が26.6%と最も多い
	自然環境・住環境整備	◆「森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ」が50.2%と最も多い
	人口減少対策	◆「通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保」が42.0%と最も多い
	子育て環境整備	◆「子ども医療費の助成」が49.2%と最も多
	移住定住促進	◆「車がなくても生活できる町内交通手段の提供」が45.2%と最も多
	雇用促進	◆「駅周辺や商店街など中心部の活性化」が35.4%と最も多い
の性地 取化域 組へ活	サーフォノミクスの効果	◆「移住者の増加・住宅の増加」が41.0%と最も多い
	重点的に取り組むべき分野	◆「医療・福祉」が32.1%と最も多い

I. 調査概要

1. 調査の目的

一宮町民を対象に、現行の総合計画の各施策の評価や町の強み・課題や望む未来等について調査し、今回作成する新たな総合戦略における将来像や施策の方向性を検討するための基礎資料とすることを目的として実施。

2. 調査概要

(1) 調査時期

令和3年7月8日(木)～8月3日(火)

(2) 調査方法

郵送による配布・回収方式

(3) 調査の対象

町内に居住する18歳以上の住民から住民基本台帳により無作為抽出

(4) 回答結果

- ・配布数：1,000件
- ・有効回答数：305件 有効回答率：30.5%

3. 調査結果の見方について

調査結果の数値は、原則として回答率を構成比(%)として表記しており、小数点第2位を四捨五入し小数点以下第1位までを表記している。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合(99.9%、100.1%)がある。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問<複数回答>では、一般的に回答率は100.0%を上回る。

- ・ 本文やグラフ、数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。
- ・ 本文中の「n」はその設問の有効回答数を示す。

4. 標本誤差について

本調査で採用した無作為抽出法による場合、各設問における回答率 (%) をそのまま 18 歳以上の全町民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じる。

統計学的には、次式で標本誤差率を計算して、18 歳以上の全町民の回答を推測する (信頼度は 95%)。

$$\text{標本誤差率} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N=母数集団 (=11,000 人、一宮町の 18 歳以上人口の概算数)

n=有効回答数 (305 件)

P=各設問の回答の比率

各設問の回答の比率	標本誤差率
10%または 90%	±3.4%
20%または 80%	±4.5%
30%または 70%	±5.2%
40%または 60%	±5.5%
50%	±5.6%

【表の見方】

母数集団 11,000 人、有効回答数 305 件、回答の比率 10% の場合、標本誤差率は 3.4% となる。標本誤差率 3.4% とは、例えば、もし「あなたの職業は」という設問で「自営業」という回答が 10% だった場合、実際の母集団は 95% の確立で、10±3.4% (6.6% から 13.4%) の範囲内となることを意味する。

II. 調査結果

1. 属性

回答者の属性は以下の通り。

	属性	回答数	構成比
性別	男性	134	43.9%
	女性	170	55.7%
	無回答	1	0.3%
年代	10歳代	20	6.6%
	20歳代	80	26.2%
	30歳代	61	20.0%
	40歳代	69	22.6%
	50歳代	33	10.8%
	60歳代	12	3.9%
	70歳以上	30	9.8%
	無回答	0	0.0%
居住地	一宮	158	51.8%
	田町	5	1.6%
	綱田	4	1.3%
	東浪見	48	15.7%
	船頭給	21	6.9%
	新地	8	2.6%
	新地甲	12	3.9%
	新地丙	0	0.0%
	宮原	12	3.9%
	白山	2	0.7%
	本給	7	2.3%
	東野	27	8.9%
	無回答	1	0.3%
	職業	農林水産業	5
会社員、団体職員		120	39.3%
自営業		25	8.2%
公務員		33	10.8%
学生		31	10.2%
家事専業		23	7.5%
アルバイト、パート		30	9.8%
無職、その他		38	12.5%
無回答		0	0.0%
居住年数	1年未満	23	7.5%
	1年～5年未満	44	14.4%
	5年～10年未満	28	9.2%
	10年～20年未満	73	23.9%
	20年～30年未満	71	23.3%
	30年以上	66	21.6%
	無回答	0	0.0%
家族構成	単身世帯	44	14.4%
	一世代世帯(夫婦のみ)	44	14.4%
	二世帯世帯(親と子)	150	49.2%
	三世帯世帯(親と子と孫)	46	15.1%
	その他	19	6.2%
	無回答	2	0.7%
子どもや孫の年代 (家族構成で「二世帯世帯」または三世帯世帯と回答した人が対象)	未就学児	51	26.0%
	小学生	41	20.9%
	中学生	22	11.2%
	高校生	25	12.8%
	大学生・専門学校生	47	24.0%
	会社員	70	35.7%
	その他	12	6.1%
	無回答	5	2.6%
世帯での高齢者の有無	いる	114	37.4%
	いない	182	59.7%
	無回答	9	3.0%

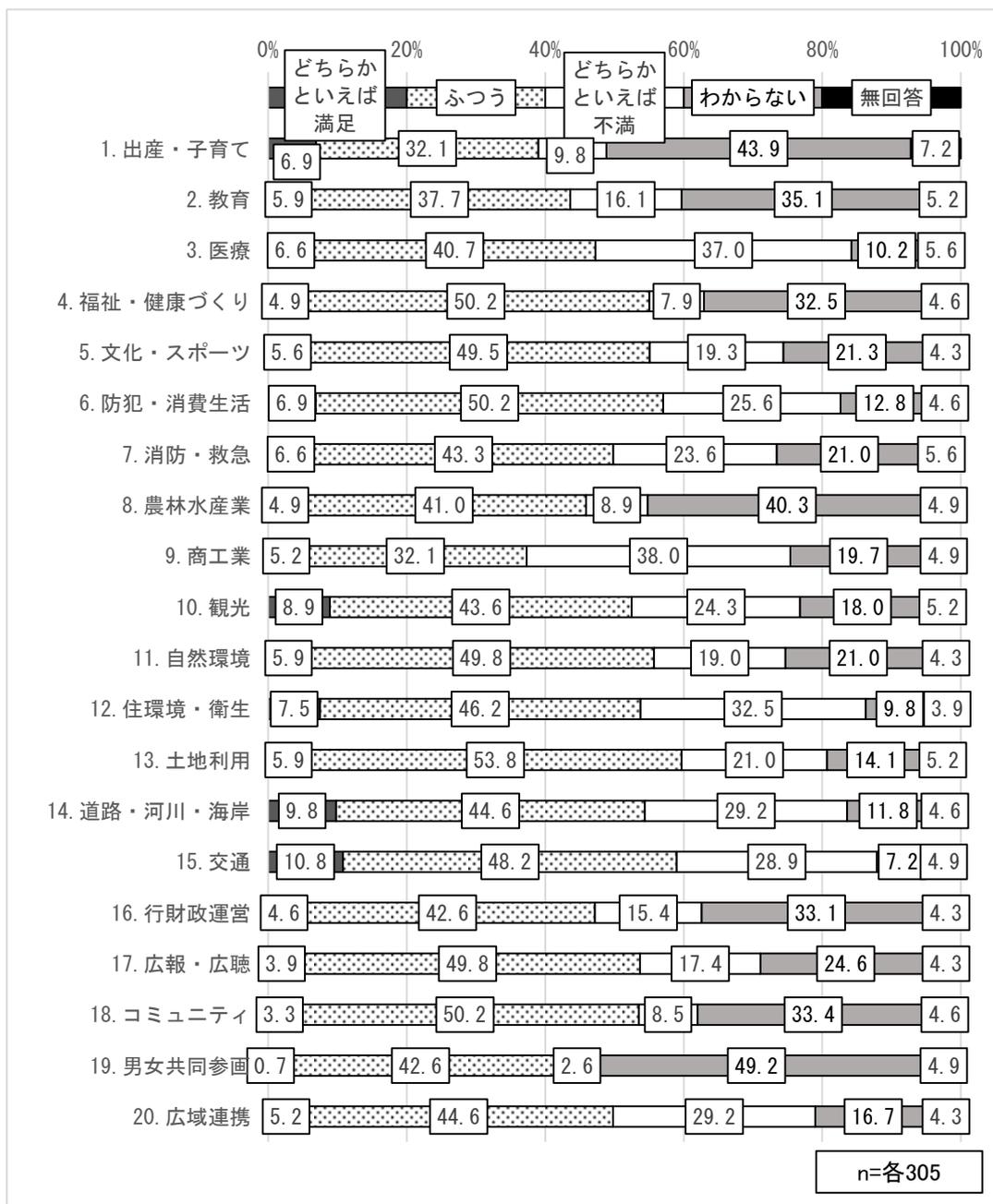
2. 一宮町が行っている取組について

【問2】あなたは、一宮町での日常生活の中で、次の事柄をどのように感じていますか。1～20の項目について、満足度および重要度から主な番号をそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。(単数回答)

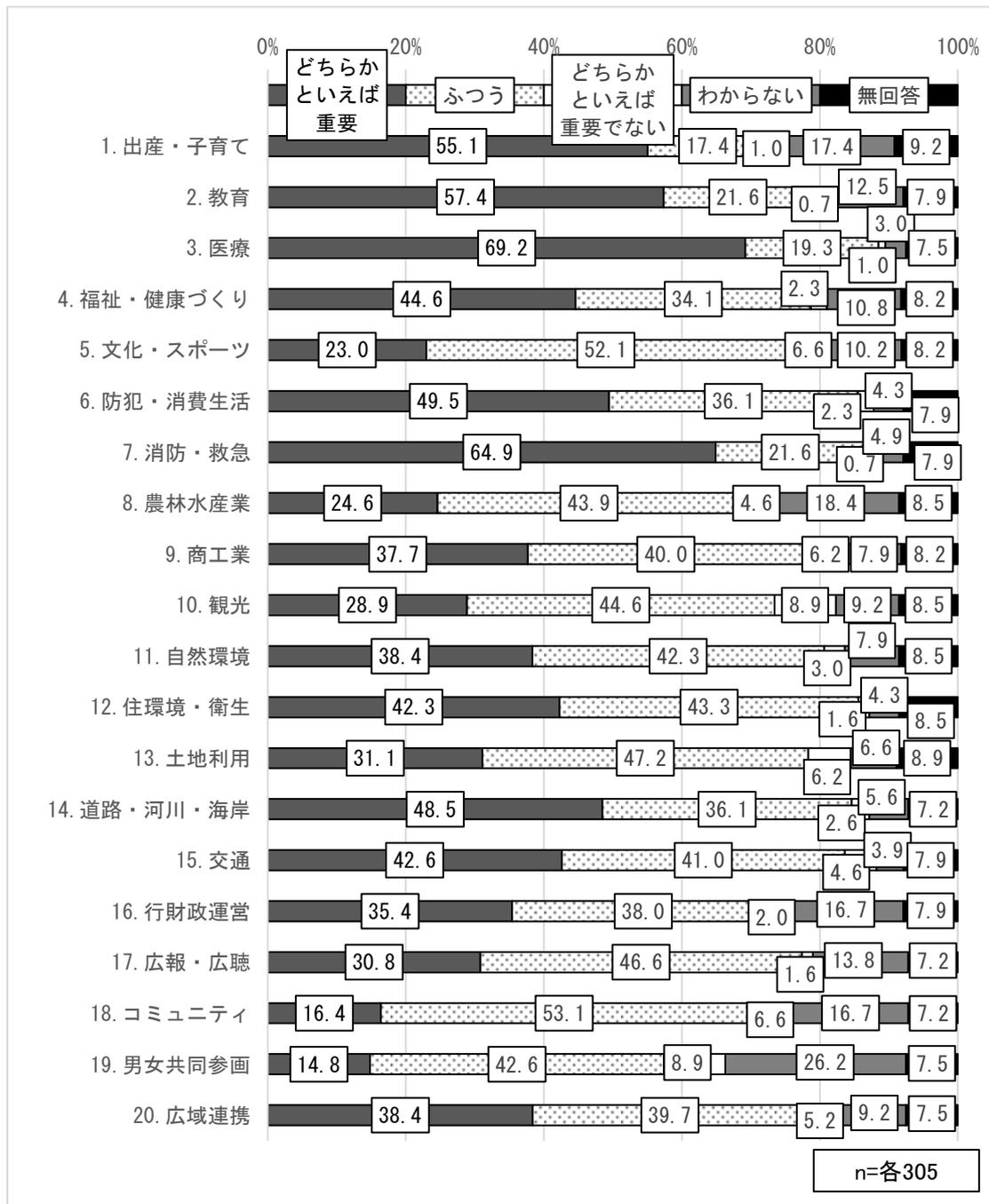
(1) 各取組の満足・重要の比率について

満足度では、全ての取組で「どちらかといえば満足」の比率が、「どちらかといえば不満」の比率を下回っている。重要度では、全ての取組で「どちらかといえば重要」の比率が、「どちらかといえば重要でない」の比率を上回っている。

《満足度》



《重要度》

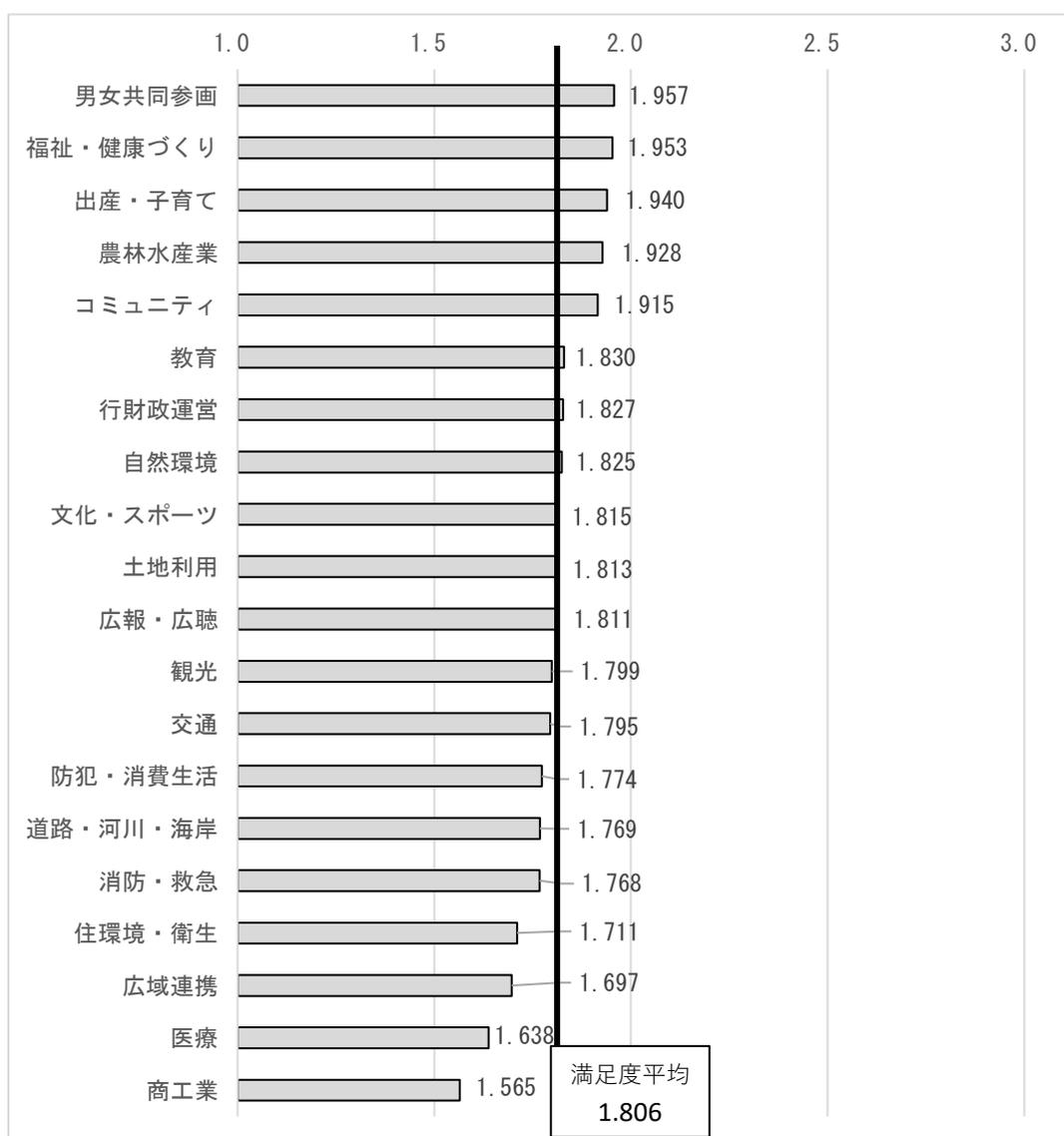


(2) 満足度・重要度について

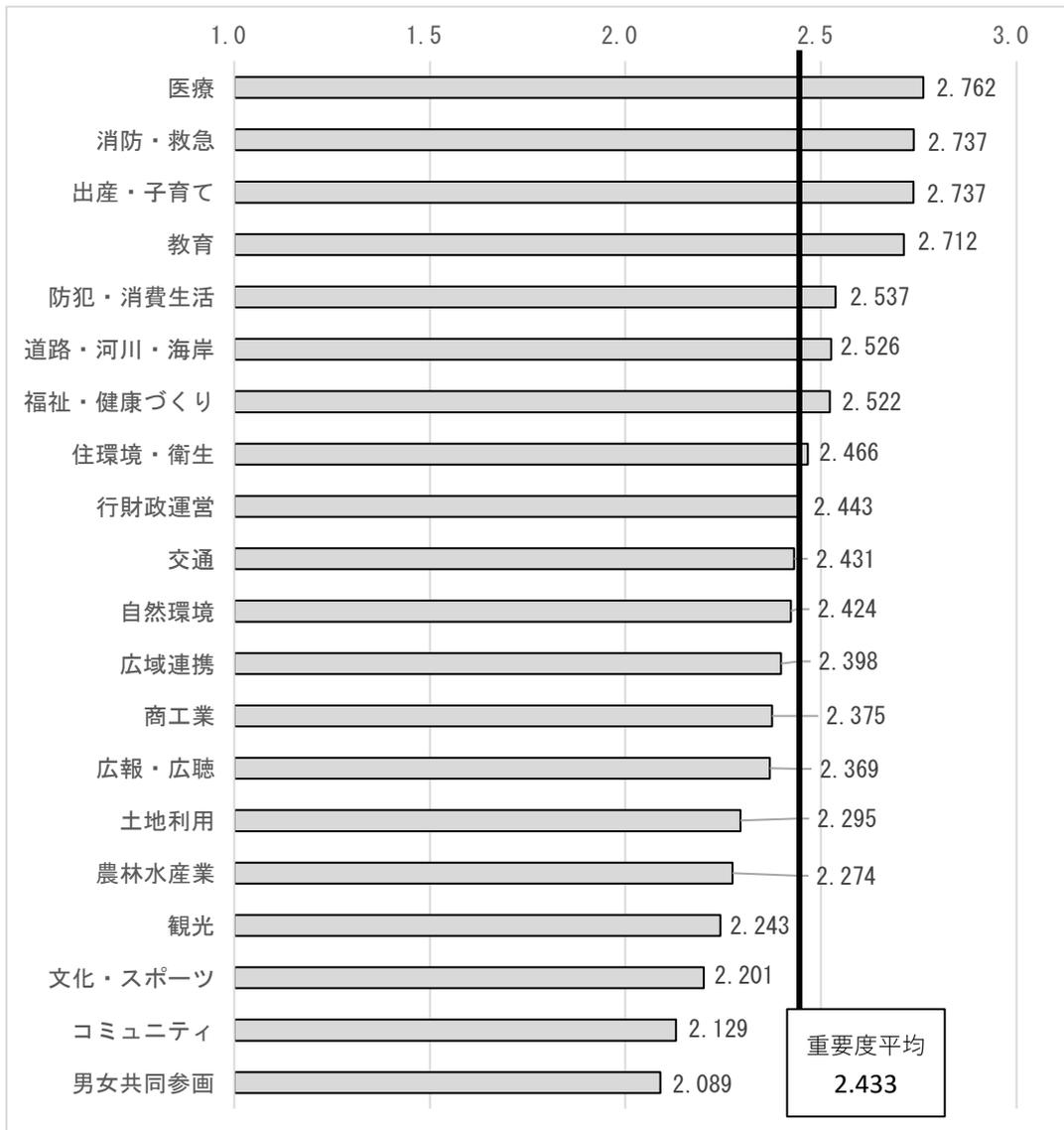
各取組の回答結果について、満足度は「どちらかといえば満足」から「どちらかといえば不満」、重要度は「どちらかといえば重要」から「どちらかといえば重要でない」までの3段階の回答を3~1に重みを付けて行い、「わからない」および「無回答」を除く回答件数で除して点数化することで、各取組間での満足度・重要度の比較を行った。

その結果、相対的に満足度が高い取組は、「男女共同参画」「福祉・健康づくり」「出産・子育て」「農林水産業」「コミュニティ」の順となっている。一方、満足度が低い取組は、「商工業」「医療」「広域連携」「住環境・衛生」「消防・救急」の順となっている。また、相対的に重要度が高い取組は、「医療」「消防・救急」「出産・子育て」「教育」「防犯・消費生活」の順となっている。一方、重要度が低い取組は、「男女共同参画」「コミュニティ」「文化・スポーツ」「観光」「農林水産業」の順となっている。

《満足度》

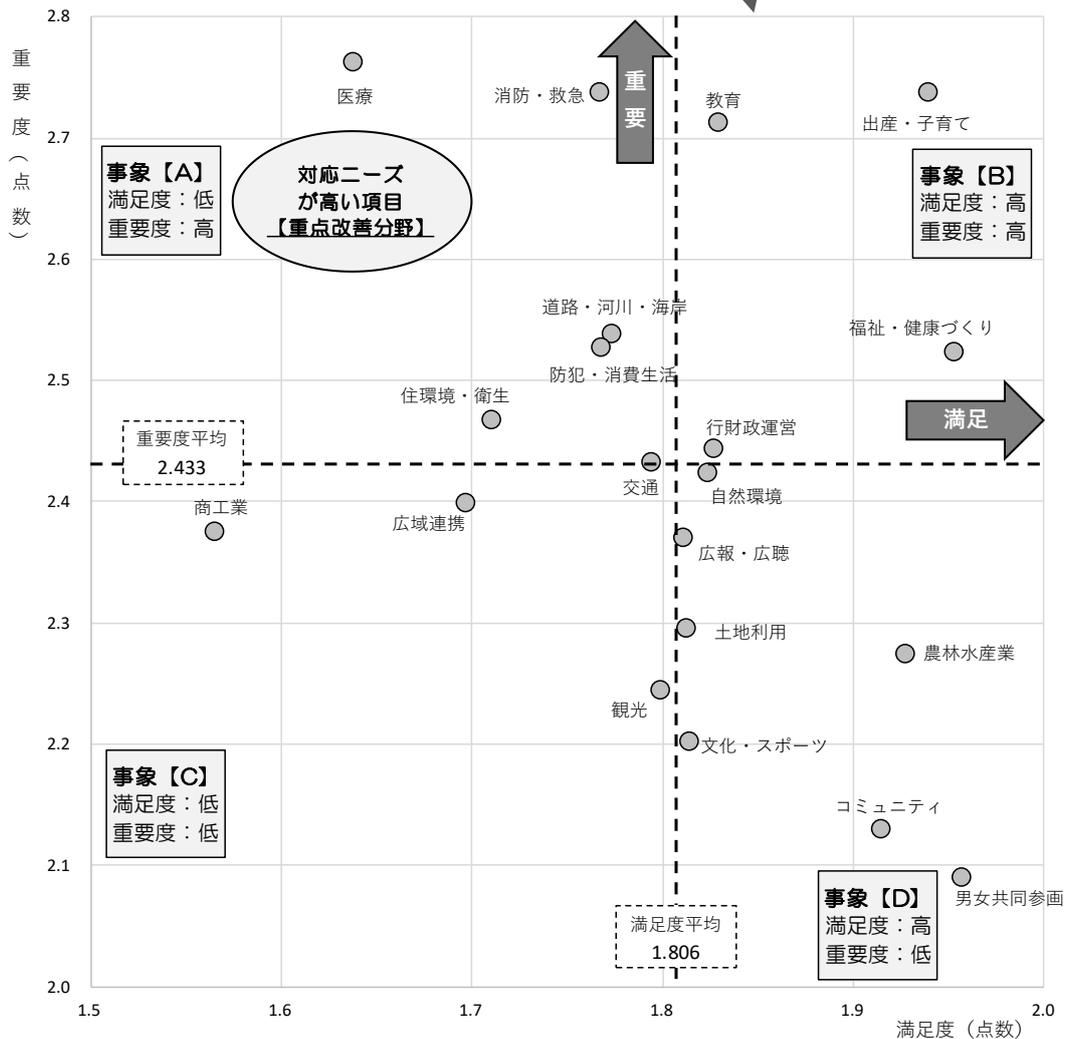
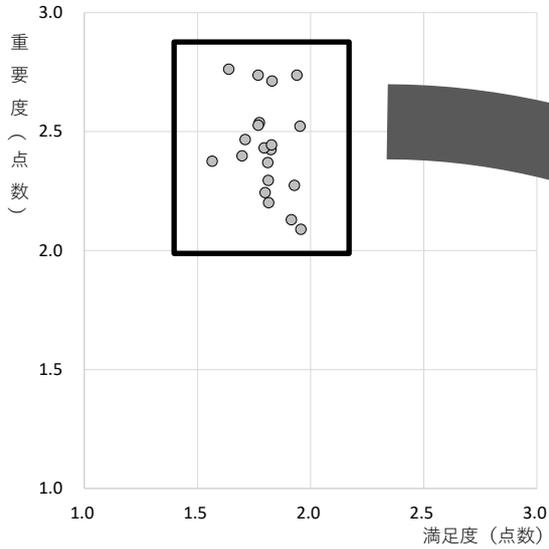


《重要度》



(3) 満足度・重要度の相関分析

満足度と重要度の相関関係を分析した。その結果、今後対応をしていく必要のある「満足度が低く、重要度が高い項目（相関図の左上に位置する項目）」は、「医療」「消防・救急」「道路・河川・海岸」「防犯・消費生活」「住環境・衛生」となった。



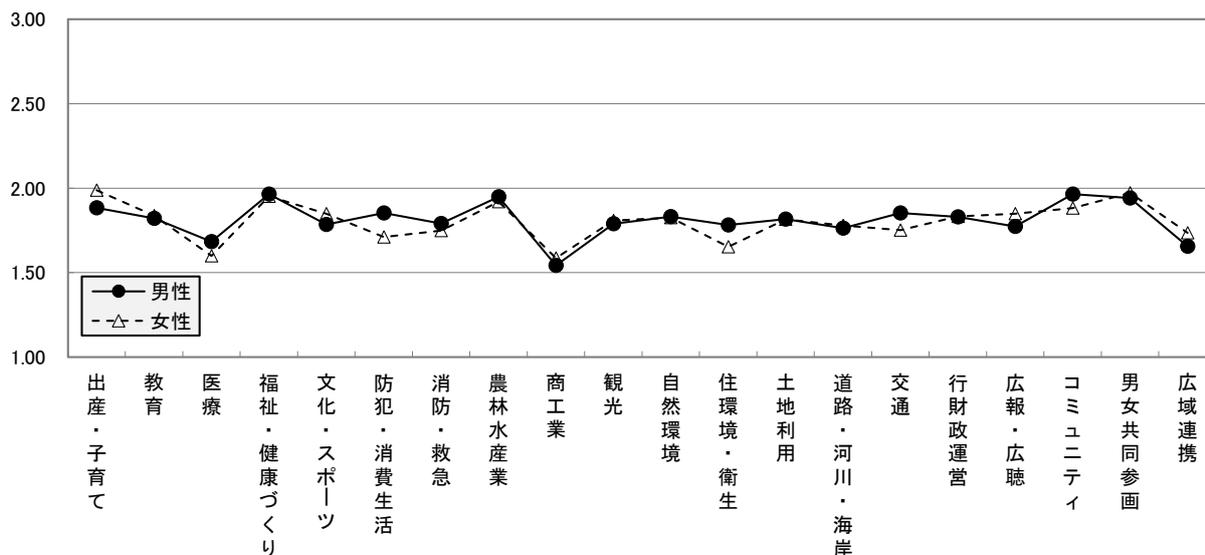
(4) 属性別の傾向

①性別

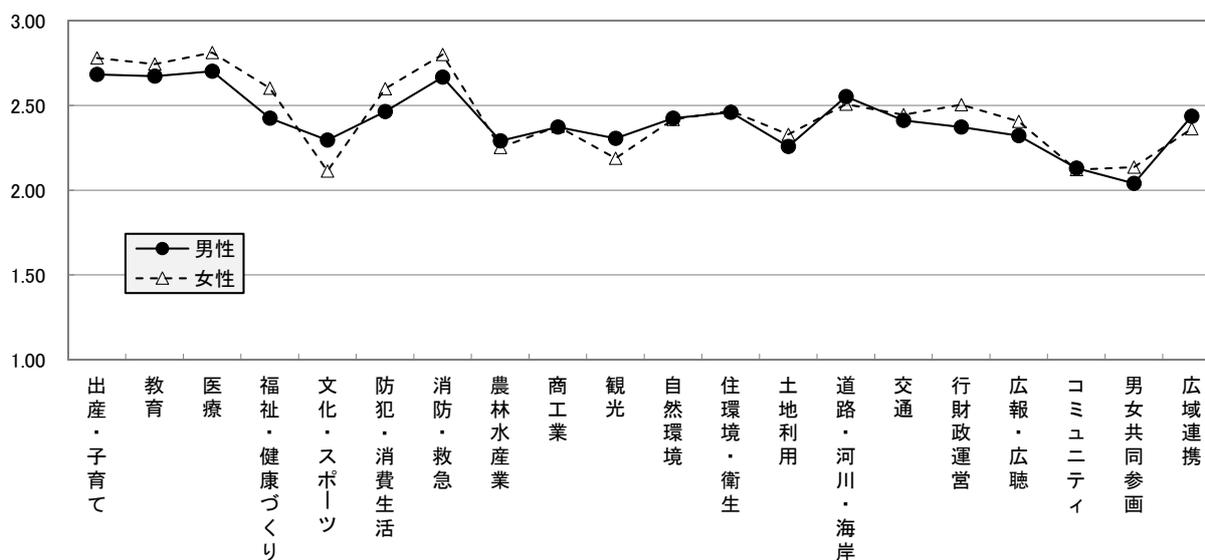
満足度では、男性・女性ともほぼ同様の回答傾向となっているが、両者で差異が大きかったのが「防犯・消費生活」「住環境・衛生」でいずれも男性が女性を上回った。

重要度では、「出産・子育て」「教育」「医療」の福祉・教育分野、および「防犯・消費生活」「消防・救急」といった安全な暮らしに関する分野で女性が男性を上回った。

《満足度》



《重要度》

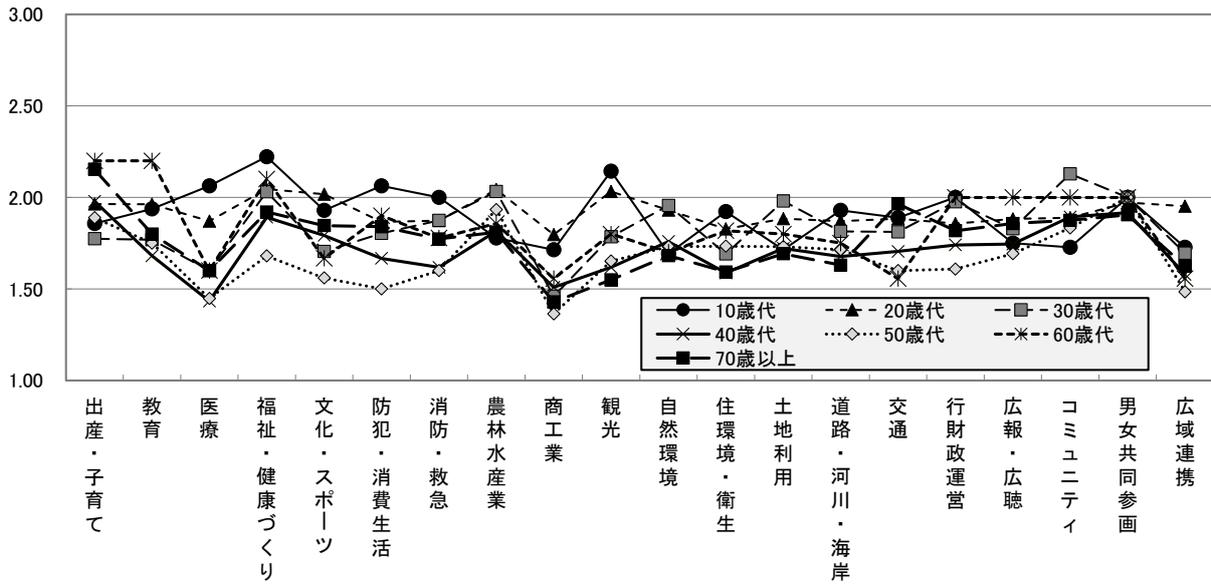


②年代別

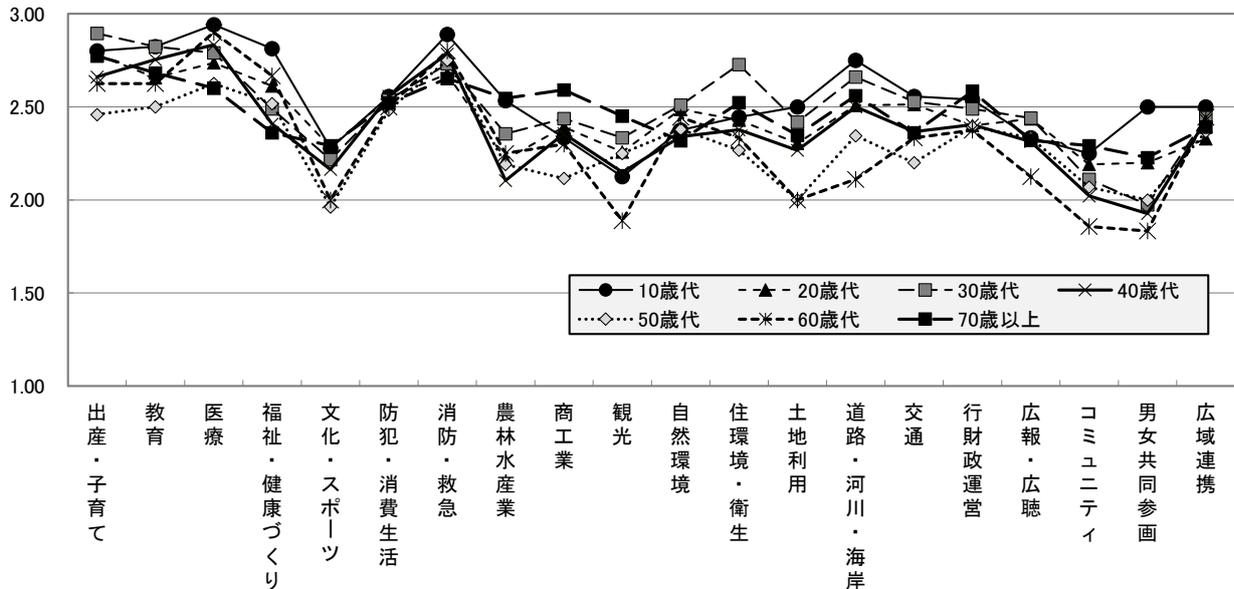
満足度では、「医療」「福祉・健康づくり」「観光」で若い年代ほど満足度が高い傾向がみられる。

重要度では、各年代でブレはあるものの、ほぼ同じ回答傾向となっている。

《満足度》



《重要度》

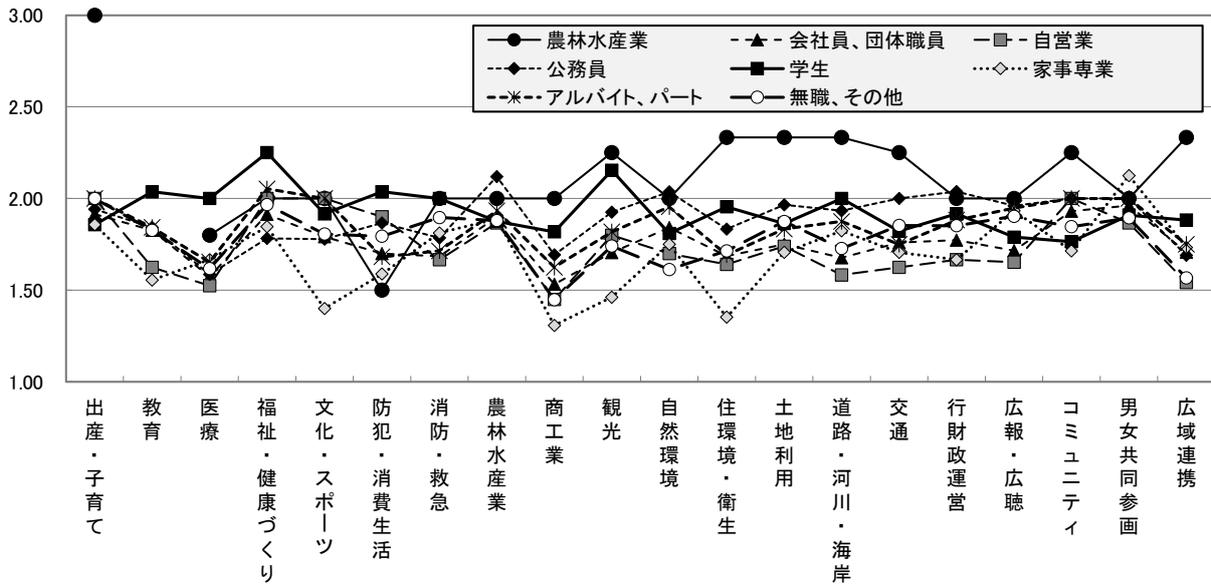


③職業別

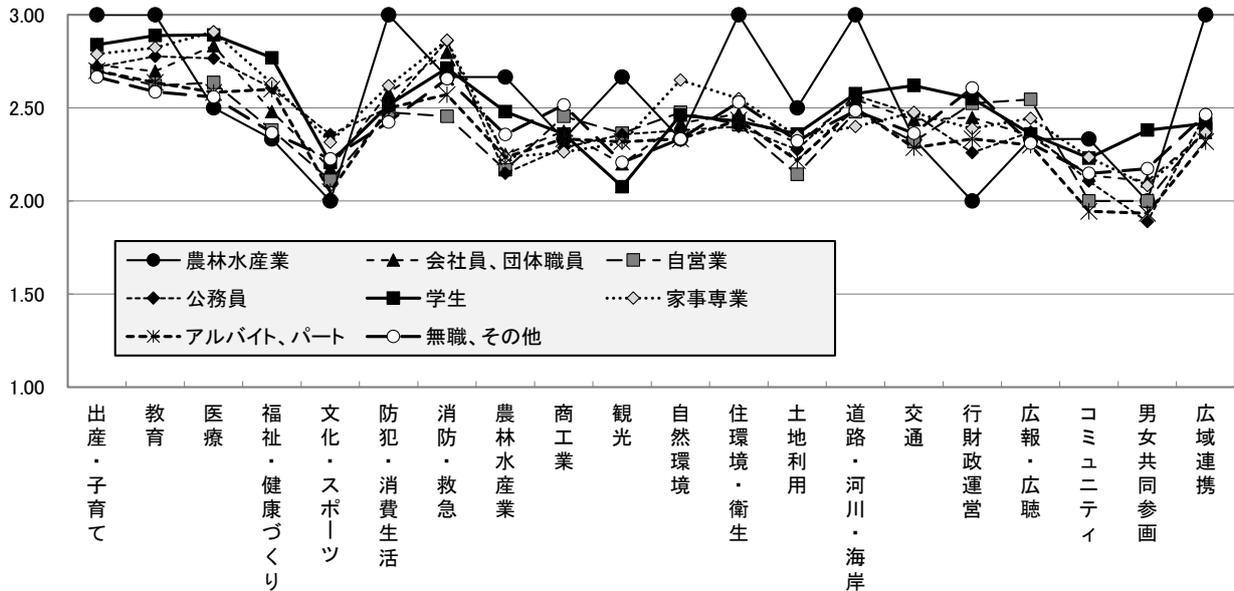
満足度では、「住環境・衛生」「土地利用」「道路・河川・海岸」等で農林水産業の満足度が特に高くなっている。

重要度では、「広域連携」等で農林水産業の重要度が特に高くなっている。

《満足度》



《重要度》

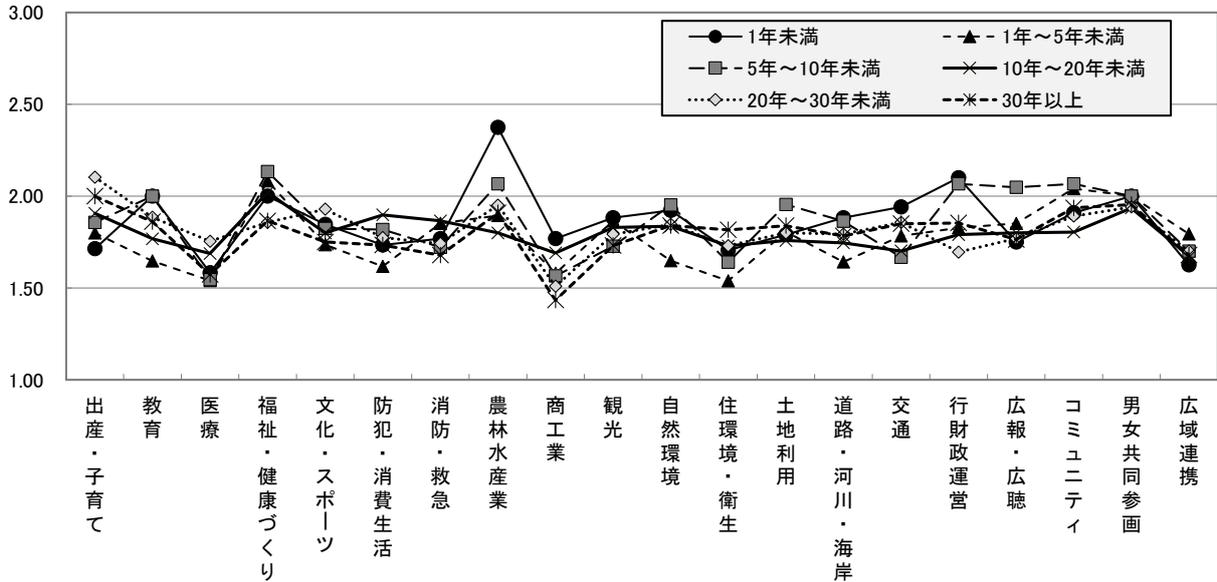


④居住年数別

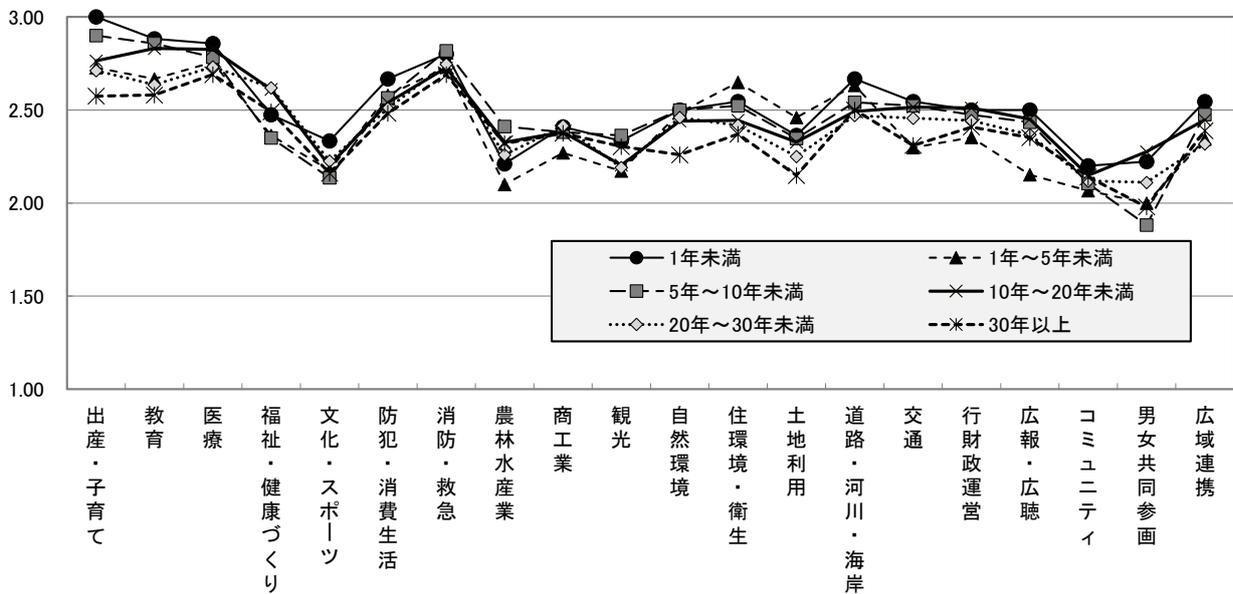
満足度では、「農林水産業」等で居住年数1年未満の満足度が特になくなってきている。

重要度では、各居住年数層でブレはあるものの、ほぼ同じ回答傾向となっている。

《満足度》



《重要度》



3. 一宮町について

(1) 一宮町への愛着・誇り

【問3 (1)】一宮町に愛着・誇りを感じていますか。(単数回答)

一宮町への愛着・誇りについてたずねたところ、「少しは感じている」が44.9%と最も多く、「強く感じている」の29.2%を加えると、約7割(74.1%)が『感じている』と回答している。

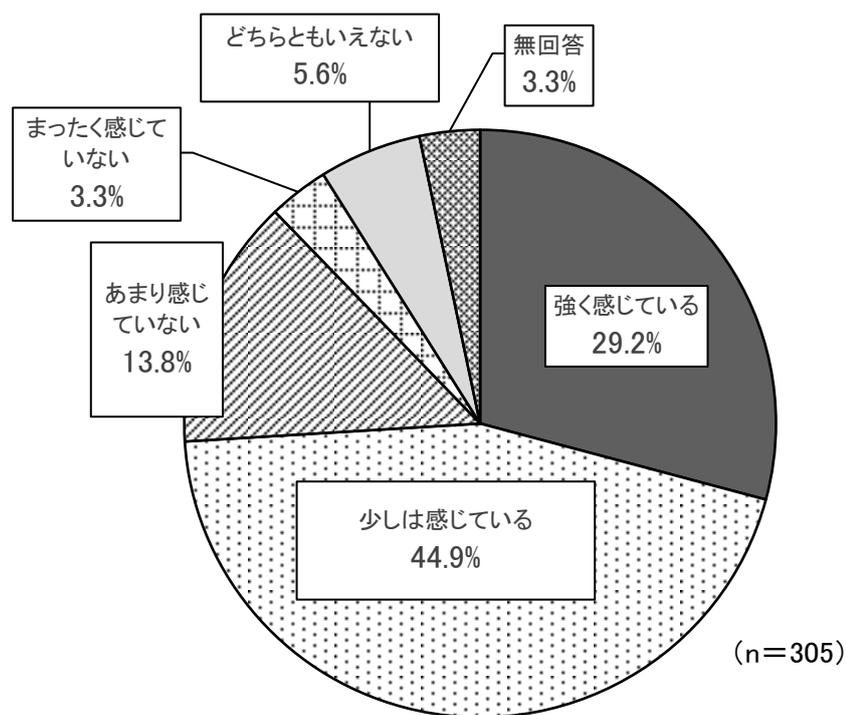
性別では、『感じている』の割合が、男性(83.6%)と女性(66.5%)とで大きく差が出る結果となった。

年代別では、『感じている』の割合は、70歳以上で80.0%と高い割合となったが、一方で40歳代(69.6%)と60歳代(66.7%)では7割を下回った。

職業別では、『感じている』の割合が、家事専業で56.5%と全体平均を大きく下回った。

居住年数別では、『感じている』の割合が、1年未満(65.2%)、1年～5年未満(65.9%)、5年～10年未満(60.8%)で7割を下回った。

家族構成別では、『感じている』の割合が、単身世帯で65.9%と7割を下回った。



(単位:%)

		回答数	感じる			感じない			どちらとも いえない	無回答
			感じる	強く 感じる	少しは 感じる	感じない	あまり 感じない	まったく 感じない		
全体		305	74.1	29.2	44.9	17.1	13.8	3.3	5.6	3.3
性別	男性	134	83.6	37.3	46.3	12.7	9.7	3.0	3.0	0.7
	女性	170	66.5	22.4	44.1	20.6	17.1	3.5	7.6	5.3
年代	10歳代	20	70.0	5.0	65.0	25.0	25.0	0.0	5.0	0.0
	20歳代	80	77.6	36.3	41.3	13.8	10.0	3.8	6.3	2.5
	30歳代	61	73.8	32.8	41.0	18.1	14.8	3.3	4.9	3.3
	40歳代	69	69.6	20.3	49.3	20.3	17.4	2.9	2.9	7.2
	50歳代	33	75.7	24.2	51.5	21.3	15.2	6.1	3.0	0.0
	60歳代	12	66.7	25.0	41.7	8.3	8.3	0.0	25.0	0.0
	70歳以上	30	80.0	46.7	33.3	10.0	6.7	3.3	6.7	3.3
職業	農林水産業	5	80.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	会社員、団体職員	120	76.7	30.0	46.7	16.6	10.8	5.8	3.3	3.3
	自営業	25	76.0	32.0	44.0	16.0	12.0	4.0	8.0	0.0
	公務員	33	78.8	36.4	42.4	18.2	18.2	0.0	3.0	0.0
	学生	31	74.2	25.8	48.4	12.9	12.9	0.0	6.5	6.5
	家事専業	23	56.5	17.4	39.1	21.7	17.4	4.3	17.4	4.3
	アルバイト、パート	30	66.6	23.3	43.3	23.3	23.3	0.0	6.7	3.3
	無職、その他	38	76.3	28.9	47.4	15.8	13.2	2.6	2.6	5.3
居住年数	1年未満	23	65.2	26.1	39.1	21.7	21.7	0.0	13.0	0.0
	1年～5年未満	44	65.9	18.2	47.7	15.9	13.6	2.3	11.4	6.8
	5年～10年未満	28	60.8	17.9	42.9	28.6	25.0	3.6	7.1	3.6
	10年～20年未満	73	75.4	24.7	50.7	19.2	15.1	4.1	2.7	2.7
	20年～30年未満	71	74.6	36.6	38.0	18.3	14.1	4.2	2.8	4.2
	30年以上	66	86.4	39.4	47.0	7.5	4.5	3.0	4.5	1.5
家族構成	単身世帯	44	65.9	36.4	29.5	20.4	15.9	4.5	6.8	6.8
	一世代世帯	44	72.7	29.5	43.2	15.9	11.4	4.5	11.4	0.0
	二世帯世帯	150	77.3	29.3	48.0	18.0	15.3	2.7	1.3	3.3
	三世帯世帯	46	71.7	23.9	47.8	13.1	10.9	2.2	10.9	4.3
	その他	19	73.7	21.1	52.6	15.8	10.5	5.3	10.5	0.0
の高 有 無 者	年齢 いる	114	76.3	30.7	45.6	13.1	10.5	2.6	7.9	2.6
	年齢 いない	182	72.0	27.5	44.5	20.3	16.5	3.8	4.4	3.3

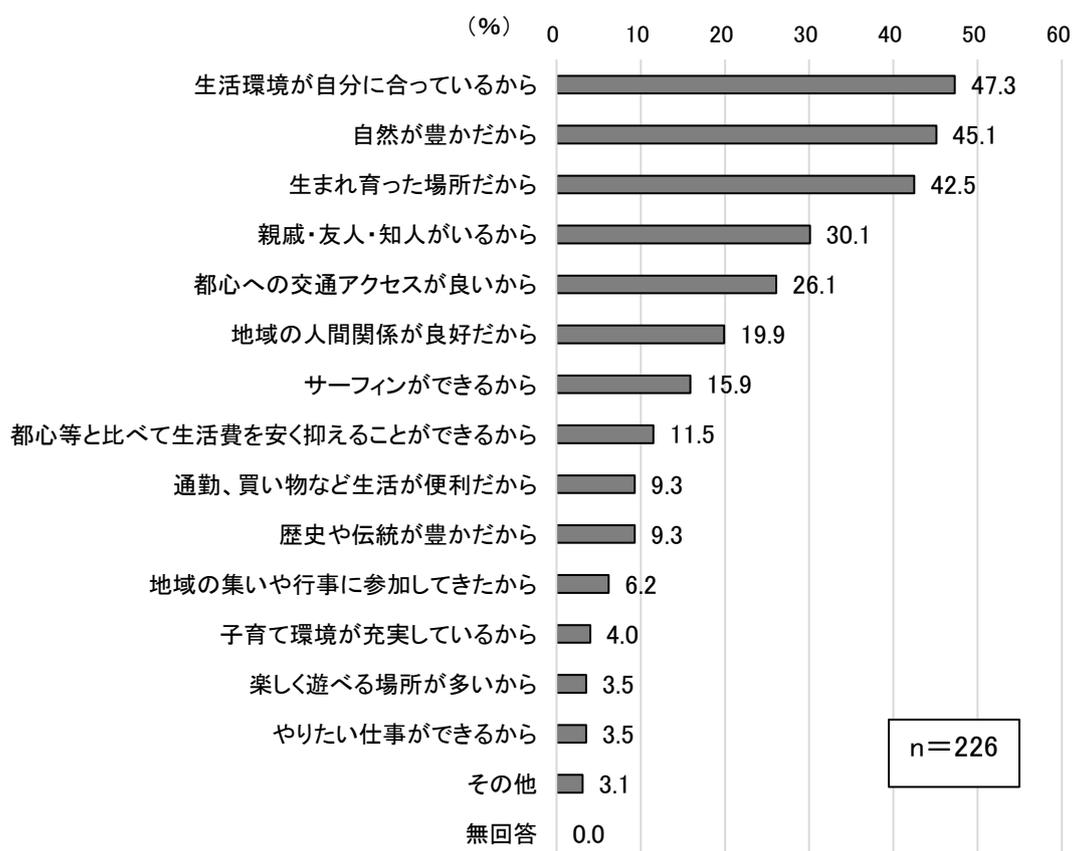
(2) 愛着や誇りを感じる理由

【問3 (2)】愛着や誇りを感じる理由を選んでください。(複数回答、3つまで選択可)
※問3 (1)で「1. 強く感じている」「2. 少しは感じている」と回答した方が対象

愛着や誇りを感じる理由をたずねたところ、「生活環境が自分に合っているから」が47.3%と最も多く、次いで「自然が豊かだから(45.1%)」「生まれ育った場所だから(42.5%)」の順となった。

性別では、「自然が豊かだから」では女性(50.4%)が男性(39.3%)を大きく上回った。

年代別では、10歳代・20歳代では「生活環境が自分に合っているから」と回答した割合は全体と比べて低いが、「生まれ育った場所だから(10歳代・64.3%、20歳代・62.9%)」や「自然が豊かだから(10歳代・57.1%、20歳代・50.0%)」と回答した割合が他の年代に比べて高い傾向がある。また、70歳以上で「都心への交通アクセスが良いから」が62.5%と他の年代に比べて高い割合となった。



(単位:%)

		回答数	生まれ育った場所だから	親戚・友人・知人がいるから	生活環境が自分に合っているから	都心への交通アクセスが良いから	通勤、買い物など生活が便利だから	都心等と比べて生活費を安く抑えることができるから	充実しているから	子育て環境が場所が多いから	楽しく遊べる	地域の人間関係が良好だから	地域の集いや行事に参加してきたから	歴史や伝統が豊かだから	自然が豊かだから	やりたい仕事ができるから	サーフィンができるから	その他	無回答
全体		226	42.5	30.1	47.3	26.1	9.3	11.5	4.0	3.5	19.9	6.2	9.3	45.1	3.5	15.9	3.1	0.0	
性別	男性	112	48.2	32.1	47.3	25.0	5.4	8.9	3.6	3.6	17.9	6.3	10.7	39.3	4.5	20.5	3.6	0.0	
	女性	113	37.2	28.3	46.9	26.5	13.3	14.2	4.4	3.5	22.1	6.2	8.0	50.4	2.7	11.5	2.7	0.0	
年代	10歳代	14	64.3	78.6	21.4	14.3	0.0	7.1	0.0	0.0	21.4	14.3	0.0	57.1	0.0	7.1	0.0	0.0	
	20歳代	62	62.9	37.1	30.6	22.6	9.7	12.9	0.0	6.5	8.1	3.2	12.9	50.0	0.0	14.5	0.0	0.0	
	30歳代	45	31.1	20.0	57.8	24.4	6.7	15.6	6.7	4.4	40.0	6.7	4.4	42.2	6.7	17.8	4.4	0.0	
	40歳代	48	22.9	20.8	54.2	20.8	10.4	14.6	10.4	2.1	14.6	4.2	2.1	47.9	0.0	31.3	6.3	0.0	
	50歳代	25	48.0	28.0	64.0	24.0	12.0	4.0	0.0	4.0	12.0	16.0	8.0	28.0	12.0	8.0	4.0	0.0	
	60歳代	8	50.0	25.0	62.5	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	50.0	0.0	25.0	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	
	70歳以上	24	29.2	25.0	50.0	62.5	16.7	4.2	0.0	0.0	20.8	4.2	25.0	41.7	8.3	0.0	4.2	0.0	
職業	農林水産業	4	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
	会社員、団体職員	92	43.5	28.3	48.9	26.1	9.8	18.5	6.5	3.3	21.7	5.4	5.4	41.3	3.3	23.9	3.3	0.0	
	自営業	19	36.8	31.6	57.9	31.6	0.0	0.0	0.0	5.3	26.3	10.5	5.3	47.4	5.3	21.1	0.0	0.0	
	公務員	26	50.0	26.9	38.5	23.1	11.5	3.8	3.8	0.0	11.5	0.0	15.4	50.0	7.7	19.2	3.8	0.0	
	学生	23	73.9	56.5	30.4	17.4	0.0	4.3	0.0	0.0	17.4	17.4	17.4	52.2	0.0	4.3	0.0	0.0	
	家事専業	13	0.0	15.4	53.8	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	30.8	15.4	0.0	69.2	7.7	7.7	7.7	0.0	
	アルバイト、パート	20	35.0	20.0	50.0	10.0	15.0	15.0	5.0	15.0	20.0	0.0	0.0	55.0	0.0	5.0	5.0	0.0	
	無職、その他	29	34.5	27.6	51.7	51.7	17.2	10.3	0.0	3.4	13.8	3.4	20.7	27.6	0.0	6.9	3.4	0.0	
居住年数	1年未満	15	0.0	0.0	66.7	20.0	13.3	0.0	0.0	13.3	20.0	0.0	6.7	66.7	6.7	40.0	13.3	0.0	
	1年～5年未満	29	0.0	6.9	65.5	27.6	6.9	31.0	6.9	6.9	27.6	0.0	3.4	48.3	10.3	27.6	0.0	0.0	
	5年～10年未満	17	5.9	23.5	58.8	17.6	5.9	29.4	11.8	5.9	47.1	0.0	0.0	47.1	0.0	35.3	0.0	0.0	
	10年～20年未満	55	29.1	32.7	50.9	21.8	9.1	7.3	7.3	3.6	18.2	7.3	9.1	63.6	0.0	16.4	3.6	0.0	
	20年～30年未満	53	71.7	37.7	30.2	32.1	7.5	9.4	1.9	0.0	15.1	7.5	9.4	39.6	0.0	11.3	0.0	0.0	
	30年以上	57	71.9	42.1	42.1	28.1	12.3	5.3	0.0	1.8	14.0	10.5	15.8	24.6	7.0	1.8	5.3	0.0	
家族構成	単身世帯	29	41.4	34.5	58.6	34.5	6.9	10.3	3.4	0.0	6.9	0.0	10.3	37.9	17.2	24.1	3.4	0.0	
	一世代世帯	32	18.8	15.6	56.3	34.4	15.6	12.5	0.0	12.5	31.3	3.1	9.4	37.5	3.1	12.5	6.3	0.0	
	二世帯世帯	116	38.8	28.4	48.3	20.7	7.8	11.2	6.9	3.4	21.6	6.9	7.8	53.4	1.7	18.1	3.4	0.0	
	三世帯世帯	33	78.8	45.5	27.3	18.2	6.1	15.2	0.0	0.0	12.1	15.2	15.2	36.4	0.0	6.1	0.0	0.0	
	その他	14	42.9	35.7	35.7	50.0	21.4	7.1	0.0	0.0	21.4	0.0	7.1	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	
の高年齢者	いる	87	57.5	39.1	41.4	35.6	10.3	10.3	0.0	0.0	18.4	8.0	16.1	43.7	1.1	2.3	1.1	0.0	
	いない	131	32.8	24.4	50.4	18.3	7.6	13.0	6.1	6.1	21.4	5.3	5.3	47.3	5.3	24.4	4.6	0.0	

(3) 愛着・誇りを感じない理由

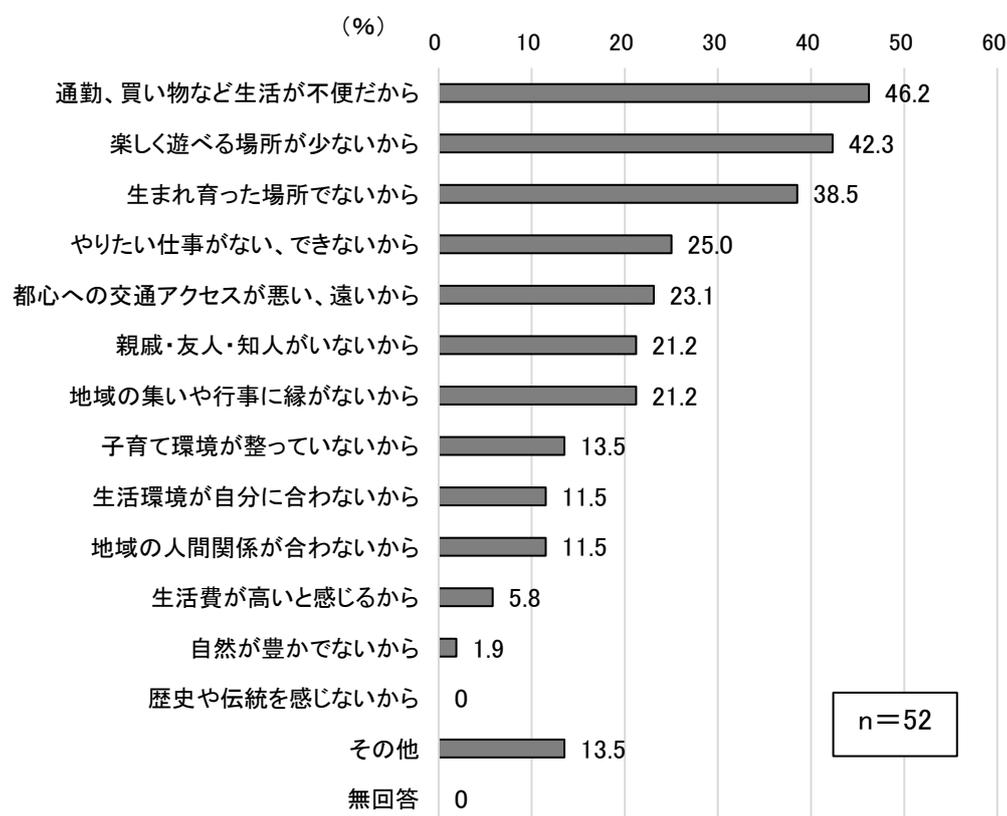
【問3 (3)】愛着や誇りを感じない理由を選んでください。(複数回答、3つまで選択可)
※問3 (1)で「3. あまり感じていない」「4. まったく感じていない」と回答した方が対象

愛着や誇りを感じない理由についてたずねたところ、「通勤、買い物など生活が不便だから」が46.2%と最も多く、次いで「楽しく遊べる場所が少ないから(42.3%)」「生まれ育った場所でないから(38.5%)」の順となった。

性別にみると、「通勤、買い物など生活が不便だから」で女性(51.4%)が男性(35.3%)を大きく上回った。

年代別にみると、「やりたい仕事がない、できないから」と回答した割合が20歳代(54.5%)で特に高い結果となった。

回答者の世帯での高齢者の有無別にみると、「通勤、買い物など生活が不便だから」で高齢者がいる世帯(60.0%)が高齢者がいない世帯(40.5%)を大きく上回った。



(単位:%)

		回答数	生まれ育った場所でないから	親戚・友人・知人がいないから	生活環境が自分に合わないから	悪い、遠いから	都市への交通アクセスが	運動、買い物など生活が不便だから	生活費が高いと感じるから	子育て環境が整っていないから	楽しく遊べる場所が少ないから	地域の人間関係が合わないから	地域の集いや行事に縁がないから	歴史や伝統を感じないから	自然が豊かでないから	やりたい仕事がない、できないから	その他	無回答
全体		52	38.5	21.2	11.5	23.1	46.2	5.8	13.5	42.3	11.5	21.2	0.0	1.9	25.0	13.5	0.0	
性別	男性	17	47.1	17.6	17.6	17.6	35.3	5.9	11.8	47.1	11.8	17.6	0.0	0.0	29.4	17.6	0.0	
	女性	35	34.3	22.9	8.6	25.7	51.4	5.7	14.3	40.0	11.4	22.9	0.0	2.9	22.9	11.4	0.0	
年代	10歳代	5	20.0	20.0	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	
	20歳代	11	9.1	9.1	18.2	54.5	45.5	9.1	0.0	45.5	18.2	9.1	0.0	9.1	54.5	18.2	0.0	
	30歳代	11	63.6	45.5	9.1	9.1	36.4	0.0	54.5	27.3	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40歳代	14	50.0	7.1	7.1	14.3	35.7	14.3	0.0	42.9	14.3	28.6	0.0	0.0	35.7	21.4	0.0	
	50歳代	7	42.9	42.9	0.0	28.6	57.1	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	
	60歳代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	70歳以上	3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	
職業	農林水産業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	会社員、団体職員	20	30.0	15.0	10.0	40.0	50.0	10.0	10.0	35.0	15.0	10.0	0.0	5.0	35.0	10.0	0.0	
	自営業	4	100.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	公務員	6	33.3	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	
	学生	4	25.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	家事専業	5	40.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
	アルバイト、パート	7	42.9	42.9	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	28.6	0.0	
	無職、その他	6	33.3	16.7	16.7	33.3	50.0	0.0	16.7	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	
居住年数	1年未満	5	60.0	40.0	20.0	40.0	60.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年～5年未満	7	57.1	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	
	5年～10年未満	8	50.0	25.0	0.0	12.5	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	
	10年～20年未満	14	35.7	28.6	28.6	14.3	42.9	7.1	7.1	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	21.4	7.1	0.0	
	20年～30年未満	13	23.1	0.0	0.0	38.5	53.8	15.4	7.7	38.5	23.1	15.4	0.0	7.7	46.2	15.4	0.0	
	30年以上	5	20.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	
家族構成	単身世帯	9	44.4	33.3	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	55.6	11.1	22.2	0.0	0.0	22.2	22.2	0.0	
	一世帯世帯	7	42.9	42.9	0.0	28.6	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	
	二世帯世帯	27	48.1	18.5	11.1	18.5	44.4	7.4	18.5	48.1	7.4	18.5	0.0	0.0	14.8	14.8	0.0	
	三世帯世帯	6	0.0	0.0	0.0	50.0	66.7	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	0.0	
	その他	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	
の高年齢者 の有無	いる	15	40.0	6.7	0.0	26.7	60.0	6.7	20.0	46.7	13.3	20.0	0.0	6.7	26.7	13.3	0.0	
	いない	37	37.8	27.0	16.2	21.6	40.5	5.4	10.8	40.5	10.8	21.6	0.0	0.0	24.3	13.5	0.0	

(4) 一宮町の住みやすさ

【問3 (4)】一宮町は住みやすいところだと感じていますか。(単数回答)

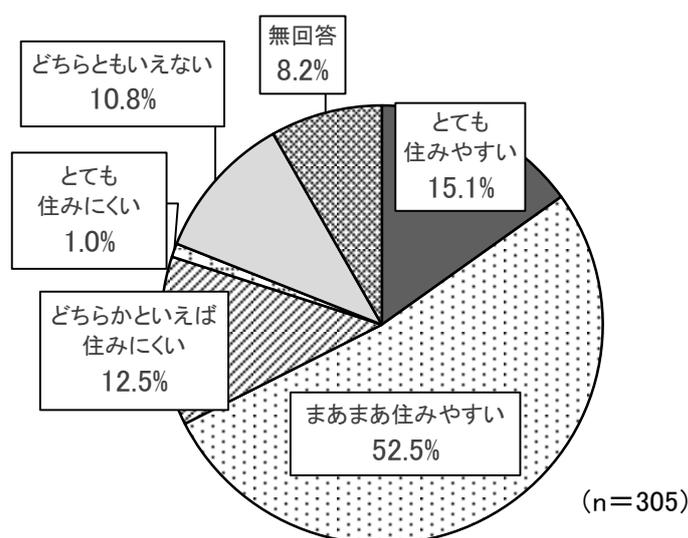
一宮町の住みやすさについてたずねたところ、「まあまあ住みやすい」が52.5%と最も多く、「とても住みやすい」の15.1%を加えると、約7割(67.6%)が『住みやすい』と回答している。

年代別にみると、70歳以上で『住みやすい』の割合が80.0%と他の年代に比べて高くなっている。

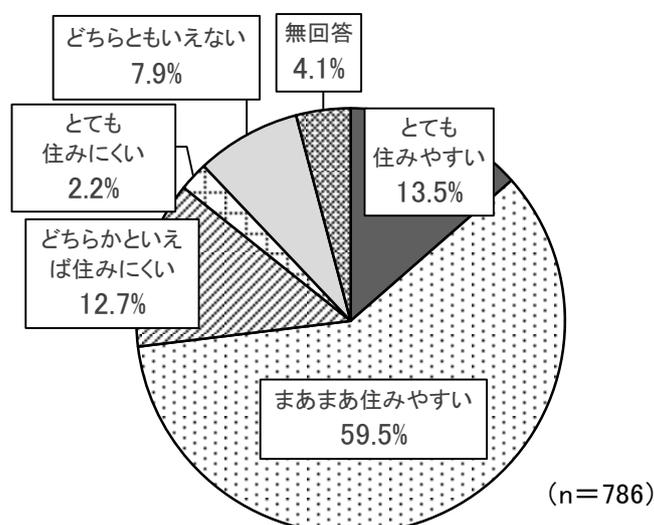
回答者の子どもや孫の年代別でみると、大学生・専門学校生の子ども・孫がいる回答者の『住みやすい』と答えた割合が55.3%と低い水準となっている。

一宮町の住みやすさについて、現行の総合計画策定時に行ったアンケート調査(平成22年1月実施、以下「前回」とする)の同様の設問と結果の比較を行ったところ、前回は『住みやすい』(「とても住みやすい」と「まあまあ住みやすい」の合計)が73.0%であったが、今回は67.6%と5.4ポイント低下している。

《今回》



《前回》



(単位:%)

	回答数	住みやすい			住みにくい			どちらともいえない	無回答	
		住みやすい	とても住みやすい	まあまあ住みやすい	住みにくい	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい			
全体	305	67.6	15.1	52.5	13.5	12.5	1.0	10.8	8.2	
性別	男性	134	70.1	17.9	52.2	9.7	9.0	0.7	11.2	9.0
	女性	170	65.3	12.4	52.9	16.5	15.3	1.2	10.6	7.6
年代	10歳代	20	55.0	5.0	50.0	20.0	20.0	0.0	15.0	10.0
	20歳代	80	70.0	15.0	55.0	10.1	8.8	1.3	11.3	8.8
	30歳代	61	70.5	14.8	55.7	14.8	14.8	0.0	8.2	6.6
	40歳代	69	60.9	17.4	43.5	18.8	18.8	0.0	11.6	8.7
	50歳代	33	63.7	6.1	57.6	12.1	9.1	3.0	12.1	12.1
	60歳代	12	75.0	16.7	58.3	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3
	70歳以上	30	80.0	26.7	53.3	6.6	3.3	3.3	10.0	3.3
職業	農林水産業	5	80.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	会社員、団体職員	120	69.2	15.0	54.2	12.5	11.7	0.8	9.2	9.2
	自営業	25	64.0	12.0	52.0	12.0	12.0	0.0	16.0	8.0
	公務員	33	78.8	27.3	51.5	15.2	15.2	0.0	3.0	3.0
	学生	31	61.3	6.5	54.8	9.7	9.7	0.0	12.9	16.1
	家事専業	23	65.2	17.4	47.8	21.7	17.4	4.3	13.0	0.0
	アルバイト、パート	30	63.3	10.0	53.3	13.3	13.3	0.0	16.7	6.7
	無職、その他	38	63.2	13.2	50.0	15.8	13.2	2.6	10.5	10.5
居住年数	1年未満	23	78.3	26.1	52.2	13.0	8.7	4.3	8.7	0.0
	1年～5年未満	44	72.7	15.9	56.8	11.4	11.4	0.0	9.1	6.8
	5年～10年未満	28	75.0	10.7	64.3	21.4	21.4	0.0	0.0	3.6
	10年～20年未満	73	60.3	15.1	45.2	19.2	17.8	1.4	13.7	6.8
	20年～30年未満	71	69.0	16.9	52.1	9.9	9.9	0.0	12.7	8.5
	30年以上	66	63.6	10.6	53.0	9.1	7.6	1.5	12.1	15.2
家族構成	単身世帯	44	68.1	29.5	38.6	11.4	9.1	2.3	11.4	9.1
	一世代世帯	44	75.0	20.5	54.5	15.9	15.9	0.0	6.8	2.3
	二世帯世帯	150	66.7	10.7	56.0	14.6	13.3	1.3	9.3	9.3
	三世帯世帯	46	63.0	8.7	54.3	8.7	8.7	0.0	15.2	13.0
	その他	19	63.2	15.8	47.4	15.8	15.8	0.0	21.1	0.0
子どもや孫の年代	未就学児	51	66.7	5.9	60.8	23.5	23.5	0.0	7.8	2.0
	小学生	41	70.8	17.1	53.7	17.1	17.1	0.0	7.3	4.9
	中学生	22	63.7	18.2	45.5	22.7	22.7	0.0	4.5	9.1
	高校生	25	60.0	16.0	44.0	12.0	8.0	4.0	16.0	12.0
	大学生・専門学校生	47	55.3	8.5	46.8	10.6	10.6	0.0	12.8	21.3
	会社員	70	68.6	10.0	58.6	7.1	5.7	1.4	15.7	8.6
	その他	12	50.0	0.0	50.0	8.3	8.3	0.0	16.7	25.0
の高年齢者	いる	114	66.7	15.8	50.9	7.0	6.1	0.9	14.9	11.4
	いない	182	67.0	13.2	53.8	18.1	17.0	1.1	8.8	6.0

(5) 住みやすい理由

【問3 (5)】一宮町が住みやすいと感じる理由をご記入ください。(自由記述)

※問3 (4)で「1. とても住みやすい」「2. まあまあ住みやすい」と回答した方が対象

一宮町が住みやすいと感じる理由について自由記述方式でたずねたところ、上総一ノ宮駅からの始発電車や特急電車による「都心等へのアクセス利便性の良さ」に関する意見が71件と最も多く、次いで、海や緑に囲まれた「豊かな自然環境(67件)」、都心にはないのどかな雰囲気などといった「静かで暮らしやすい生活環境(42件)」となった。

回答内容の分類	件数
都心等へのアクセス利便性の良さ	71
豊かな自然環境	67
静かで暮らしやすい生活環境	42
生活必需品等の買い物利便性の良さ	28
近隣住民等との人間関係の良さ	26
過ごしやすい気候条件	14
子育て・教育環境の良さ	12
住み慣れた土地だから	11
豊富で新鮮な農水産物	9
サーフィンができる	6
大規模自然災害のリスクが低い	6
地域医療体制の充実	5
移動しやすい平坦な地形	4
町域がコンパクトで生活しやすい	3
生活コストを安く抑えることができる	3

※回答内容の分類が3件以上のものを表示

(6) 住みにくい理由

【問3】(6) 一宮町が住みにくいと感じる理由をご記入ください。(自由記述)

※問3(4)で「3. どちらかといえば住みにくい」「4. とても住みにくい」と回答した方が対象

一宮町が住みにくいと感じる理由について自由記述方式でたずねたところ、あらゆる商品を取り揃えた規模の大きな商業施設がない等の「商業施設等が少ない」といった意見が14件と最も多く、次いで、小児科や産婦人科が少ない等の「医療機関が少ない」といった意見が11件、町内外を移動するには自家用車を持っていないと難しい等の「車がないと生活できない」といった意見が11件となった。

回答内容の分類	件数
商業施設等が少ない	14
医療機関が少ない	11
車がないと生活できない	11
子育て環境が整っていない	7
生活道路の整備不足	7
地域公共交通網の不足	7
広域交通網の利便性が低い	6
地域内の人間関係	4
ゴミ処理にかかる利便性が低い	3

※回答内容の分類が3件以上のものを表示

(7) 定住意向

【問3 (7)】一宮町に住み続けたいとお考えですか。(単数回答)

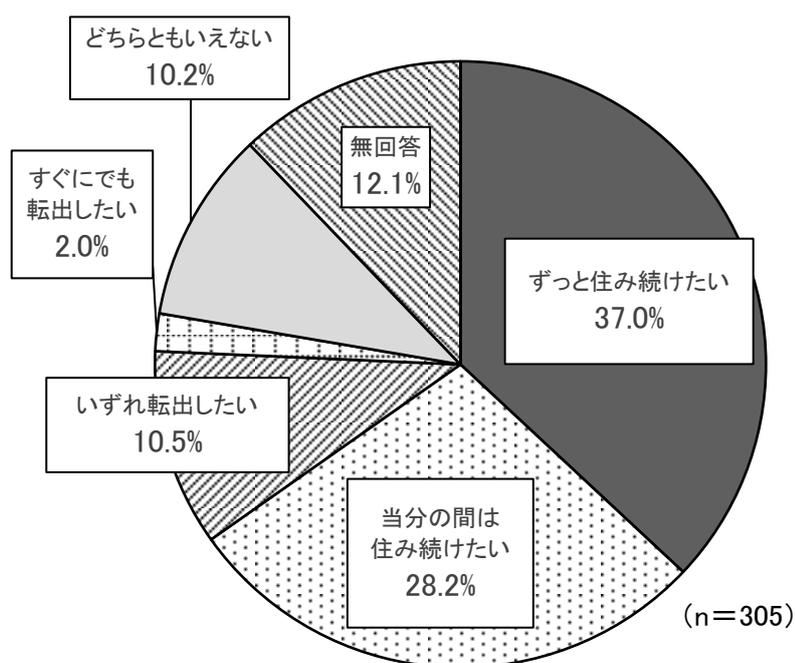
一宮町に住み続けたいかたずねたところ、「ずっと住み住み続けたい」が37.0%と最も多く、「当分の間は住み続けたい」の28.2%を加えると、約7割(65.2%)が『住み続けたい』と回答している。

年代別にみると、『住み続けたい』の割合が10歳代(35.0%)と20歳代(58.8%)で他の年代と比べて低くなっている。

職業別にみると、農林水産業では全員が「ずっと住み続けたい」と回答したが、学生では『住み続けたい』が38.7%と他の職業に比べて低くなっている。

家族構成別にみると、一世代世帯では『住み続けたい』が79.6%と8割に迫る水準だが、三世帯世帯では56.5%と低い水準となっている。

回答者の子供や孫の年代別にみると、「大学生・専門学校生」の子ども・孫がいる回答者(48.9%)や「会社員」の子ども・孫がいる回答者(52.8%)で『住み続けたい』の割合が低くなっている。



(単位:%)

		回答数	住み 続け たい	ずっと 住み続け たい	当分の 間は 住み続け たい	転出し たい	いずれ 転出 したい	すぐ に でも 転出 したい	どちら とも いえない	無回答
全体		305	65.2	37.0	28.2	12.5	10.5	2.0	10.2	12.1
性別	男性	134	67.2	38.8	28.4	9.0	7.5	1.5	9.7	14.2
	女性	170	63.5	35.3	28.2	15.3	12.9	2.4	10.6	10.6
年代	10歳代	20	35.0	10.0	25.0	25.0	15.0	10.0	25.0	15.0
	20歳代	80	58.8	26.3	32.5	15.0	12.5	2.5	15.0	11.3
	30歳代	61	75.4	47.5	27.9	13.1	13.1	0.0	3.3	8.2
	40歳代	69	66.7	31.9	34.8	10.1	10.1	0.0	8.7	14.5
	50歳代	33	63.6	39.4	24.2	12.2	6.1	6.1	12.1	12.1
	60歳代	12	75.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7
	70歳以上	30	76.7	66.7	10.0	6.7	6.7	0.0	3.3	13.3
職業	農林水産業	5	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	65.0	37.5	27.5	13.3	10.0	3.3	7.5	14.2
	自営業	25	60.0	36.0	24.0	16.0	16.0	0.0	8.0	16.0
	公務員	33	78.8	39.4	39.4	6.1	6.1	0.0	3.0	12.1
	学生	31	38.7	16.1	22.6	22.6	16.1	6.5	25.8	12.9
	家事専業	23	73.9	34.8	39.1	8.7	8.7	0.0	13.0	4.3
	アルバイト、パート	30	66.7	36.7	30.0	10.0	10.0	0.0	20.0	3.3
	無職、その他	38	68.4	44.7	23.7	10.5	10.5	0.0	5.3	15.8
居住年数	1年未満	23	73.9	26.1	47.8	17.4	17.4	0.0	4.3	4.3
	1年～5年未満	44	72.7	34.1	38.6	6.8	6.8	0.0	6.8	13.6
	5年～10年未満	28	71.5	42.9	28.6	14.3	14.3	0.0	10.7	3.6
	10年～20年未満	73	58.9	31.5	27.4	16.4	13.7	2.7	13.7	11.0
	20年～30年未満	71	59.2	32.4	26.8	14.1	9.9	4.2	12.7	14.1
	30年以上	66	68.2	51.5	16.7	7.6	6.1	1.5	7.6	16.7
家族構成	単身世帯	44	63.6	38.6	25.0	18.1	13.6	4.5	6.8	11.4
	一世代世帯	44	79.6	52.3	27.3	4.5	4.5	0.0	6.8	9.1
	二世帯世帯	150	64.0	36.0	28.0	14.6	13.3	1.3	8.7	12.7
	三世帯世帯	46	56.5	26.1	30.4	8.6	4.3	4.3	21.7	13.0
	その他	19	63.1	26.3	36.8	10.5	10.5	0.0	10.5	15.8
子どもや孫の年代	未就学児	51	66.7	45.1	21.6	15.7	13.7	2.0	3.9	13.7
	小学生	41	73.2	36.6	36.6	2.4	2.4	0.0	14.6	9.8
	中学生	22	72.8	36.4	36.4	18.1	13.6	4.5	0.0	9.1
	高校生	25	60.0	32.0	28.0	8.0	4.0	4.0	20.0	12.0
	大学生・専門学校生	47	48.9	19.1	29.8	17.1	12.8	4.3	19.1	14.9
	会社員	70	52.8	27.1	25.7	14.3	10.0	4.3	15.7	17.1
	その他	12	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
の高 有 無 者	いる	114	65.8	44.7	21.1	9.6	6.1	3.5	10.5	14.0
	いない	182	64.3	31.9	32.4	14.8	13.7	1.1	10.4	10.4

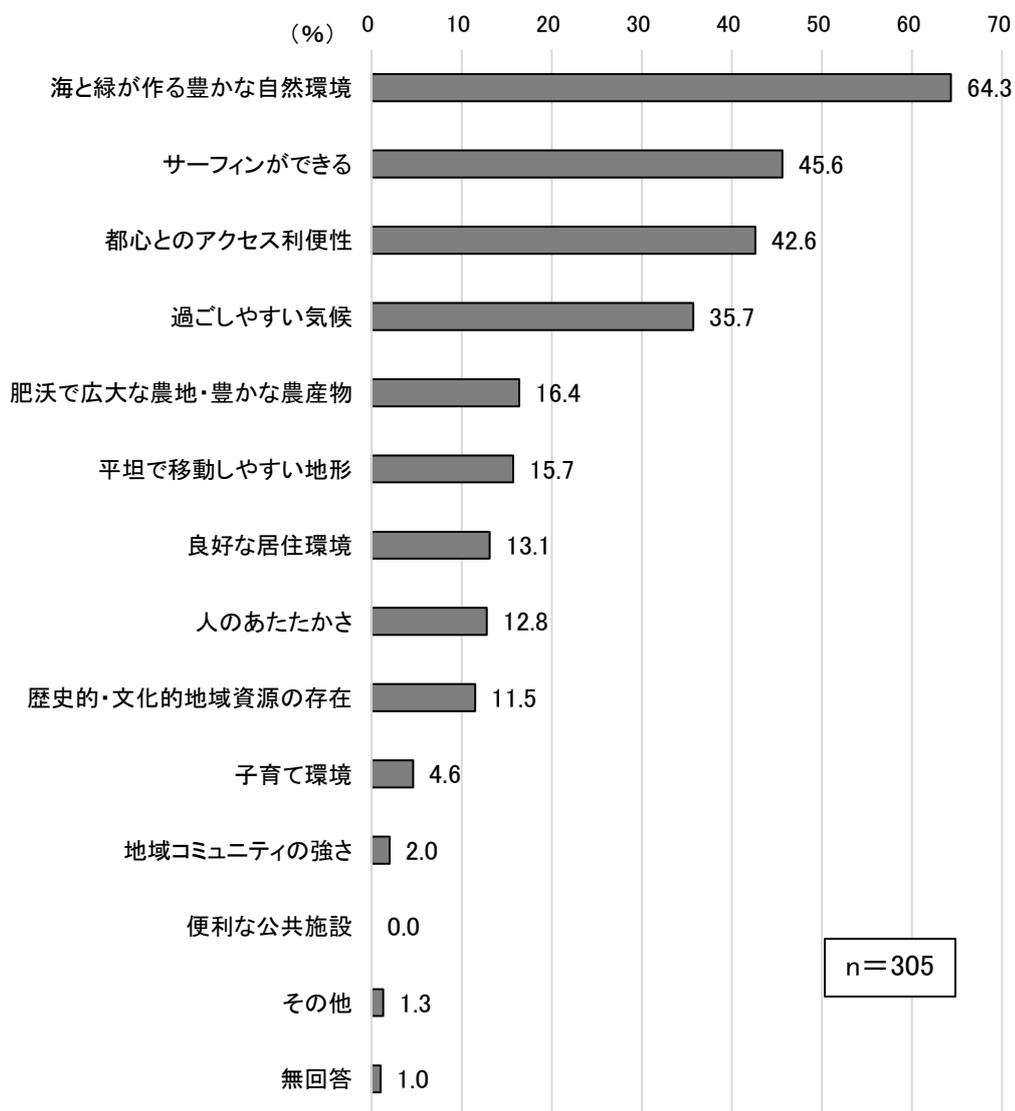
(8) 一宮町の強み

【問3 (8)】一宮町の強みとしてどのようなものが挙げられると思いますか。

(複数回答、3つまで選択可)

一宮町の強みについてたずねたところ、「海と緑が作る豊かな自然環境」が64.3%と最も多く、次いで「サーフィンができる(45.6%)」「都心とのアクセス利便性(42.6%)」の順となった。

年代別では、「過ごしやすい気候」と回答した割合が50歳代(57.6%)、60歳代(58.3%)、70歳以上(63.3%)で高くなっている。



(単位:%)

		回答数	豊かな自然環境 海と緑が作る	歴史的・文化的 地域資源の存在	サーフィンができる	過ごしやすい気候	肥沃で広大な 農地・豊かな農産物	地域コミュニティの強さ	平坦で移動しやすい地形	良好な居住環境	人のあたたかさ	子育て環境	都心とのアクセス利便性	便利な公共施設	その他	無回答
全体		305	64.3	11.5	45.6	35.7	16.4	2.0	15.7	13.1	12.8	4.6	42.6	0.0	1.3	1.0
性別	男性	134	62.7	11.2	51.5	35.8	14.2	4.5	20.1	15.7	9.7	2.2	38.8	0.0	1.5	0.7
	女性	170	65.3	11.8	41.2	35.3	18.2	0.0	12.4	11.2	15.3	6.5	45.3	0.0	1.2	1.2
年代	10歳代	20	60.0	10.0	50.0	30.0	20.0	5.0	10.0	20.0	15.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	80	65.0	13.8	43.8	27.5	12.5	0.0	16.3	12.5	12.5	2.5	36.3	0.0	1.3	1.3
	30歳代	61	62.3	8.2	60.7	31.1	13.1	4.9	16.4	9.8	18.0	9.8	36.1	0.0	1.6	1.6
	40歳代	69	73.9	8.7	53.6	24.6	17.4	1.4	10.1	14.5	10.1	8.7	46.4	0.0	1.4	0.0
	50歳代	33	42.4	12.1	45.5	57.6	15.2	3.0	15.2	15.2	12.1	0.0	48.5	0.0	3.0	3.0
	60歳代	12	83.3	8.3	33.3	58.3	25.0	0.0	16.7	16.7	8.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	30	63.3	20.0	3.3	63.3	26.7	0.0	30.0	10.0	10.0	0.0	73.3	0.0	0.0	0.0
職業	農林水産業	5	60.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	65.0	10.0	50.8	35.0	13.3	2.5	17.5	14.2	10.8	4.2	41.7	0.0	0.8	0.8
	自営業	25	60.0	8.0	48.0	36.0	20.0	4.0	20.0	4.0	8.0	4.0	56.0	0.0	0.0	4.0
	公務員	33	63.6	12.1	51.5	30.3	12.1	3.0	6.1	12.1	15.2	9.1	42.4	0.0	0.0	0.0
	学生	31	61.3	12.9	45.2	29.0	16.1	3.2	16.1	12.9	19.4	0.0	35.5	0.0	0.0	3.2
	家事専業	23	60.9	8.7	47.8	39.1	26.1	0.0	8.7	8.7	21.7	4.3	34.8	0.0	4.3	0.0
	アルバイト、パート	30	76.7	6.7	56.7	26.7	10.0	0.0	16.7	20.0	13.3	13.3	30.0	0.0	3.3	0.0
	無職、その他	38	60.5	21.1	15.8	55.3	21.1	0.0	15.8	15.8	10.5	0.0	55.3	0.0	2.6	0.0
居住年数	1年未満	23	73.9	4.3	47.8	8.7	21.7	0.0	21.7	4.3	26.1	8.7	43.5	0.0	0.0	0.0
	1年～5年未満	44	59.1	6.8	72.7	29.5	13.6	4.5	18.2	13.6	15.9	4.5	29.5	0.0	0.0	0.0
	5年～10年未満	28	60.7	10.7	60.7	39.3	14.3	3.6	0.0	14.3	10.7	17.9	32.1	0.0	3.6	0.0
	10年～20年未満	73	67.1	6.8	50.7	35.6	16.4	1.4	11.0	21.9	13.7	4.1	42.5	0.0	2.7	0.0
	20年～30年未満	71	62.0	14.1	38.0	32.4	16.9	0.0	15.5	8.5	12.7	1.4	43.7	0.0	0.0	2.8
	30年以上	66	65.2	19.7	22.7	51.5	16.7	3.0	24.2	10.6	6.1	1.5	54.5	0.0	1.5	1.5
家族構成	単身世帯	44	63.6	9.1	40.9	36.4	15.9	2.3	20.5	13.6	6.8	2.3	52.3	0.0	0.0	0.0
	一世代世帯	44	56.8	2.3	50.0	50.0	18.2	2.3	11.4	15.9	18.2	0.0	38.6	0.0	0.0	2.3
	二世帯世帯	150	68.7	13.3	47.3	32.7	16.7	1.3	12.7	14.0	16.0	6.7	40.0	0.0	2.0	0.7
	三世帯世帯	46	65.2	19.6	43.5	32.6	13.0	4.3	17.4	10.9	8.7	4.3	39.1	0.0	0.0	2.2
	その他	19	47.4	5.3	42.1	31.6	15.8	0.0	36.8	0.0	0.0	5.3	52.6	0.0	5.3	0.0
の高 有 無 者	いる	114	64.9	17.5	30.7	43.9	21.9	1.8	21.1	12.3	7.0	4.4	48.2	0.0	0.0	1.8
	いない	182	63.2	7.7	55.5	30.8	13.2	2.2	13.2	13.2	16.5	4.4	37.9	0.0	2.2	0.5

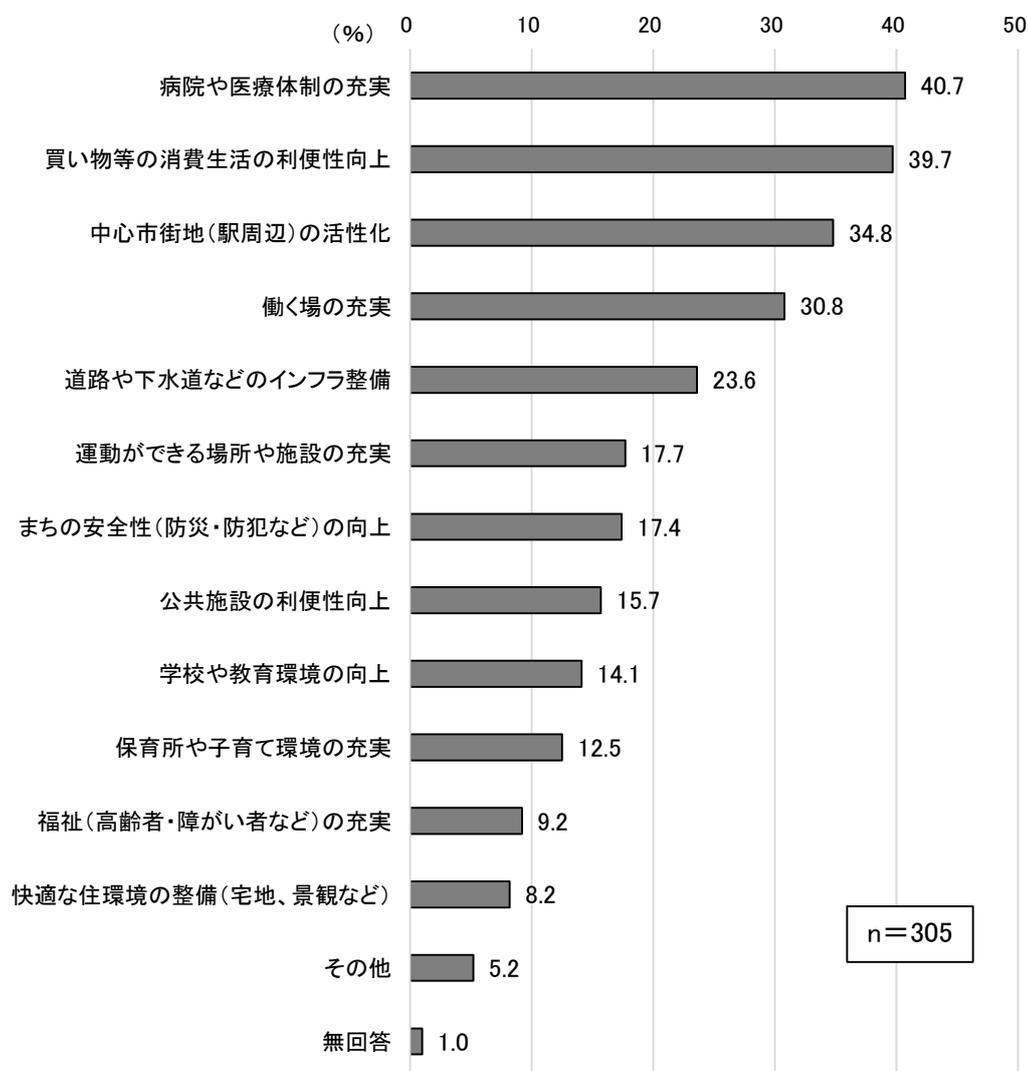
(9) 一宮町の弱み・課題

【問3 (9)】一宮町の弱みや課題としてどのようなものが挙げられると思いますか。
(複数回答、3つまで選択可)

一宮町の弱みや課題についてたずねたところ、「病院や医療体制の充実」が40.7%と最も多く、次いで「買い物等の消費生活の利便性向上(39.7%)」「中心市街地(駅周辺)の活性化(34.8%)」が続いた。

年代別にみると、「働く場の充実」と回答した割合が20歳代(38.8%)と50歳代(42.4%)で2番目に多い項目となっている。

居住年数別にみると、「保育所や子育て環境の整備」と回答した割合が1年未満(26.1%)と1年～5年未満(22.7%)で他と比べて高い割合となっている。



(単位:%)

		回答数	快適な住環境の整備 (宅地、景観など)	道路や下水道などの インフラ整備	保育所や子育て環境の充実	学校や教育環境の向上	買い物等の消費生活の 利便性向上	公共施設の利便性向上	中心市街地(駅周辺) の活性化	働く場の充実	障がい者など)の充実 福祉(高齢者・)	(防災・防犯など)の向上 まちの安全性	病院や医療体制の充実	運動ができる 場所や施設の充実	その他	無回答
全体		305	8.2	23.6	12.5	14.1	39.7	15.7	34.8	30.8	9.2	17.4	40.7	17.7	5.2	1.0
性別	男性	134	14.9	29.1	10.4	12.7	34.3	17.9	38.8	32.8	6.7	13.4	37.3	14.2	4.5	2.2
	女性	170	2.4	19.4	14.1	15.3	43.5	14.1	31.8	29.4	11.2	20.6	42.9	20.6	5.9	0.0
年代	10歳代	20	5.0	20.0	5.0	15.0	45.0	15.0	30.0	25.0	0.0	20.0	25.0	25.0	15.0	5.0
	20歳代	80	6.3	16.3	12.5	10.0	42.5	23.8	36.3	38.8	6.3	10.0	22.5	17.5	10.0	0.0
	30歳代	61	11.5	31.1	24.6	14.8	37.7	9.8	34.4	19.7	3.3	16.4	39.3	26.2	1.6	1.6
	40歳代	69	10.1	26.1	11.6	24.6	36.2	14.5	30.4	33.3	10.1	21.7	53.6	15.9	2.9	0.0
	50歳代	33	0.0	33.3	6.1	3.0	30.3	18.2	33.3	42.4	24.2	24.2	57.6	15.2	6.1	0.0
	60歳代	12	0.0	33.3	8.3	0.0	50.0	8.3	33.3	25.0	8.3	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	30	16.7	10.0	3.3	16.7	46.7	10.0	46.7	20.0	16.7	20.0	43.3	10.0	0.0	3.3
職業	農林水産業	5	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	7.5	26.7	15.8	12.5	40.0	12.5	40.0	28.3	9.2	20.8	40.8	14.2	5.8	0.0
	自営業	25	24.0	28.0	8.0	8.0	16.0	16.0	32.0	40.0	12.0	24.0	44.0	16.0	0.0	4.0
	公務員	33	6.1	24.2	6.1	6.1	42.4	30.3	21.2	30.3	9.1	6.1	51.5	18.2	3.0	6.1
	学生	31	3.2	12.9	3.2	19.4	41.9	25.8	35.5	19.4	3.2	22.6	22.6	25.8	9.7	0.0
	家事専業	23	4.3	30.4	17.4	17.4	30.4	21.7	30.4	26.1	4.3	17.4	43.5	34.8	8.7	0.0
	アルバイト、パート	30	6.7	30.0	16.7	23.3	46.7	3.3	23.3	33.3	3.3	16.7	43.3	30.0	6.7	0.0
	無職、その他	38	10.5	13.2	13.2	18.4	44.7	13.2	44.7	42.1	18.4	10.5	31.6	5.3	2.6	0.0
居住年数	1年未満	23	8.7	26.1	26.1	13.0	21.7	13.0	21.7	17.4	4.3	8.7	34.8	17.4	8.7	8.7
	1年～5年未満	44	13.6	36.4	22.7	11.4	31.8	9.1	31.8	36.4	2.3	18.2	40.9	9.1	2.3	0.0
	5年～10年未満	28	7.1	32.1	14.3	17.9	42.9	21.4	35.7	25.0	3.6	17.9	42.9	21.4	10.7	0.0
	10年～20年未満	73	11.0	16.4	8.2	16.4	43.8	17.8	35.6	31.5	2.7	15.1	50.7	24.7	6.8	0.0
	20年～30年未満	71	2.8	16.9	11.3	12.7	39.4	21.1	36.6	42.3	12.7	15.5	25.4	15.5	7.0	1.4
	30年以上	66	7.6	25.8	6.1	13.6	45.5	10.6	37.9	21.2	21.2	24.2	47.0	16.7	0.0	0.0
家族構成	単身世帯	44	4.5	18.2	9.1	9.1	50.0	18.2	22.7	31.8	15.9	9.1	43.2	13.6	2.3	4.5
	一世代世帯	44	15.9	31.8	6.8	4.5	40.9	15.9	40.9	36.4	4.5	18.2	38.6	22.7	2.3	0.0
	二世帯世帯	150	6.7	23.3	15.3	20.0	36.7	16.0	36.7	26.7	8.0	18.0	46.0	17.3	6.7	0.7
	三世帯世帯	46	6.5	21.7	13.0	13.0	50.0	13.0	34.8	32.6	8.7	21.7	23.9	15.2	4.3	0.0
	その他	19	15.8	26.3	10.5	5.3	5.3	15.8	36.8	42.1	10.5	15.8	36.8	26.3	10.5	0.0
の高 有 無 者	いる	114	9.6	19.3	10.5	10.5	44.7	13.2	43.0	29.8	14.9	20.2	38.6	14.9	0.9	0.9
	いない	182	6.0	26.9	13.7	16.5	35.2	17.6	29.1	31.9	5.5	15.9	42.9	18.7	8.2	1.1

(10) 将来の一宮町にふさわしいキーワード

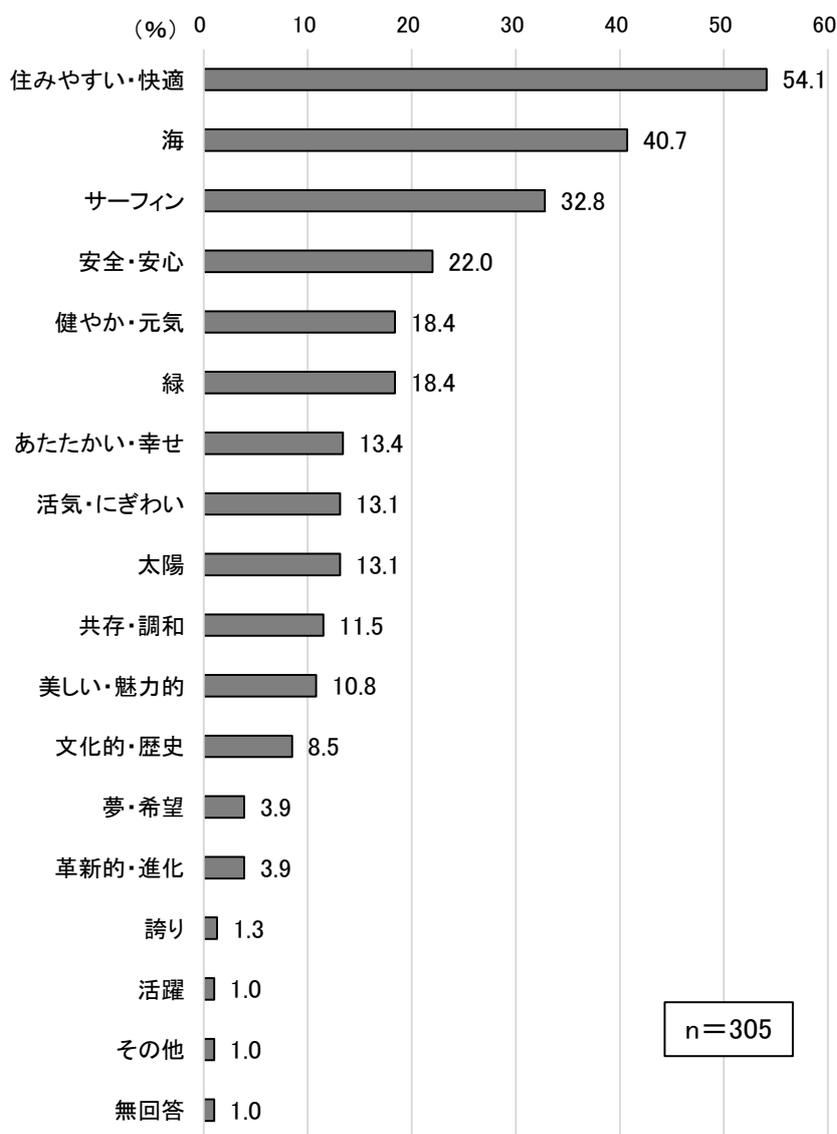
【問3 (10)】将来の一宮町の姿にふさわしいキーワードとしてどのようなものが挙げられると思いますか。(複数回答、3つまで選択可)

将来の一宮町にふさわしいキーワードについてたずねたところ、「住みやすい・快適」が54.1%と最も多く、次いで「海(40.7%)」「サーフィン(32.8%)」「安全・安心(22.0%)」「健やか・元気(18.4%)」「緑(18.4%)」の順となっている。

年代別にみると、「美しい・魅力的」と回答した割合が10歳代(20.0%)、20歳代(10.0%)、30歳代(21.3%)で40歳代以上に比べて割合が高くなっている。一方、「文化的・歴史」は年代が上がるほど回答割合が高い傾向となっている。

居住年数別にみると、1年未満の「あたたかい・幸せ」と「美しい・魅力的」が21.7%と4番目に回答割合が高い項目となっている。

回答者の世帯での高齢者の有無別にみると、高齢者がいる世帯では、「住みやすい・快適」が66.7%と突出して高くなっている。



(性別)

性別	男性	女性
住みやすい・快適	56.7	52.4
健やか・元気	20.1	17.1
活気・にぎわい	16.4	10.6
あたたかい・幸せ	15.7	11.8
美しい・魅力的	12.7	9.4
夢・希望	2.2	5.3
誇り	0.0	2.4
共存・調和	9.0	13.5
安全・安心	19.4	24.1
革新的・進化	4.5	3.5
活躍	1.5	0.6
文化的・歴史	7.5	9.4
緑	13.4	21.8
太陽	9.0	15.9
海	41.8	39.4
サーフィン	38.8	28.2
その他	2.2	0
無回答	0.7	1.2

(年代)

年代	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
住みやすい・快適	55.0	46.3	55.7	52.2	57.6	75.0	63.3
健やか・元気	10.0	10.0	16.4	26.1	30.3	8.3	23.3
活気・にぎわい	5.0	13.8	18.0	8.7	15.2	25.0	10.0
あたたかい・幸せ	15.0	10.0	14.8	17.4	15.2	16.7	6.7
美しい・魅力的	20.0	10.0	21.3	4.3	9.1	0.0	6.7
夢・希望	0.0	1.3	1.6	7.2	6.1	0.0	10.0
誇り	0.0	1.3	0.0	0.0	3.0	0.0	6.7
共存・調和	10.0	5.0	9.8	14.5	24.2	0.0	16.7
安全・安心	30.0	18.8	16.4	21.7	21.2	25.0	36.7
革新的・進化	5.0	3.8	9.8	2.9	0.0	0.0	0.0
活躍	0.0	1.3	1.6	0.0	0.0	8.3	0.0
文化的・歴史	0.0	6.3	6.6	7.2	12.1	25.0	16.7
緑	25.0	23.8	14.8	14.5	12.1	16.7	23.3
太陽	35.0	17.5	6.6	13.0	6.1	8.3	10.0
海	50.0	46.3	34.4	37.7	30.3	41.7	50.0
サーフィン	25.0	38.8	42.6	39.1	24.2	16.7	3.3
その他	0.0	2.5	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	1.3	0.0	0.0	3.0	0.0	3.3

(職業)

職業	農林水産業	会社員、 団体職員	自営業	公務員	学生	家事専業	アルバイト、 パート	無職、 その他
住みやすい・快適	60.0	52.5	52.0	54.5	54.8	56.5	46.7	63.2
健やか・元気	20.0	20.8	20.0	15.2	6.5	26.1	16.7	18.4
活気・にぎわい	0.0	19.2	8.0	9.1	6.5	13.0	10.0	10.5
あたたかい・幸せ	20.0	15.8	8.0	15.2	9.7	13.0	13.3	10.5
美しい・魅力的	20.0	8.3	4.0	24.2	12.9	26.1	3.3	5.3
夢・希望	0.0	3.3	0.0	6.1	0.0	8.7	3.3	7.9
誇り	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	4.3	0.0	5.3
共存・調和	0.0	11.7	16.0	18.2	6.5	21.7	6.7	5.3
安全・安心	20.0	19.2	28.0	15.2	19.4	21.7	30.0	28.9
革新的・進化	0.0	5.0	4.0	6.1	6.5	0.0	3.3	0.0
活躍	0.0	0.8	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	2.6
文化的・歴史	0.0	6.7	16.0	12.1	6.5	4.3	3.3	15.8
緑	40.0	15.8	16.0	9.1	19.4	26.1	30.0	18.4
太陽	0.0	9.2	16.0	9.1	22.6	8.7	20.0	18.4
海	40.0	39.2	52.0	30.3	51.6	39.1	30.0	47.4
サーフィン	0.0	35.0	32.0	42.4	35.5	30.4	40.0	15.8
その他	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	20.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6

(居住年数)

居住年数	1年未満	1年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年～ 20年未満	20年～ 30年未満	30年以上
住みやすい・快適	43.5	68.2	39.3	53.4	49.3	60.6
健やか・元気	17.4	15.9	17.9	9.6	16.9	31.8
活気・にぎわい	13.0	18.2	14.3	8.2	12.7	15.2
あたたかい・幸せ	21.7	9.1	7.1	17.8	7.0	18.2
美しい・魅力的	21.7	15.9	14.3	8.2	5.6	10.6
夢・希望	4.3	0.0	0.0	9.6	1.4	4.5
誇り	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	1.5
共存・調和	8.7	6.8	21.4	12.3	14.1	7.6
安全・安心	13.0	11.4	10.7	21.9	22.5	36.4
革新的・進化	0.0	6.8	7.1	4.1	4.2	1.5
活躍	0.0	0.0	0.0	1.4	1.4	1.5
文化的・歴史	4.3	6.8	3.6	4.1	11.3	15.2
緑	17.4	11.4	17.9	24.7	22.5	12.1
太陽	13.0	4.5	21.4	23.3	14.1	3.0
海	52.2	34.1	50.0	45.2	39.4	33.3
サーフィン	56.5	50.0	50.0	28.8	31.0	12.1
その他	4.3	0.0	0.0	0.0	1.4	1.5
無回答	0.0	0.0	0.0	1.4	1.4	1.5

(家族構成)

家族構成	単身世帯	一世代世帯	二世代世帯	三世代世帯	その他
住みやすい・快適	38.6	50.0	56.7	58.7	68.4
健やか・元気	13.6	25.0	20.7	10.9	10.5
活気・にぎわい	15.9	6.8	14.7	13.0	10.5
あたたかい・幸せ	6.8	13.6	15.3	17.4	5.3
美しい・魅力的	11.4	9.1	10.0	13.0	10.5
夢・希望	4.5	4.5	4.0	2.2	5.3
誇り	4.5	0.0	0.7	2.2	0.0
共存・調和	6.8	13.6	14.0	10.9	0.0
安全・安心	20.5	13.6	23.3	23.9	31.6
革新的・進化	6.8	2.3	3.3	6.5	0.0
活躍	0.0	2.3	0.0	2.2	5.3
文化的・歴史	6.8	9.1	8.7	13.0	0.0
緑	29.5	25.0	16.0	15.2	0.0
太陽	18.2	11.4	12.7	10.9	15.8
海	47.7	43.2	39.3	30.4	52.6
サーフィン	38.6	40.9	31.3	28.3	26.3
その他	2.3	0.0	0.7	2.2	0.0
無回答	0.0	0.0	0.7	2.2	5.3

(高齢者の有無)

高齢者の有無	いる	いない
住みやすい・快適	66.7	47.3
健やか・元気	19.3	18.1
活気・にぎわい	12.3	14.3
あたたかい・幸せ	14.0	12.6
美しい・魅力的	9.6	11.0
夢・希望	5.3	2.7
誇り	0.9	1.1
共存・調和	9.6	13.2
安全・安心	26.3	19.8
革新的・進化	1.8	5.5
活躍	2.6	0.0
文化的・歴史	15.8	3.8
緑	16.7	18.7
太陽	10.5	13.2
海	36.8	42.3
サーフィン	17.5	42.3
その他	0.9	1.1
無回答	1.8	0.5

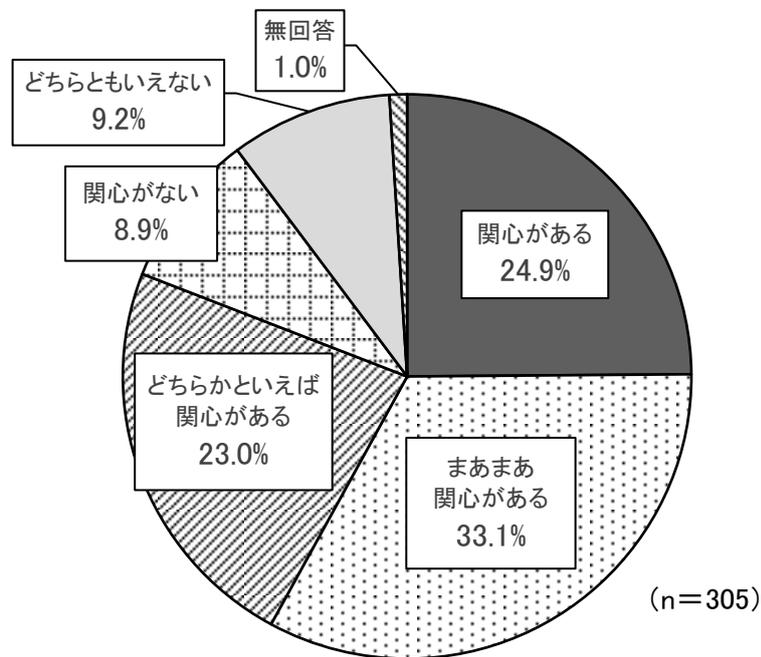
4. 一宮町の町政（まちづくり）について

（1）町政への関心

【問3（11）】一宮町の町政（まちづくり）について、どの程度関心をお持ちですか。
（単数回答）

町政への関心についてたずねたところ、「まあまあ関心がある」が33.1%と最も多く、「関心がある（24.9%）」と「どちらかといえば関心がある（23.0%）」を加えると、約8割（81.0%）が『関心がある』と回答している。

年代別では、10歳代で『関心がある』が40.0%と他の年代に比べて著しく低い割合となった。居住年数別にみると、1年未満で『関心がある』が95.6%と突出して高い割合となった。



(単位:%)

		回答数	関心				関心がない	どちらともいえない	無回答
			関心がある	関心がある	まあまあ関心がある	どちらかといえば関心がある			
全体		305	81.0	24.9	33.1	23.0	8.9	9.2	1.0
性別	男性	134	82.8	27.6	35.1	20.1	6.7	9.7	0.7
	女性	170	79.5	22.4	31.8	25.3	10.6	8.8	1.2
年代	10歳代	20	40.0	10.0	15.0	15.0	25.0	35.0	0.0
	20歳代	80	80.0	17.5	33.8	28.7	11.3	7.5	1.3
	30歳代	61	83.6	27.9	42.6	13.1	8.2	6.6	1.6
	40歳代	69	89.8	30.4	33.3	26.1	1.4	8.7	0.0
	50歳代	33	78.8	12.1	36.4	30.3	15.2	6.1	0.0
	60歳代	12	83.3	25.0	33.3	25.0	8.3	8.3	0.0
	70歳以上	30	86.7	50.0	20.0	16.7	3.3	6.7	3.3
職業	農林水産業	5	100.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	81.7	24.2	34.2	23.3	10.8	7.5	0.0
	自営業	25	92.0	36.0	44.0	12.0	4.0	4.0	0.0
	公務員	33	93.9	33.3	33.3	27.3	6.1	0.0	0.0
	学生	31	64.5	16.1	16.1	32.3	9.7	25.8	0.0
	家事専業	23	82.6	17.4	39.1	26.1	4.3	8.7	4.3
	アルバイト、パート	30	76.6	13.3	43.3	20.0	10.0	10.0	3.3
	無職、その他	38	73.7	31.6	23.7	18.4	10.5	13.2	2.6
居住年数	1年未満	23	95.6	30.4	30.4	34.8	4.3	0.0	0.0
	1年～5年未満	44	86.4	34.1	34.1	18.2	2.3	11.4	0.0
	5年～10年未満	28	89.4	28.6	42.9	17.9	10.7	0.0	0.0
	10年～20年未満	73	74.0	26.0	28.8	19.2	8.2	16.4	1.4
	20年～30年未満	71	74.7	15.5	33.8	25.4	16.9	8.5	0.0
	30年以上	66	83.3	24.2	33.3	25.8	6.1	7.6	3.0
家族構成	単身世帯	44	84.0	31.8	29.5	22.7	11.4	4.5	0.0
	一世代世帯	44	88.6	34.1	31.8	22.7	2.3	9.1	0.0
	二世帯世帯	150	79.3	23.3	32.0	24.0	11.3	8.7	0.7
	三世帯世帯	46	82.5	21.7	39.1	21.7	2.2	10.9	4.3
	その他	19	63.2	10.5	31.6	21.1	15.8	21.1	0.0
の高年齢者	いる	114	79.8	28.9	29.8	21.1	6.1	12.3	1.8
	いない	182	80.8	22.0	34.1	24.7	11.0	7.7	0.5

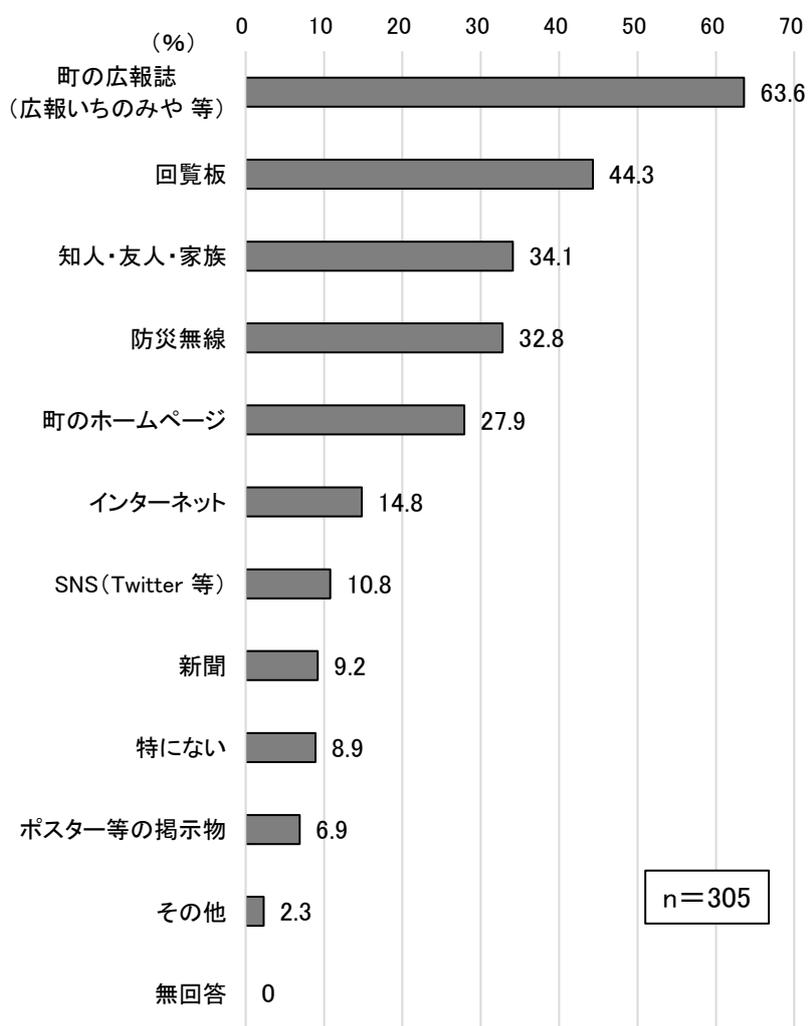
(2) 町政の情報入手先

【問3 (12)】あなたは町政の動きや町の仕事・行事等について、主に何から情報を得ていますか。(複数回答、あてはまるもの全て選択可)

町政に関する情報の入手先についてたずねたところ、「町の広報誌（広報いちのみや等）」が63.6%と最も多く、次いで「回覧板（44.3%）」「知人・友人・家族（34.1%）」の順となっている。

年代別にみると、「町の広報誌（広報いちのみや等）」と回答した割合が10歳代（35.0%）と20歳代（45.0%）で他の年代に比べて低くなっている。

職業別にみると、「知人・友人・家族」と回答した割合が学生（48.4%）やアルバイト・パート（43.3%）で他の職業に比べると高い割合となった。



(単位:%)

		回答数	(広報いちのみや等) 町の広報誌	町のホームページ	防災無線	知人・友人・家族	回覧板	新聞	インターネット	(Twitter等) SNS	ポスター等の掲示物	特になし	その他	無回答
全体		305	63.6	27.9	32.8	34.1	44.3	9.2	14.8	10.8	6.9	8.9	2.3	0.0
性別	男性	134	61.2	31.3	34.3	31.3	44.0	11.2	21.6	9.7	9.7	9.7	3.0	0.0
	女性	170	65.3	25.3	31.8	35.9	44.1	7.6	9.4	11.8	4.7	8.2	1.8	0.0
年代	10歳代	20	35.0	10.0	40.0	40.0	25.0	0.0	20.0	10.0	5.0	20.0	0.0	0.0
	20歳代	80	45.0	17.5	23.8	28.7	35.0	7.5	10.0	5.0	3.8	16.3	2.5	0.0
	30歳代	61	62.3	34.4	24.6	29.5	37.7	3.3	29.5	18.0	8.2	6.6	4.9	0.0
	40歳代	69	75.4	40.6	27.5	43.5	43.5	4.3	15.9	17.4	8.7	2.9	1.4	0.0
	50歳代	33	78.8	27.3	51.5	18.2	57.6	9.1	6.1	9.1	6.1	3.0	3.0	0.0
	60歳代	12	75.0	50.0	58.3	33.3	75.0	25.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
	70歳以上	30	86.7	16.7	50.0	50.0	70.0	36.7	3.3	3.3	13.3	6.7	0.0	0.0
職業	農林水産業	5	80.0	20.0	60.0	40.0	80.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	65.0	34.2	25.8	32.5	44.2	5.8	20.0	8.3	6.7	7.5	2.5	0.0
	自営業	25	56.0	16.0	36.0	40.0	56.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	0.0	0.0
	公務員	33	78.8	51.5	42.4	15.2	24.2	9.1	12.1	21.2	3.0	12.1	6.1	0.0
	学生	31	35.5	6.5	32.3	48.4	29.0	0.0	12.9	6.5	3.2	16.1	0.0	0.0
	家事専業	23	73.9	30.4	39.1	26.1	60.9	4.3	13.0	21.7	13.0	0.0	0.0	0.0
	アルバイト、パート	30	50.0	13.3	16.7	43.3	33.3	6.7	13.3	10.0	6.7	13.3	6.7	0.0
	無職、その他	38	76.3	23.7	50.0	36.8	60.5	26.3	5.3	7.9	5.3	5.3	0.0	0.0
居住年数	1年未満	23	34.8	17.4	17.4	26.1	21.7	0.0	17.4	8.7	4.3	26.1	8.7	0.0
	1年～5年未満	44	54.5	43.2	25.0	22.7	36.4	4.5	22.7	15.9	4.5	11.4	6.8	0.0
	5年～10年未満	28	71.4	25.0	17.9	42.9	46.4	7.1	14.3	25.0	3.6	0.0	3.6	0.0
	10年～20年未満	73	61.6	23.3	35.6	45.2	46.6	13.7	13.7	13.7	9.6	9.6	1.4	0.0
	20年～30年未満	71	63.4	22.5	31.0	26.8	39.4	8.5	15.5	2.8	7.0	9.9	0.0	0.0
	30年以上	66	78.8	33.3	48.5	36.4	59.1	12.1	9.1	7.6	7.6	3.0	0.0	0.0
家族構成	単身世帯	44	54.5	29.5	29.5	29.5	31.8	9.1	11.4	6.8	13.6	13.6	2.3	0.0
	一世代世帯	44	61.4	22.7	31.8	34.1	52.3	18.2	13.6	11.4	2.3	11.4	6.8	0.0
	二世帯世帯	150	68.0	30.0	28.7	38.7	43.3	6.0	18.0	12.0	6.7	7.3	0.7	0.0
	三世帯世帯	46	65.2	21.7	39.1	28.3	56.5	13.0	10.9	13.0	8.7	6.5	4.3	0.0
	その他	19	52.6	26.3	52.6	26.3	36.8	5.3	5.3	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0
の高年齢者 の有無	いる	114	71.1	28.1	46.5	32.5	57.0	14.9	10.5	10.5	9.6	5.3	2.6	0.0
	いない	182	58.2	28.0	24.7	35.7	36.3	4.4	18.1	11.5	5.5	11.0	1.6	0.0

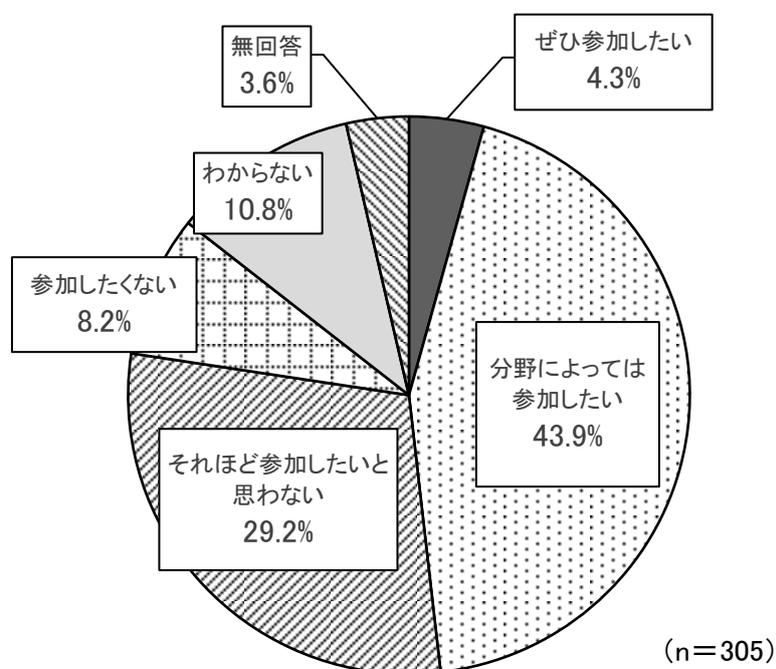
(3) まちづくりへの町民参加意向

【問3 (13)】まちづくりへの町民参加（町民と行政との協働によるまちづくり）についてどう考えていますか。（単数回答）

まちづくりへの町民参加意向についてたずねたところ、「分野によっては参加したい」が43.9%と最も多く、「ぜひ参加したい」の4.3%を加えると、約5割（48.2%）が『参加したい』と回答している。

年代別にみると、『参加したい』と回答した割合が10歳代で35.0%と他の年代に比べて低くなっている。

回答者の子どもや孫の年代別にみると、『参加したい』と回答した割合が、未就学児の子どもや孫を持つ回答者（68.6%）や小学生の子どもや孫を持つ回答者（65.8%）で高い割合となっている。



(単位:%)

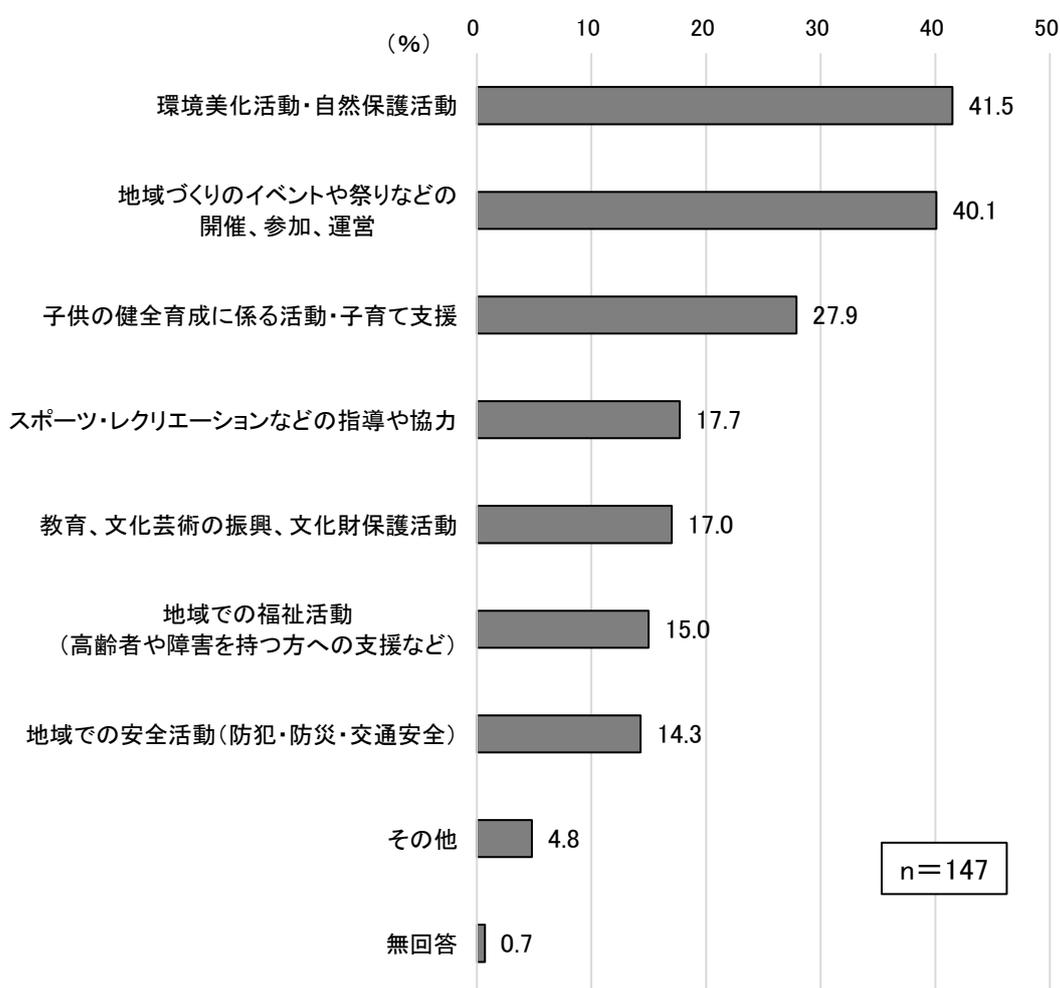
		回答数	参加 したい	ぜひ 参加 したい	分野に よっては 参加 したい	参加 したく ない	それほど 参加 したいと 思わない	参加 したく ない	わから ない	無回答
全体		305	48.2	4.3	43.9	37.4	29.2	8.2	10.8	3.6
性別	男性	134	51.5	6.0	45.5	34.4	28.4	6.0	9.7	4.5
	女性	170	45.3	2.9	42.4	40.0	30.0	10.0	11.8	2.9
年代	10歳代	20	35.0	0.0	35.0	40.0	20.0	20.0	25.0	0.0
	20歳代	80	43.8	6.3	37.5	40.0	32.5	7.5	13.8	2.5
	30歳代	61	59.0	8.2	50.8	32.8	23.0	9.8	8.2	0.0
	40歳代	69	49.3	2.9	46.4	34.7	24.6	10.1	11.6	4.3
	50歳代	33	45.5	0.0	45.5	45.5	39.4	6.1	6.1	3.0
	60歳代	12	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	30	46.6	3.3	43.3	30.0	30.0	0.0	6.7	16.7
職業	農林水産業	5	60.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	会社員、団体職員	120	44.2	4.2	40.0	44.2	35.0	9.2	9.2	2.5
	自営業	25	52.0	4.0	48.0	36.0	24.0	12.0	4.0	8.0
	公務員	33	54.6	6.1	48.5	39.4	30.3	9.1	6.1	0.0
	学生	31	51.7	6.5	45.2	29.1	19.4	9.7	16.1	3.2
	家事専業	23	56.5	4.3	52.2	26.1	26.1	0.0	17.4	0.0
	アルバイト、パート	30	46.6	3.3	43.3	40.0	26.7	13.3	13.3	0.0
	無職、その他	38	44.7	2.6	42.1	31.5	28.9	2.6	13.2	10.5
居住年数	1年未満	23	56.5	8.7	47.8	34.7	30.4	4.3	8.7	0.0
	1年～5年未満	44	47.8	11.4	36.4	36.3	31.8	4.5	11.4	4.5
	5年～10年未満	28	67.9	3.6	64.3	25.0	14.3	10.7	3.6	3.6
	10年～20年未満	73	53.5	1.4	52.1	30.1	17.8	12.3	12.3	4.1
	20年～30年未満	71	32.4	4.2	28.2	53.6	42.3	11.3	12.7	1.4
	30年以上	66	48.5	1.5	47.0	34.8	31.8	3.0	10.6	6.1
家族構成	単身世帯	44	40.9	9.1	31.8	43.2	34.1	9.1	6.8	9.1
	一世代世帯	44	54.5	6.8	47.7	34.0	29.5	4.5	9.1	2.3
	二世帯世帯	150	51.3	2.0	49.3	38.0	27.3	10.7	7.3	3.3
	三世帯世帯	46	52.2	6.5	45.7	28.3	26.1	2.2	17.4	2.2
	その他	19	15.8	0.0	15.8	47.4	42.1	5.3	36.8	0.0
子どもや孫の年代	未就学児	51	68.6	3.9	64.7	25.4	17.6	7.8	3.9	2.0
	小学生	41	65.8	2.4	63.4	26.9	22.0	4.9	2.4	4.9
	中学生	22	40.9	0.0	40.9	40.9	31.8	9.1	13.6	4.5
	高校生	25	52.0	4.0	48.0	32.0	20.0	12.0	12.0	4.0
	大学生・専門学校生	47	40.5	4.3	36.2	40.5	27.7	12.8	17.0	2.1
	会社員	70	44.3	1.4	42.9	44.3	35.7	8.6	10.0	1.4
	その他	12	8.3	0.0	8.3	41.7	41.7	0.0	41.7	8.3
の高 有 無 者	いる	114	47.4	4.4	43.0	35.1	28.1	7.0	14.0	3.5
	いない	182	48.3	3.8	44.5	39.5	30.2	9.3	9.3	2.7

(4) 参加したい活動

【問3 (14)】どのような活動に参加したいと思われませんか。(複数回答、2つまで選択可)
※問3 (13)で「1. ぜひ参加したい」「2. 分野によっては参加したい」と回答した方が対象

どのようなまちづくり活動に参加したいかたずねたところ、「環境美化活動・自然保護活動」が41.5%と最も多く、次いで「地域づくりのイベントや祭りなどの開催、参加、運営(40.1%)」「子供の健全育成に係る活動・子育て支援(27.9%)」の順となった。

年代別にみると、「スポーツ・レクリエーションなどの指導や協力」と回答した割合が10歳代で42.9%と他の年代に比べて高くなっている。また、「地域での福祉活動(高齢者や障害を持つ方への支援など)」と回答した割合は70歳以上で42.9%と他の年代に比べて高くなっている。



(単位:%)

		回答数	環境美化活動・自然保護活動	スポーツ・レクリエーションなどの指導や協力	教育、文化芸術の振興、文化財保護活動	子供の健全育成に係る活動・子育て支援	地域での福祉活動(高齢者や障害を持つ方への支援など)	(防犯・防災・交通安全)地域での安全活動	祭りなどの開催、参加、運営	地域づくりのイベントや	その他	無回答
全体		147	41.5	17.7	17.0	27.9	15.0	14.3	40.1	4.8	0.7	
性別	男性	69	49.3	20.3	21.7	18.8	8.7	17.4	42.0	7.2	0.0	
	女性	77	33.8	15.6	13.0	36.4	20.8	11.7	39.0	2.6	1.3	
年代	10歳代	7	42.9	42.9	14.3	14.3	14.3	28.6	57.1	0.0	0.0	
	20歳代	35	42.9	17.1	28.6	20.0	11.4	2.9	51.4	0.0	2.9	
	30歳代	36	38.9	13.9	11.1	44.4	2.8	19.4	47.2	8.3	0.0	
	40歳代	34	35.3	26.5	8.8	29.4	17.6	17.6	41.2	5.9	0.0	
	50歳代	15	40.0	13.3	26.7	26.7	13.3	0.0	20.0	13.3	0.0	
	60歳代	6	66.7	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	
	70歳以上	14	50.0	0.0	14.3	21.4	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	
職業	農林水産業	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	
	会社員、団体職員	53	45.3	17.0	15.1	26.4	18.9	18.9	43.4	7.5	0.0	
	自営業	13	30.8	7.7	0.0	23.1	0.0	30.8	53.8	0.0	7.7	
	公務員	18	38.9	27.8	33.3	33.3	5.6	11.1	27.8	0.0	0.0	
	学生	16	37.5	31.3	25.0	18.8	18.8	6.3	62.5	0.0	0.0	
	家事専業	13	61.5	15.4	7.7	30.8	15.4	0.0	38.5	0.0	0.0	
	アルバイト、パート	14	21.4	14.3	14.3	50.0	7.1	7.1	28.6	14.3	0.0	
	無職、その他	17	47.1	11.8	17.6	23.5	23.5	11.8	23.5	5.9	0.0	
居住年数	1年未満	13	46.2	23.1	7.7	38.5	7.7	7.7	46.2	0.0	0.0	
	1年～5年未満	21	61.9	14.3	9.5	28.6	4.8	9.5	52.4	14.3	0.0	
	5年～10年未満	19	52.6	26.3	5.3	36.8	10.5	10.5	36.8	10.5	0.0	
	10年～20年未満	39	38.5	25.6	15.4	23.1	12.8	15.4	43.6	2.6	0.0	
	20年～30年未満	23	39.1	21.7	30.4	13.0	13.0	4.3	34.8	4.3	4.3	
	30年以上	32	25.0	0.0	25.0	34.4	31.3	28.1	31.3	0.0	0.0	
家族構成	単身世帯	18	38.9	38.9	16.7	16.7	16.7	16.7	27.8	11.1	5.6	
	一世代世帯	24	62.5	16.7	12.5	8.3	25.0	4.2	20.8	8.3	0.0	
	二世帯世帯	77	36.4	18.2	16.9	33.8	11.7	15.6	50.6	3.9	0.0	
	三世帯世帯	24	37.5	4.2	25.0	37.5	16.7	16.7	37.5	0.0	0.0	
	その他	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	
子どもや孫の年代	未就学児	35	31.4	17.1	11.4	68.6	2.9	11.4	48.6	2.9	0.0	
	小学生	27	40.7	14.8	7.4	40.7	18.5	18.5	44.4	0.0	0.0	
	中学生	9	33.3	33.3	0.0	22.2	22.2	0.0	33.3	11.1	0.0	
	高校生	13	38.5	23.1	15.4	23.1	23.1	23.1	38.5	0.0	0.0	
	大学生・専門学校生	19	47.4	26.3	21.1	15.8	15.8	10.5	52.6	5.3	0.0	
	会社員	31	29.0	12.9	38.7	12.9	12.9	19.4	51.6	3.2	0.0	
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
の高年齢者	いる	54	38.9	3.7	25.9	24.1	24.1	22.2	33.3	0.0	0.0	
	いない	88	42.0	25.0	12.5	31.8	10.2	10.2	44.3	8.0	0.0	

5. 一宮町の今後の取組について

(1) 土地利用

【問3 (15)】一宮町の今後の土地利用のあり方として、あなたが重要だと思うことは何ですか。(複数回答、2つまで選択可)

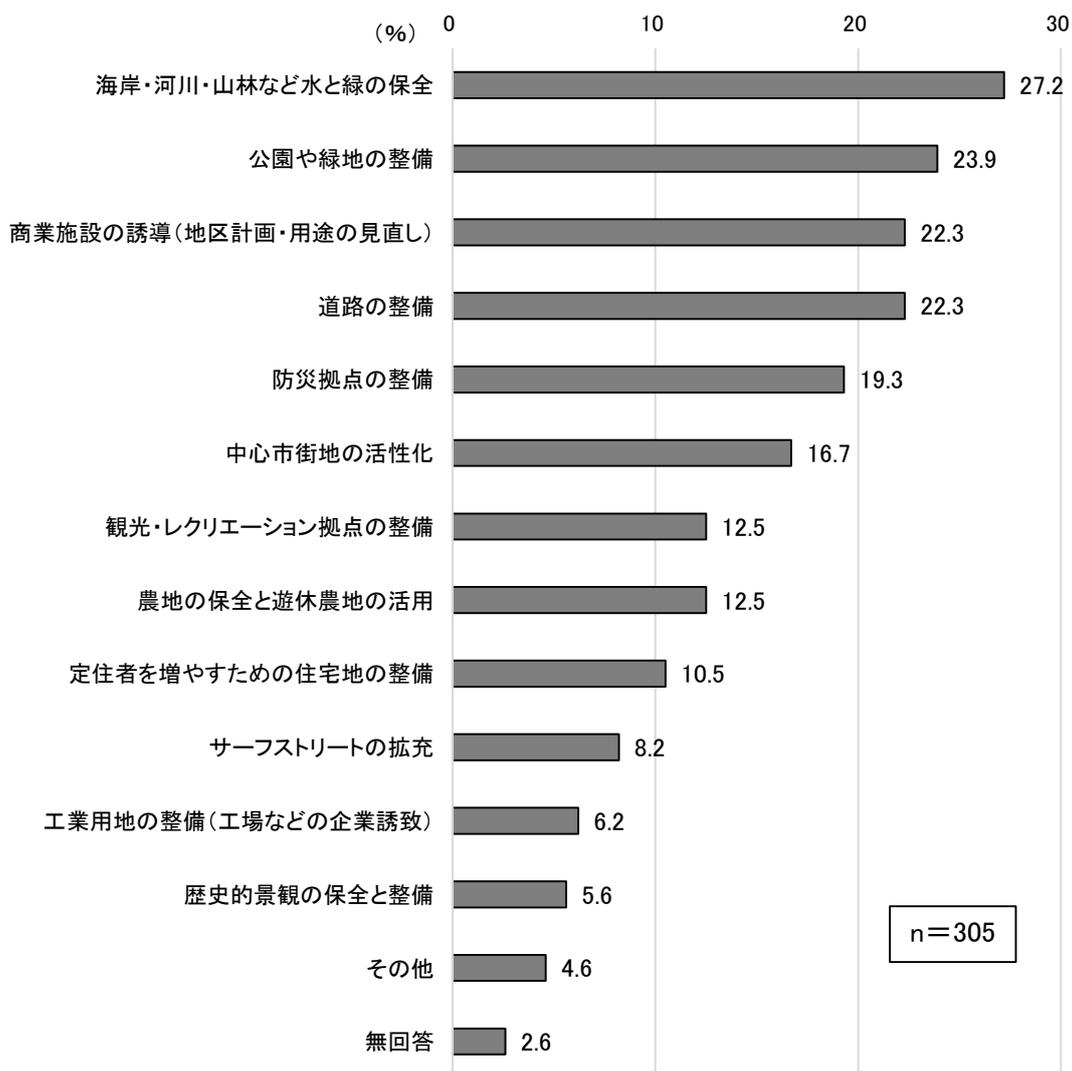
今後の土地利用のあり方として重要だと思うことについてたずねたところ、「海岸・河川・山林など水と緑の保全」が27.2%と最も多く、次いで「公園や緑地の整備(23.9%)」「商業施設の誘導(22.3%)」の順となっている。

性別にみると、男性で最も回答割合が高かったのは「道路の整備(31.3%)」となった。

年代別にみると、30歳代で最も回答割合が高かったのは「公園や緑地の整備(44.3%)」となった。

居住年数別にみると、1年未満で最も回答割合が高かったのは「中心市街地の整備(30.4%)」となった。

回答者の世帯での高齢者の有無別にみると、高齢者がいる世帯では「防災拠点の整備(25.4%)」が2番目に回答割合が高い項目となっている。



(単位:%)

		回答数	公園や緑地の整備	定住者を増やすための住宅地の整備	(工場などの企業誘致)	(地区計画・用途の見直し)	商業施設の誘導	道路の整備	防災拠点の整備	中心市街地の活性化	サーフストリートの拡充	観光・レクリエーション拠点の整備	農地の保全と遊休農地の活用	海岸・河川・山林など水と緑の保全	歴史的景観の保全と整備	その他	無回答
全体		305	23.9	10.5	6.2	22.3	22.3	19.3	16.7	8.2	12.5	12.5	27.2	5.6	4.6	2.6	
性別	男性	134	20.1	10.4	8.2	22.4	31.3	14.9	10.4	11.2	12.7	9.7	26.1	6.0	4.5	4.5	
	女性	170	27.1	10.6	4.7	22.4	15.3	22.9	21.8	5.9	12.4	14.1	27.6	5.3	4.7	1.2	
年代	10歳代	20	20.0	5.0	5.0	25.0	35.0	20.0	20.0	5.0	5.0	15.0	35.0	5.0	15.0	5.0	
	20歳代	80	17.5	11.3	2.5	20.0	13.8	11.3	23.8	7.5	22.5	10.0	31.3	7.5	3.8	3.8	
	30歳代	61	44.3	9.8	3.3	24.6	24.6	19.7	13.1	8.2	13.1	6.6	23.0	1.6	1.6	1.6	
	40歳代	69	24.6	5.8	7.2	27.5	17.4	23.2	14.5	17.4	7.2	8.7	29.0	4.3	5.8	2.9	
	50歳代	33	18.2	18.2	6.1	15.2	33.3	27.3	15.2	3.0	12.1	15.2	21.2	6.1	6.1	0.0	
	60歳代	12	16.7	8.3	0.0	16.7	50.0	16.7	8.3	0.0	0.0	33.3	25.0	0.0	8.3	8.3	
	70歳以上	30	10.0	16.7	23.3	20.0	20.0	23.3	13.3	0.0	6.7	26.7	23.3	13.3	0.0	0.0	
職業	農林水産業	5	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0	
	会社員、団体職員	120	25.0	11.7	5.0	25.8	23.3	20.8	15.8	6.7	14.2	10.8	24.2	5.0	3.3	1.7	
	自営業	25	16.0	16.0	12.0	16.0	28.0	8.0	12.0	16.0	16.0	4.0	36.0	4.0	4.0	8.0	
	公務員	33	21.2	0.0	6.1	27.3	15.2	21.2	18.2	18.2	12.1	12.1	30.3	6.1	6.1	0.0	
	学生	31	16.1	3.2	3.2	22.6	19.4	16.1	22.6	3.2	16.1	12.9	29.0	9.7	16.1	6.5	
	家事専業	23	34.8	21.7	0.0	17.4	13.0	21.7	21.7	8.7	13.0	17.4	21.7	4.3	4.3	0.0	
	アルバイト、パート	30	50.0	6.7	0.0	20.0	13.3	20.0	20.0	10.0	13.3	0.0	26.7	0.0	3.3	3.3	
	無職、その他	38	10.5	10.5	13.2	18.4	39.5	23.7	13.2	2.6	2.6	21.1	28.9	10.5	0.0	2.6	
居住年数	1年未満	23	17.4	8.7	4.3	21.7	21.7	17.4	30.4	0.0	13.0	8.7	26.1	4.3	8.7	4.3	
	1年～5年未満	44	34.1	18.2	2.3	15.9	18.2	15.9	15.9	18.2	4.5	4.5	27.3	2.3	4.5	4.5	
	5年～10年未満	28	35.7	10.7	3.6	35.7	28.6	17.9	14.3	28.6	10.7	10.7	14.3	0.0	3.6	0.0	
	10年～20年未満	73	24.7	5.5	5.5	20.5	23.3	16.4	16.4	11.0	11.0	11.0	34.2	9.6	8.2	1.4	
	20年～30年未満	71	14.1	8.5	2.8	28.2	12.7	18.3	14.1	1.4	23.9	15.5	35.2	7.0	2.8	2.8	
	30年以上	66	24.2	13.6	15.2	16.7	31.8	27.3	16.7	0.0	7.6	18.2	16.7	4.5	1.5	3.0	
家族構成	単身世帯	44	2.3	9.1	9.1	22.7	22.7	18.2	18.2	11.4	9.1	20.5	31.8	2.3	4.5	4.5	
	一世代世帯	44	36.4	13.6	4.5	18.2	31.8	22.7	11.4	9.1	6.8	9.1	11.4	4.5	9.1	2.3	
	二世帯世帯	150	29.3	11.3	4.7	24.0	20.0	14.7	19.3	8.7	16.0	9.3	26.7	6.0	4.0	2.7	
	三世帯世帯	46	21.7	8.7	8.7	21.7	10.9	26.1	13.0	4.3	10.9	21.7	37.0	8.7	4.3	0.0	
	その他	19	10.5	5.3	10.5	21.1	42.1	31.6	15.8	5.3	10.5	0.0	31.6	5.3	0.0	5.3	
の高年齢者 の有無	いる	114	21.9	12.3	9.6	21.1	22.8	25.4	11.4	5.3	10.5	17.5	28.1	7.9	1.8	1.8	
	いない	182	25.3	9.9	4.4	23.6	22.5	15.9	19.8	9.3	13.7	8.8	26.4	3.8	6.6	2.7	

(2) 防災・防犯対策

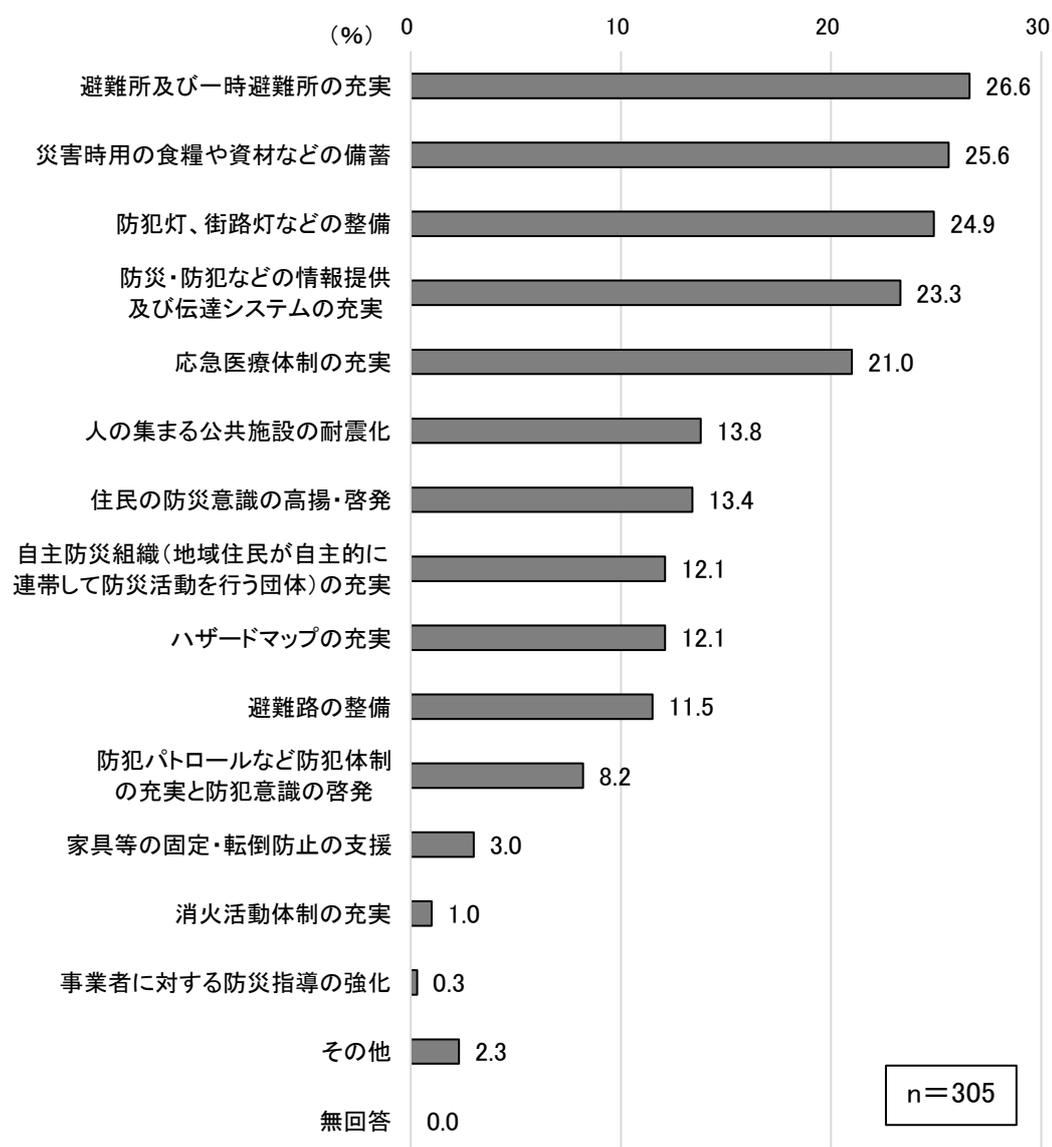
【問3(16)】防災・防犯対策のために、どのような施策に力を入れるべきだとお考えですか。
(複数回答、2つまで選択可)

防災・防犯対策のために力を入れるべき施策についてたずねたところ、「避難所および一時避難所の充実」が26.6%と最も多く、次いで「災害時用の食糧や資材などの備蓄(25.6%)」「防犯灯、街路灯などの整備(24.9%)」の順となっている。

年代別にみると、「防犯灯、街路灯などの整備」は30歳代(34.4%)、40歳代(31.9%)で最も回答割合が高い項目となった。

居住年数別にみると、「災害時用の食糧や資材などの備蓄」は20年～30年未満(32.4%)、30年以上(34.8%)で最も回答割合が高い項目となった。

家族構成別にみると、単身世帯では「応急医療体制の充実(34.1%)」が最も回答割合が高い項目となった。



(単位:%)

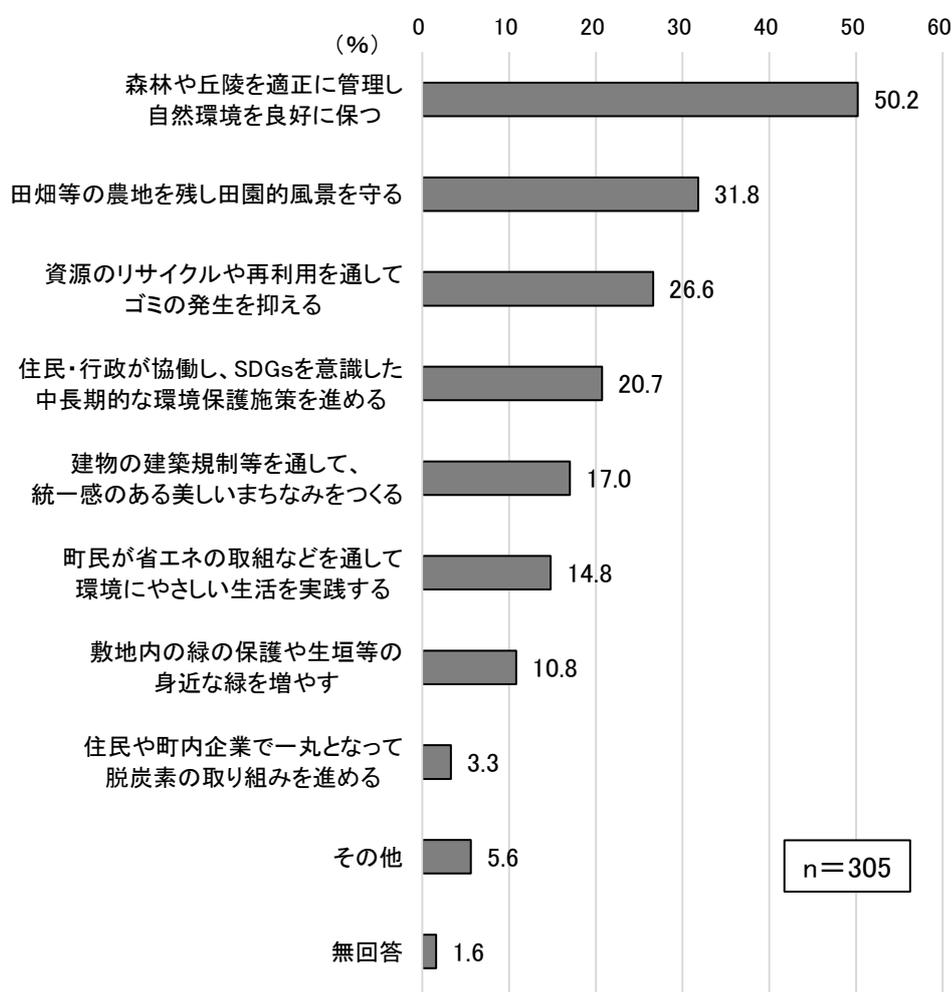
		回答数	自主防災組織の充実	災害時用の食糧や資材などの備蓄	家具等の固定・転倒防止の支援	人の集まる公共施設の耐震化	住民の防災意識の高揚・啓発	防災・防犯などの情報提供及び伝達システムの充実	事業者に対する防災指導の強化	消火活動体制の充実	避難所及び一時避難所の充実	避難路の整備	ハザードマップの充実	応急医療体制の充実	防犯パトロールなど防犯体制の充実と防犯意識の啓発	防犯灯、街路灯などの整備	その他	無回答
全体		305	12.1	25.6	3.0	13.8	13.4	23.3	0.3	1.0	26.6	11.5	12.1	21.0	8.2	24.9	2.3	0.0
性別	男性	134	11.9	24.6	3.7	11.9	11.2	21.6	0.0	0.7	27.6	14.9	14.9	17.2	4.5	25.4	4.5	0.0
	女性	170	12.4	26.5	1.8	15.3	15.3	24.7	0.6	1.2	25.9	8.8	10.0	23.5	11.2	24.7	0.6	0.0
年代	10歳代	20	10.0	35.0	10.0	35.0	10.0	20.0	5.0	0.0	35.0	15.0	5.0	10.0	5.0	25.0	0.0	0.0
	20歳代	80	11.3	36.3	1.3	17.5	11.3	22.5	0.0	0.0	26.3	8.8	17.5	18.8	5.0	16.3	2.5	0.0
	30歳代	61	11.5	21.3	3.3	13.1	9.8	13.1	0.0	1.6	23.0	13.1	18.0	23.0	9.8	34.4	1.6	0.0
	40歳代	69	11.6	13.0	0.0	10.1	17.4	24.6	0.0	0.0	27.5	14.5	4.3	31.9	10.1	31.9	1.4	0.0
	50歳代	33	18.2	27.3	0.0	9.1	9.1	27.3	0.0	3.0	27.3	9.1	12.1	24.2	6.1	24.2	6.1	0.0
	60歳代	12	0.0	25.0	16.7	0.0	25.0	33.3	0.0	8.3	25.0	16.7	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	70歳以上	30	16.7	26.7	6.7	10.0	20.0	36.7	0.0	0.0	26.7	6.7	3.3	10.0	16.7	13.3	3.3	0.0
職業	農林水産業	5	40.0	60.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	10.8	27.5	1.7	12.5	14.2	20.8	0.0	0.0	24.2	12.5	14.2	25.8	5.0	25.8	2.5	0.0
	自営業	25	20.0	24.0	0.0	12.0	4.0	24.0	0.0	0.0	28.0	12.0	16.0	16.0	12.0	20.0	8.0	0.0
	公務員	33	9.1	18.2	3.0	12.1	15.2	15.2	0.0	0.0	30.3	18.2	9.1	39.4	3.0	27.3	3.0	0.0
	学生	31	9.7	25.8	6.5	29.0	12.9	29.0	3.2	0.0	38.7	9.7	9.7	9.7	6.5	16.1	0.0	0.0
	家事専業	23	17.4	13.0	0.0	17.4	17.4	13.0	0.0	0.0	30.4	8.7	8.7	21.7	13.0	34.8	0.0	0.0
	アルバイト、パート	30	6.7	30.0	3.3	13.3	10.0	30.0	0.0	3.3	23.3	6.7	16.7	13.3	23.3	26.7	0.0	0.0
	無職、その他	38	13.2	26.3	7.9	7.9	15.8	31.6	0.0	2.6	21.1	10.5	7.9	10.5	7.9	26.3	2.6	0.0
居住年数	1年未満	23	0.0	26.1	4.3	8.7	13.0	13.0	0.0	0.0	39.1	17.4	13.0	21.7	4.3	30.4	4.3	0.0
	1年～5年未満	44	4.5	15.9	0.0	9.1	9.1	11.4	0.0	2.3	31.8	20.5	20.5	29.5	4.5	40.9	0.0	0.0
	5年～10年未満	28	21.4	14.3	7.1	10.7	21.4	28.6	3.6	0.0	21.4	3.6	14.3	21.4	7.1	50.0	0.0	0.0
	10年～20年未満	73	13.7	20.5	4.1	19.2	13.7	28.8	0.0	0.0	20.5	9.6	6.8	19.2	11.0	24.7	2.7	0.0
	20年～30年未満	71	12.7	32.4	1.4	15.5	12.7	26.8	0.0	0.0	26.8	7.0	14.1	22.5	8.5	11.3	2.8	0.0
	30年以上	66	15.2	34.8	3.0	12.1	13.6	22.7	0.0	3.0	27.3	13.6	9.1	15.2	9.1	16.7	3.0	0.0
家族構成	単身世帯	44	4.5	34.1	6.8	2.3	18.2	15.9	0.0	2.3	22.7	25.0	13.6	34.1	4.5	9.1	4.5	0.0
	一世代世帯	44	11.4	20.5	4.5	9.1	15.9	29.5	0.0	2.3	15.9	9.1	15.9	13.6	4.5	43.2	0.0	0.0
	二世代世帯	150	15.3	25.3	2.0	15.3	10.7	21.3	0.7	0.0	28.0	9.3	12.0	23.3	12.0	24.7	2.0	0.0
	三世代世帯	46	13.0	26.1	2.2	19.6	17.4	28.3	0.0	0.0	30.4	6.5	10.9	15.2	2.2	23.9	0.0	0.0
	その他	19	5.3	21.1	0.0	21.1	10.5	26.3	0.0	0.0	42.1	15.8	5.3	5.3	10.5	21.1	10.5	0.0
の高年齢者	いる	114	14.9	27.2	1.8	16.7	15.8	29.8	0.0	1.8	28.1	8.8	12.3	13.2	7.0	19.3	1.8	0.0
	いない	182	10.4	25.8	2.7	12.1	11.5	19.2	0.5	0.5	25.8	12.6	12.6	25.8	8.2	28.6	2.7	0.0

(3) 自然環境・住環境整備

【問3 (17)】自然環境や美しいまちなみの景観を守り、つくりだすためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。(複数回答、2つまで選択可)

自然環境や景観を守るために重要だと思う取組についてたずねたところ、「森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ」が50.2%と最も多く、次いで「田畑等の農地を残し田園風景を守る(31.8%)」の順となっている。

年代別にみると、「住民・行政が協働し、SDGsを意識した中長期的な環境保護施策を進める」は30歳代(21.3%)、40歳代(26.1%)、60歳代(25.0%)で3番目に回答割合が高い項目となった。



(単位:%)

		回答数	森林や丘陵を適正に管理し 自然環境を良好に保つ	田畑等の農地を残し 田園的風景を守る	敷地内の緑の保護や 生垣等の身近な緑を増やす	統一感のある美しい まちなみをつくる	建物の建築規制等を通して、 通してゴミの発生を抑える	資源のリサイクルや再利用を 通して実践する	町民が省エネの取組などを 通して環境にやさしい 生活を実践する	住民や町内企業で一丸となっ て脱炭素の取り組みを進める	SDGsを意識した中長期的 な環境保護施策を進める	住民・行政が協働し、	その他	無回答
全体		305	50.2	31.8	10.8	17.0	26.6	14.8	3.3	20.7	5.6	1.6		
性別	男性	134	46.3	36.6	9.7	17.9	25.4	12.7	4.5	21.6	6.7	0.7		
	女性	170	52.9	28.2	11.8	15.9	27.6	16.5	2.4	20.0	4.7	2.4		
年代	10歳代	20	50.0	20.0	20.0	15.0	45.0	10.0	5.0	25.0	5.0	0.0		
	20歳代	80	55.0	33.8	8.8	17.5	23.8	15.0	3.8	17.5	3.8	0.0		
	30歳代	61	47.5	36.1	16.4	16.4	18.0	8.2	4.9	21.3	13.1	0.0		
	40歳代	69	52.2	30.4	5.8	17.4	26.1	15.9	1.4	26.1	4.3	2.9		
	50歳代	33	42.4	27.3	6.1	18.2	39.4	24.2	3.0	15.2	3.0	3.0		
	60歳代	12	66.7	50.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0		
	70歳以上	30	40.0	26.7	16.7	20.0	30.0	20.0	3.3	16.7	3.3	6.7		
職業	農林水産業	5	20.0	80.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0		
	会社員、団体職員	120	57.5	34.2	9.2	14.2	21.7	12.5	4.2	21.7	8.3	0.8		
	自営業	25	36.0	32.0	12.0	20.0	24.0	12.0	0.0	20.0	8.0	8.0		
	公務員	33	39.4	36.4	12.1	24.2	24.2	12.1	6.1	21.2	0.0	0.0		
	学生	31	51.6	22.6	9.7	19.4	35.5	6.5	6.5	29.0	6.5	0.0		
	家事専業	23	56.5	13.0	21.7	30.4	30.4	17.4	0.0	21.7	0.0	0.0		
	アルバイト、パート	30	46.7	26.7	13.3	10.0	30.0	36.7	0.0	6.7	6.7	0.0		
	無職、その他	38	47.4	36.8	7.9	13.2	31.6	15.8	2.6	23.7	2.6	2.6		
居住年数	1年未満	23	26.1	30.4	13.0	26.1	17.4	17.4	0.0	30.4	8.7	0.0		
	1年～5年未満	44	43.2	25.0	9.1	15.9	34.1	15.9	4.5	25.0	11.4	0.0		
	5年～10年未満	28	64.3	28.6	7.1	17.9	17.9	14.3	7.1	32.1	0.0	0.0		
	10年～20年未満	73	49.3	30.1	15.1	15.1	28.8	15.1	4.1	19.2	8.2	2.7		
	20年～30年未満	71	60.6	33.8	5.6	18.3	22.5	12.7	1.4	15.5	1.4	2.8		
	30年以上	66	47.0	37.9	13.6	15.2	30.3	15.2	3.0	16.7	4.5	1.5		
家族構成	単身世帯	44	40.9	34.1	2.3	22.7	27.3	18.2	2.3	13.6	11.4	4.5		
	一世代世帯	44	52.3	22.7	15.9	13.6	18.2	18.2	4.5	25.0	9.1	0.0		
	二世帯世帯	150	51.3	32.0	11.3	17.3	28.7	12.7	4.0	20.0	4.7	1.3		
	三世帯世帯	46	56.5	32.6	13.0	15.2	23.9	17.4	2.2	21.7	0.0	2.2		
	その他	19	36.8	36.8	10.5	15.8	36.8	10.5	0.0	31.6	5.3	0.0		
の高 有 無 者 者	いる	114	56.1	36.8	14.0	14.0	23.7	14.9	2.6	21.1	0.9	1.8		
	いない	182	47.3	29.1	9.3	18.7	28.6	13.2	3.8	20.9	8.8	1.1		

(4) 人口減少対策

【問3 (18)】転出を抑制し人口減少に歯止めをかけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答、3つまで選択可)

転出を抑制し人口減少をくい止めるために重要だと思う取組についてたずねたところ、「通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保」が42.0%と最も多く、次いで「産科、小児科など医療機関の充実(34.1%)」「産業振興・就業支援・地元雇用の拡大(32.8%)」の順となっている。

年代別にみると、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」は10歳代(40.0%)、70歳以上(30.0%)では最も回答割合が高い項目となり、30歳代(39.3%)では2番目に回答割合が高い項目となった。

家族構成別にみると、単身世帯では「起業や創業の促進」が31.8%と2番目に回答割合が高い項目となった。



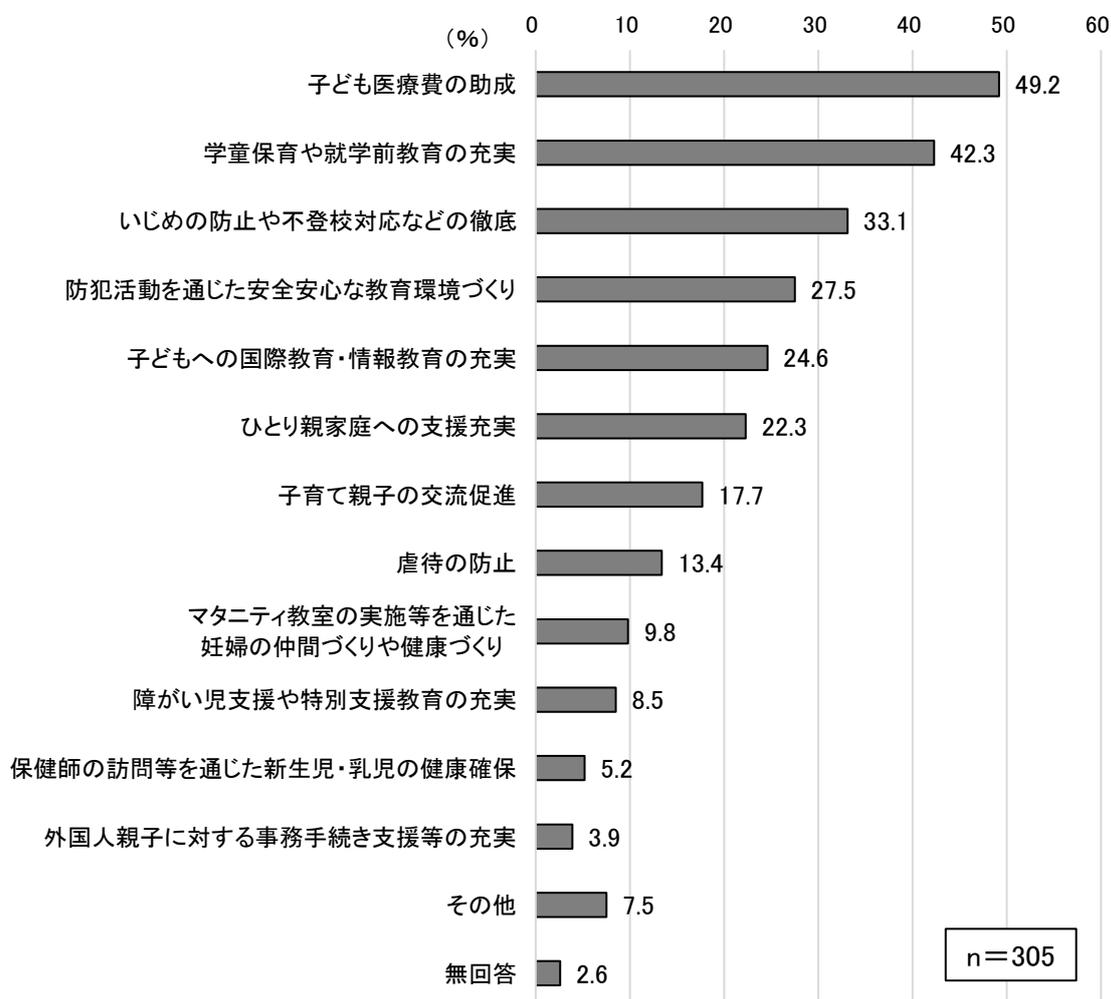
(5) 子育て環境整備

【問3(19)】子育てしやすい環境を整えるためにどのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。(複数回答、3つまで選択可)

子育てしやすい環境を整えるために力を入れるべき施策についてたずねたところ、「子ども医療費の助成」が49.2%と最も多く、次いで「学童保育や就学前教育の充実(42.3%)」「いじめの防止や不登校対応などの徹底(33.1%)」の順となっている。

年代別にみると、20歳代では「ひとり親家庭への支援充実(35.0%)」が3番目に回答割合が高い項目となった。

回答者の子どもや孫の年代別にみると、小学生の子ども・孫がいる回答者では「子どもへの国際教育・情報教育の充実(51.2%)」と2番目に回答割合が高い項目となった。



(単位:%)

		回答数	子育て親子の交流促進	学童保育や就学前教育の充実	子ども医療費の助成	保健師の訪問等を通じた 新生児・乳児の健康確保	マタニティ教室の実施等を通じた 妊婦の仲間づくりや健康づくり	情報教育の充実	子どもへの国際教育・ 不登校対応などの徹底	いじめの防止や 安全安心な教育環境づくり	防犯活動を通じた 安全安心な教育環境づくり	虐待の防止	ひとり親家庭への支援充実	障がい児支援や 特別支援教育の充実	外国人親子に対する 事務手続き支援等の充実	その他	無回答
全体		305	17.7	42.3	49.2	5.2	9.8	24.6	33.1	27.5	13.4	22.3	8.5	3.9	7.5	2.6	
性別	男性	134	16.4	39.6	53.0	5.2	11.2	29.1	34.3	27.6	14.2	22.4	9.0	6.0	6.7	0.7	
	女性	170	18.8	44.7	46.5	5.3	8.8	21.2	32.4	27.6	12.9	22.4	8.2	2.4	8.2	3.5	
年代	10歳代	20	30.0	25.0	55.0	10.0	5.0	15.0	20.0	30.0	20.0	25.0	20.0	5.0	10.0	0.0	
	20歳代	80	17.5	37.5	50.0	7.5	13.8	15.0	31.3	17.5	20.0	35.0	13.8	3.8	6.3	0.0	
	30歳代	61	21.3	45.9	52.5	3.3	9.8	37.7	27.9	29.5	8.2	13.1	4.9	8.2	13.1	0.0	
	40歳代	69	11.6	50.7	56.5	1.4	4.3	34.8	27.5	34.8	7.2	18.8	4.3	0.0	8.7	2.9	
	50歳代	33	9.1	39.4	45.5	6.1	15.2	15.2	45.5	27.3	15.2	24.2	3.0	3.0	0.0	9.1	
	60歳代	12	25.0	58.3	41.7	8.3	8.3	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	8.3	16.7	0.0	0.0	
	70歳以上	30	23.3	36.7	26.7	6.7	10.0	20.0	50.0	36.7	13.3	13.3	10.0	0.0	6.7	10.0	
職業	農林水産業	5	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	
	会社員、団体職員	120	15.8	48.3	53.3	3.3	5.8	30.8	35.0	28.3	7.5	25.0	6.7	6.7	6.7	2.5	
	自営業	25	12.0	36.0	44.0	0.0	4.0	36.0	36.0	24.0	12.0	24.0	4.0	0.0	20.0	0.0	
	公務員	33	18.2	45.5	51.5	12.1	18.2	18.2	24.2	21.2	27.3	15.2	12.1	3.0	6.1	0.0	
	学生	31	32.3	19.4	45.2	3.2	16.1	9.7	19.4	25.8	19.4	35.5	12.9	6.5	9.7	0.0	
	家事専業	23	26.1	30.4	39.1	8.7	17.4	21.7	39.1	39.1	13.0	8.7	13.0	0.0	0.0	8.7	
	アルバイト、パート	30	10.0	50.0	53.3	10.0	13.3	23.3	30.0	30.0	10.0	10.0	6.7	0.0	10.0	0.0	
	無職、その他	38	13.2	47.4	47.4	2.6	7.9	18.4	42.1	26.3	15.8	28.9	7.9	2.6	5.3	5.3	
居住年数	1年未満	23	26.1	56.5	52.2	13.0	13.0	26.1	4.3	26.1	8.7	21.7	0.0	4.3	17.4	0.0	
	1年～5年未満	44	15.9	40.9	72.7	4.5	9.1	34.1	29.5	25.0	13.6	15.9	4.5	6.8	11.4	0.0	
	5年～10年未満	28	10.7	53.6	50.0	7.1	7.1	17.9	28.6	25.0	7.1	28.6	7.1	3.6	14.3	3.6	
	10年～20年未満	73	19.2	35.6	38.4	1.4	9.6	28.8	32.9	28.8	15.1	23.3	12.3	5.5	6.8	2.7	
	20年～30年未満	71	14.1	38.0	52.1	5.6	11.3	16.9	38.0	22.5	18.3	25.4	15.5	2.8	2.8	2.8	
	30年以上	66	21.2	45.5	40.9	6.1	9.1	24.2	42.4	34.8	10.6	19.7	3.0	1.5	4.5	4.5	
家族構成	単身世帯	44	20.5	38.6	34.1	11.4	4.5	20.5	27.3	27.3	15.9	22.7	9.1	6.8	9.1	9.1	
	一世代世帯	44	20.5	47.7	45.5	6.8	18.2	18.2	34.1	15.9	11.4	18.2	9.1	6.8	9.1	2.3	
	二世帯世帯	150	18.7	48.7	56.0	4.0	6.0	30.7	34.0	30.7	10.0	22.0	7.3	2.0	7.3	0.0	
	三世帯世帯	46	10.9	23.9	52.2	4.3	21.7	15.2	37.0	26.1	23.9	23.9	15.2	4.3	4.3	2.2	
	その他	19	15.8	36.8	36.8	0.0	5.3	21.1	31.6	31.6	10.5	31.6	0.0	5.3	10.5	5.3	
子どもや孫の年代	未就学児	51	25.5	54.9	51.0	2.0	9.8	35.3	41.2	25.5	9.8	7.8	3.9	3.9	13.7	0.0	
	小学生	41	12.2	46.3	53.7	2.4	9.8	51.2	26.8	36.6	7.3	12.2	4.9	2.4	4.9	0.0	
	中学生	22	13.6	18.2	68.2	4.5	4.5	31.8	31.8	31.8	9.1	13.6	13.6	9.1	9.1	0.0	
	高校生	25	24.0	32.0	68.0	0.0	4.0	36.0	24.0	44.0	4.0	16.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	大学生・専門学校生	47	21.3	23.4	53.2	4.3	10.6	14.9	25.5	31.9	21.3	31.9	12.8	6.4	6.4	2.1	
	会社員	70	15.7	42.9	52.9	8.6	12.9	17.1	40.0	27.1	15.7	30.0	15.7	0.0	2.9	0.0	
	その他	12	0.0	58.3	58.3	0.0	0.0	25.0	16.7	25.0	25.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	
の高年齢者 無	いる	114	18.4	39.5	45.6	3.5	11.4	19.3	41.2	28.9	18.4	21.1	10.5	3.5	3.5	2.6	
	いない	182	17.0	44.5	51.1	6.0	9.3	28.6	28.6	28.0	9.9	23.1	7.1	4.4	10.4	1.6	

(6) 移住定住促進

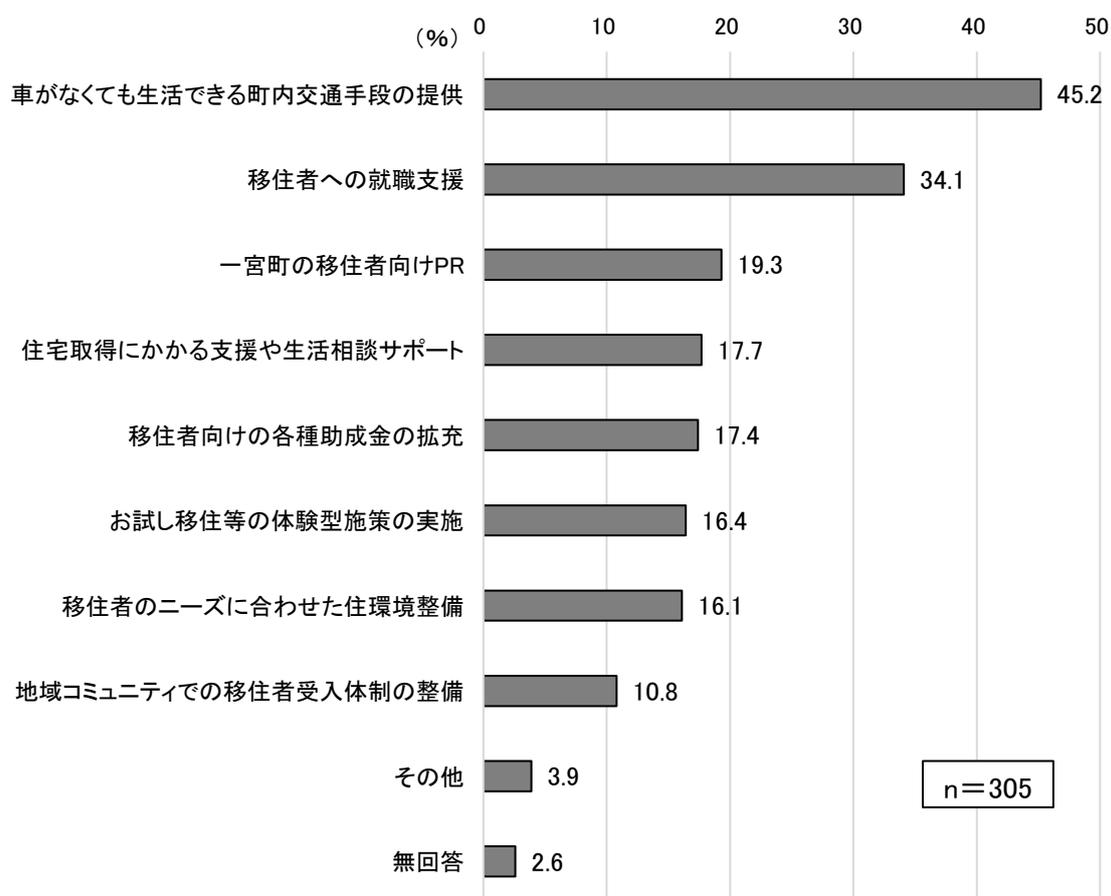
【問3(20)】移住定住促進として、どのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。(複数回答、2つまで選択可)

移住定住促進のために力を入れるべき施策についてたずねたところ、「車がなくても生活できる町内交通手段の提供」が45.2%と最も多く、次いで「移住者への就職支援(34.1%)」「一宮町の移住者向けPR(19.3%)」の順となっている。

性別にみると、「車がなくても生活できる町内交通手段の提供」は女性(53.5%)で突出して高い回答割合となった。

年代別にみると、「住宅取得にかかる支援や生活相談サポート」は20歳代(20.0%)で3番目に回答割合が高い項目となり、「移住者向けの各種助成金の拡充」は30歳代(29.5%)、40歳代(21.7%)で3番目に回答割合が高い項目となった。

居住年数別にみると、「お試し移住等の体験型施策の実施」は1年未満(26.1%)で3番目に回答割合が高い項目となった。



(単位:%)

		回答数	移住者への就職支援	移住者向けの各種助成金の拡充	移住者のニーズに合わせた住環境整備	町内交通手段の提供	車がなくても生活できる生活相談サポート	住宅取得にかかる支援や移住者受入体制の整備	地域コミュニティでの移住者受け入れ体制の整備	一宮町の移住者向けPR	お試し移住等の体験型施策の実施	その他	無回答
全体		305	34.1	17.4	16.1	45.2	17.7	10.8	19.3	16.4	3.9	2.6	
性別	男性	134	39.6	20.9	17.9	34.3	17.2	9.7	26.9	12.7	4.5	2.2	
	女性	170	30.0	14.7	14.1	53.5	18.2	11.8	13.5	19.4	3.5	2.9	
年代	10歳代	20	35.0	10.0	25.0	40.0	30.0	0.0	15.0	20.0	5.0	0.0	
	20歳代	80	36.3	16.3	17.5	47.5	20.0	10.0	15.0	13.8	3.8	0.0	
	30歳代	61	31.1	29.5	11.5	42.6	8.2	16.4	16.4	19.7	6.6	4.9	
	40歳代	69	34.8	21.7	15.9	36.2	17.4	10.1	14.5	21.7	4.3	4.3	
	50歳代	33	27.3	6.1	9.1	60.6	21.2	12.1	33.3	9.1	0.0	3.0	
	60歳代	12	33.3	0.0	16.7	66.7	16.7	8.3	33.3	16.7	0.0	0.0	
	70歳以上	30	40.0	10.0	23.3	43.3	20.0	10.0	30.0	10.0	3.3	3.3	
職業	農林水産業	5	60.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	
	会社員、団体職員	120	34.2	20.8	11.7	45.8	20.0	12.5	16.7	16.7	3.3	3.3	
	自営業	25	40.0	28.0	8.0	36.0	24.0	16.0	12.0	12.0	8.0	0.0	
	公務員	33	27.3	6.1	27.3	48.5	12.1	12.1	24.2	15.2	6.1	3.0	
	学生	31	25.8	9.7	25.8	41.9	22.6	12.9	9.7	22.6	3.2	0.0	
	家事専業	23	26.1	26.1	26.1	34.8	13.0	4.3	26.1	21.7	0.0	8.7	
	アルバイト、パート	30	33.3	16.7	6.7	50.0	16.7	10.0	16.7	20.0	6.7	0.0	
	無職、その他	38	44.7	10.5	21.1	50.0	13.2	5.3	31.6	7.9	2.6	2.6	
居住年数	1年未満	23	30.4	21.7	17.4	30.4	21.7	8.7	21.7	26.1	8.7	0.0	
	1年～5年未満	44	31.8	36.4	27.3	36.4	18.2	11.4	25.0	11.4	2.3	0.0	
	5年～10年未満	28	21.4	14.3	17.9	42.9	7.1	21.4	10.7	25.0	7.1	7.1	
	10年～20年未満	73	35.6	13.7	15.1	45.2	19.2	6.8	20.5	19.2	4.1	4.1	
	20年～30年未満	71	36.6	14.1	12.7	53.5	15.5	12.7	12.7	14.1	2.8	1.4	
	30年以上	66	37.9	12.1	12.1	48.5	21.2	9.1	24.2	12.1	3.0	3.0	
家族構成	単身世帯	44	31.8	9.1	20.5	45.5	13.6	9.1	25.0	15.9	4.5	6.8	
	一世代世帯	44	34.1	18.2	18.2	45.5	18.2	9.1	31.8	9.1	4.5	2.3	
	二世帯世帯	150	34.0	24.7	14.7	43.3	20.0	11.3	13.3	17.3	2.7	2.0	
	三世帯世帯	46	34.8	4.3	15.2	54.3	15.2	13.0	19.6	19.6	4.3	0.0	
	その他	19	42.1	5.3	15.8	31.6	15.8	10.5	26.3	15.8	10.5	5.3	
子どもや孫の年代	未就学児	51	35.3	31.4	15.7	37.3	17.6	15.7	5.9	25.5	2.0	3.9	
	小学生	41	36.6	14.6	12.2	46.3	12.2	12.2	14.6	22.0	4.9	4.9	
	中学生	22	45.5	9.1	0.0	45.5	18.2	4.5	22.7	31.8	0.0	0.0	
	高校生	25	44.0	16.0	12.0	36.0	24.0	12.0	20.0	12.0	4.0	0.0	
	大学生・専門学校生	47	23.4	14.9	21.3	44.7	23.4	12.8	12.8	19.1	4.3	0.0	
	会社員	70	35.7	11.4	8.6	60.0	18.6	8.6	18.6	17.1	4.3	0.0	
	その他	12	41.7	33.3	16.7	41.7	16.7	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0	
の高年齢者	いる	114	40.4	10.5	17.5	50.0	15.8	13.2	15.8	17.5	4.4	1.8	
	いない	182	31.9	22.0	13.7	41.2	18.7	9.9	20.9	16.5	3.8	2.7	

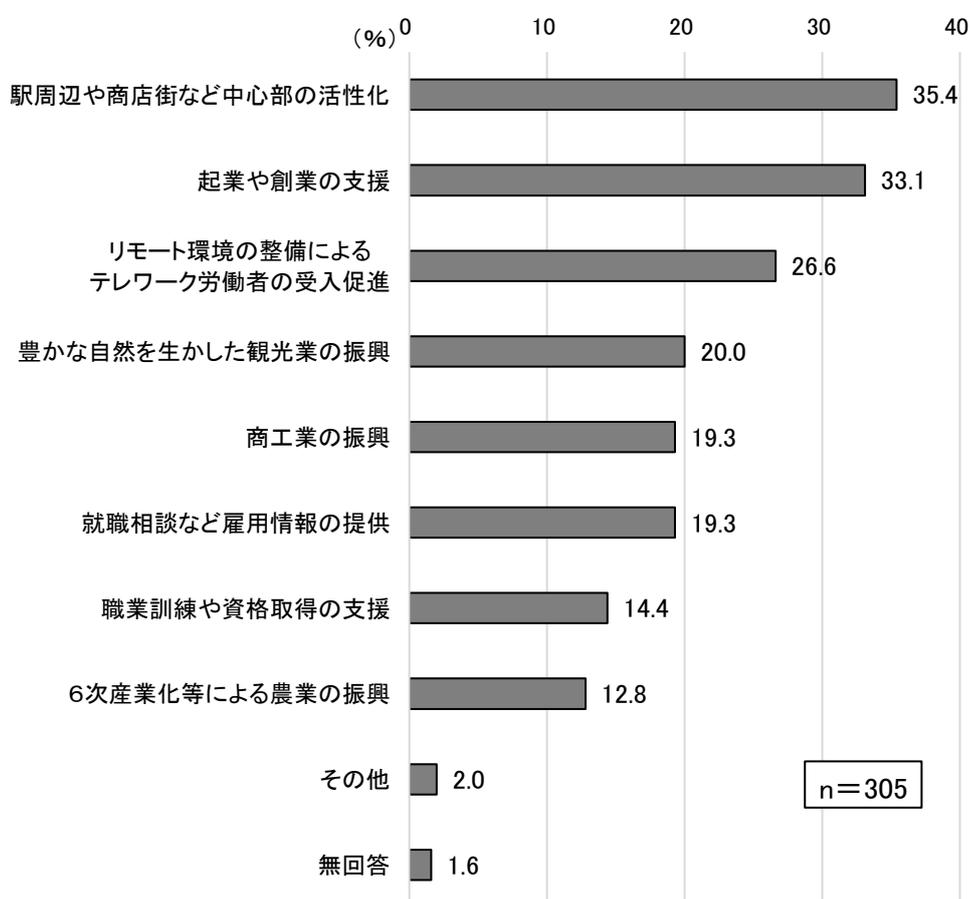
(7) 雇用促進

【問3 (21)】雇用促進として、どのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。
(複数回答、2つまで選択可)

雇用促進のために力を入れるべき施策についてたずねたところ、「駅周辺や商店街など中心部の活性化」が35.4%と最も多く、次いで「起業や創業の支援(33.1%)」「リモート環境の整備によるテレワーク労働者の受入促進(26.6%)」の順となっている。

年代別にみると、「就職相談など雇用情報の提供」は50歳代(30.3%)で最も高い回答割合となり、60歳代(41.7%)で2番目に回答割合が高い項目となった。

職業別にみると、アルバイト・パートでは「豊かな自然を生かした観光業の振興」「職業訓練や資格取得の支援」(両者とも30.0%)が2番目に回答割合が高い項目となった。



(単位:%)

		回答数	起業や創業の支援	商工業の振興	駅周辺や商店街など 中心部の活性化	6次産業化等による 農業の振興	豊かな自然を生かした 観光業の振興	就職相談など雇用情報の提供	テレワーク労働者の受入促進	リモート環境の整備による	職業訓練や資格取得の支援	その他	無回答
全体		305	33.1	19.3	35.4	12.8	20.0	19.3	26.6	14.4	2.0	1.6	
性別	男性	134	34.3	23.1	32.8	14.9	20.1	19.4	29.9	11.2	3.0	0.0	
	女性	170	32.4	16.5	37.6	10.6	20.0	19.4	24.1	17.1	1.2	2.9	
年代	10歳代	20	25.0	35.0	35.0	10.0	0.0	25.0	30.0	15.0	5.0	0.0	
	20歳代	80	25.0	17.5	50.0	3.8	22.5	17.5	27.5	16.3	1.3	0.0	
	30歳代	61	44.3	18.0	34.4	13.1	26.2	16.4	29.5	11.5	1.6	0.0	
	40歳代	69	43.5	21.7	27.5	11.6	17.4	14.5	29.0	17.4	2.9	1.4	
	50歳代	33	15.2	18.2	21.2	27.3	18.2	30.3	18.2	18.2	0.0	9.1	
	60歳代	12	8.3	0.0	50.0	33.3	25.0	41.7	16.7	8.3	0.0	0.0	
	70歳以上	30	43.3	20.0	26.7	16.7	20.0	16.7	23.3	6.7	3.3	3.3	
職業	農林水産業	5	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	
	会社員、団体職員	120	34.2	18.3	32.5	15.0	21.7	16.7	30.8	15.0	1.7	1.7	
	自営業	25	48.0	28.0	28.0	12.0	32.0	4.0	36.0	4.0	4.0	0.0	
	公務員	33	42.4	18.2	39.4	15.2	9.1	12.1	30.3	6.1	3.0	0.0	
	学生	31	19.4	25.8	41.9	9.7	12.9	22.6	29.0	16.1	3.2	0.0	
	家事専業	23	26.1	4.3	43.5	13.0	8.7	30.4	30.4	21.7	0.0	4.3	
	アルバイト、パート	30	20.0	23.3	36.7	3.3	30.0	16.7	10.0	30.0	3.3	3.3	
無職、その他	38	34.2	18.4	34.2	13.2	21.1	36.8	15.8	7.9	0.0	2.6		
居住年数	1年未満	23	34.8	0.0	30.4	8.7	17.4	30.4	34.8	8.7	4.3	0.0	
	1年～5年未満	44	47.7	22.7	22.7	9.1	18.2	22.7	38.6	11.4	0.0	2.3	
	5年～10年未満	28	35.7	17.9	28.6	10.7	21.4	21.4	39.3	10.7	3.6	0.0	
	10年～20年未満	73	30.1	24.7	41.1	15.1	13.7	15.1	24.7	13.7	2.7	1.4	
	20年～30年未満	71	28.2	14.1	47.9	8.5	22.5	16.9	21.1	16.9	1.4	4.2	
	30年以上	66	30.3	24.2	28.8	19.7	25.8	19.7	18.2	18.2	1.5	0.0	
家族構成	単身世帯	44	43.2	22.7	25.0	18.2	9.1	15.9	20.5	11.4	4.5	6.8	
	一世代世帯	44	27.3	13.6	40.9	15.9	20.5	20.5	31.8	4.5	2.3	0.0	
	二世帯世帯	150	33.3	21.3	38.7	10.7	22.0	17.3	28.0	16.7	2.0	0.7	
	三世帯世帯	46	32.6	17.4	39.1	10.9	21.7	15.2	26.1	13.0	0.0	2.2	
	その他	19	21.1	15.8	10.5	15.8	26.3	47.4	21.1	31.6	0.0	0.0	
子どもや孫の年代	未就学児	51	39.2	17.6	43.1	7.8	31.4	15.7	29.4	9.8	0.0	0.0	
	小学生	41	48.8	19.5	22.0	22.0	22.0	7.3	24.4	17.1	2.4	0.0	
	中学生	22	40.9	13.6	31.8	9.1	22.7	18.2	22.7	27.3	0.0	0.0	
	高校生	25	40.0	16.0	40.0	0.0	20.0	20.0	28.0	20.0	0.0	0.0	
	大学生・専門学校生	47	14.9	29.8	46.8	14.9	14.9	14.9	29.8	14.9	2.1	0.0	
	会社員	70	32.9	17.1	44.3	8.6	20.0	17.1	31.4	11.4	1.4	2.9	
	その他	12	25.0	25.0	41.7	25.0	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	
の高年齢者 の有無	いる	114	34.2	17.5	39.5	13.2	22.8	21.1	21.1	14.0	0.9	1.8	
	いない	182	31.9	19.8	33.0	12.6	18.7	19.2	30.2	15.4	2.7	1.1	

6. 地域活性化に向けた取組について

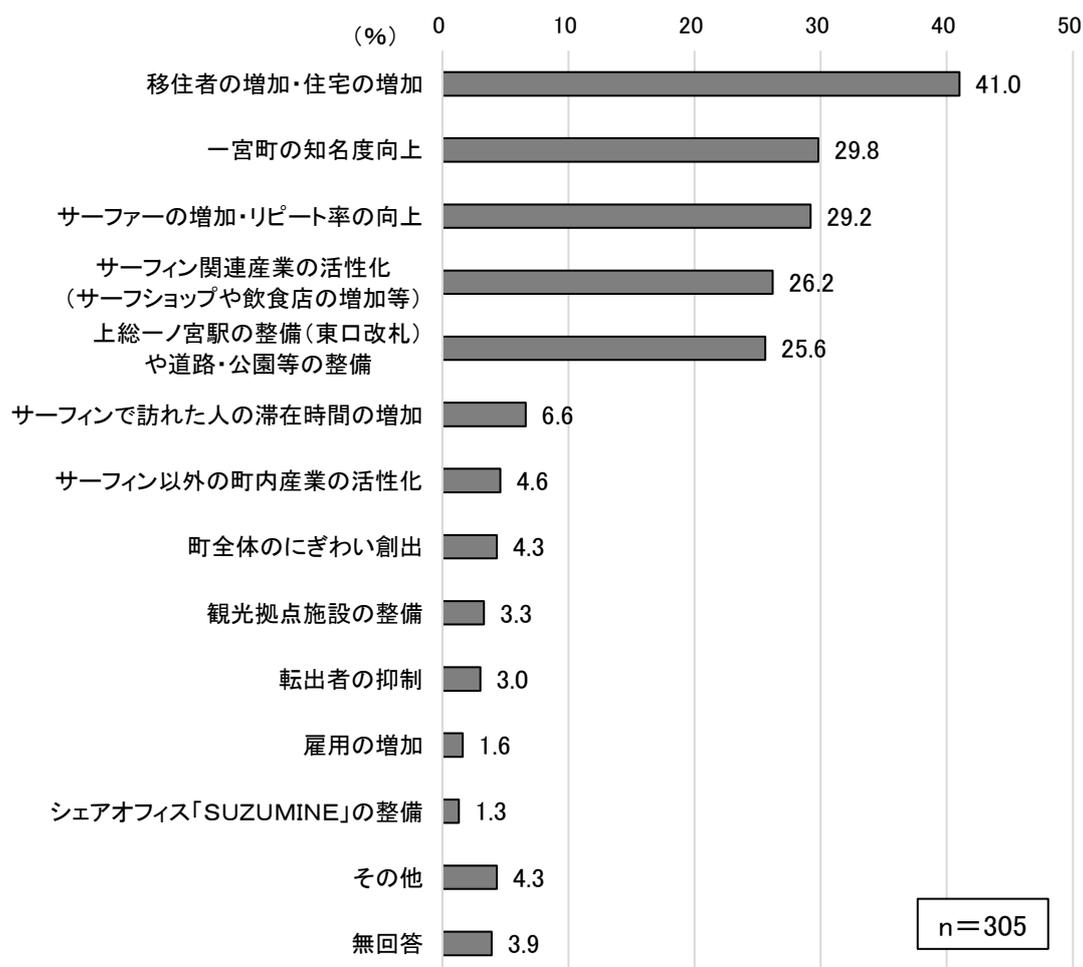
(1) サーフォノミクスの効果

【問3 (22)】一宮町では、まち・ひと・しごと創生総合戦略として「サーフォノミクス」を掲げ、サーフィンを活かした地域活性化施策を行ってきました。サーフォノミクスの効果として感じられるものを選んでください。

(複数回答、2つまで選択可)

サーフォノミクスの成果として感じられる効果についてたずねたところ、「移住者の増加・住宅の増加」が41.0%と最も多く、次いで「一宮町の知名度向上(29.8%)」「サーファーの増加・リピート率の向上(29.2%)」の順となっている。

年代別にみると、「サーフィン関連産業の活性化」が50歳代(33.3%)で2番目に回答割合が高い項目となり、「上総一ノ宮駅の整備(東口改札)や道路・公園等の整備」が60歳代(25.0%)で2番目に回答割合が高く、70歳以上(33.3%)で3番目に回答割合が高い項目となった。



(単位:%)

		回答数	移住者の増加・住宅の増加	転出者の抑制	サーフィンの増加・リピート率の向上	サーフィンで訪れた人の滞在時間の増加	サーフィン関連産業の活性化	サーフィン以外の町内産業の活性化	雇用の増加	町全体のにぎわい創出	上総一ノ宮駅の整備や道路・公園等の整備	観光拠点施設の整備	「SUZUMINE」の整備	一宮町の知名度向上	その他	無回答
全体		305	41.0	3.0	29.2	6.6	26.2	4.6	1.6	4.3	25.6	3.3	1.3	29.8	4.3	3.9
性別	男性	134	35.1	0.7	33.6	9.7	24.6	5.2	1.5	3.7	29.9	3.7	2.2	29.1	4.5	4.5
	女性	170	45.9	4.7	25.9	4.1	27.6	4.1	1.8	4.7	22.4	2.9	0.6	30.6	4.1	2.9
年代	10歳代	20	40.0	5.0	40.0	10.0	25.0	5.0	5.0	5.0	10.0	15.0	0.0	25.0	0.0	5.0
	20歳代	80	30.0	3.8	36.3	8.8	28.7	5.0	0.0	2.5	31.3	5.0	2.5	23.8	3.8	1.3
	30歳代	61	39.3	3.3	41.0	6.6	27.9	4.9	0.0	6.6	27.9	0.0	1.6	26.2	6.6	1.6
	40歳代	69	53.6	0.0	24.6	7.2	23.2	2.9	4.3	2.9	20.3	2.9	0.0	36.2	5.8	2.9
	50歳代	33	42.4	0.0	15.2	3.0	33.3	3.0	0.0	3.0	21.2	3.0	0.0	33.3	6.1	6.1
	60歳代	12	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	8.3	25.0	25.0	0.0	8.3	33.3	0.0	16.7
	70歳以上	30	50.0	10.0	10.0	3.3	26.7	3.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	36.7	0.0	10.0
職業	農林水産業	5	100.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	36.7	1.7	27.5	8.3	29.2	4.2	1.7	5.0	29.2	3.3	1.7	28.3	6.7	3.3
	自営業	25	60.0	0.0	36.0	8.0	24.0	0.0	0.0	4.0	16.0	0.0	0.0	28.0	8.0	0.0
	公務員	33	27.3	0.0	39.4	9.1	27.3	9.1	0.0	9.1	21.2	6.1	0.0	39.4	0.0	3.0
	学生	31	38.7	3.2	38.7	9.7	25.8	3.2	3.2	0.0	25.8	0.0	3.2	25.8	3.2	3.2
	家事専業	23	52.2	0.0	34.8	4.3	17.4	13.0	4.3	0.0	26.1	0.0	0.0	39.1	0.0	0.0
	アルバイト、パート	30	53.3	10.0	26.7	0.0	20.0	3.3	0.0	6.7	20.0	10.0	0.0	23.3	3.3	0.0
	無職、その他	38	31.6	5.3	15.8	2.6	26.3	2.6	2.6	2.6	31.6	2.6	2.6	28.9	2.6	15.8
居住年数	1年未満	23	30.4	4.3	43.5	21.7	34.8	4.3	0.0	0.0	4.3	4.3	0.0	30.4	0.0	4.3
	1年～5年未満	44	47.7	2.3	31.8	6.8	22.7	2.3	0.0	9.1	29.5	2.3	0.0	36.4	2.3	2.3
	5年～10年未満	28	53.6	3.6	32.1	3.6	28.6	10.7	0.0	3.6	3.6	7.1	0.0	32.1	7.1	0.0
	10年～20年未満	73	42.5	4.1	31.5	8.2	21.9	5.5	2.7	1.4	32.9	1.4	2.7	21.9	2.7	5.5
	20年～30年未満	71	31.0	0.0	33.8	4.2	32.4	4.2	1.4	4.2	26.8	5.6	1.4	26.8	7.0	2.8
	30年以上	66	43.9	4.5	13.6	3.0	22.7	3.0	3.0	6.1	30.3	1.5	1.5	36.4	4.5	6.1
家族構成	単身世帯	44	27.3	2.3	38.6	2.3	22.7	6.8	0.0	4.5	27.3	11.4	0.0	25.0	2.3	9.1
	一世帯世帯	44	40.9	2.3	25.0	9.1	29.5	4.5	0.0	6.8	31.8	0.0	2.3	31.8	2.3	4.5
	二世帯世帯	150	44.7	4.0	30.0	6.7	27.3	4.7	3.3	4.7	22.0	2.0	2.0	28.7	3.3	2.7
	三世帯世帯	46	41.3	2.2	26.1	6.5	26.1	2.2	0.0	0.0	32.6	2.2	0.0	34.8	8.7	2.2
	その他	19	42.1	0.0	21.1	10.5	15.8	5.3	0.0	5.3	21.1	5.3	0.0	31.6	10.5	5.3
の高年齢者	いる	114	44.7	2.6	21.1	4.4	26.3	3.5	0.9	1.8	32.5	0.9	1.8	32.5	6.1	4.4
	いない	182	38.5	2.7	33.5	7.7	27.5	5.5	2.2	6.0	22.5	4.9	1.1	28.0	3.3	2.7

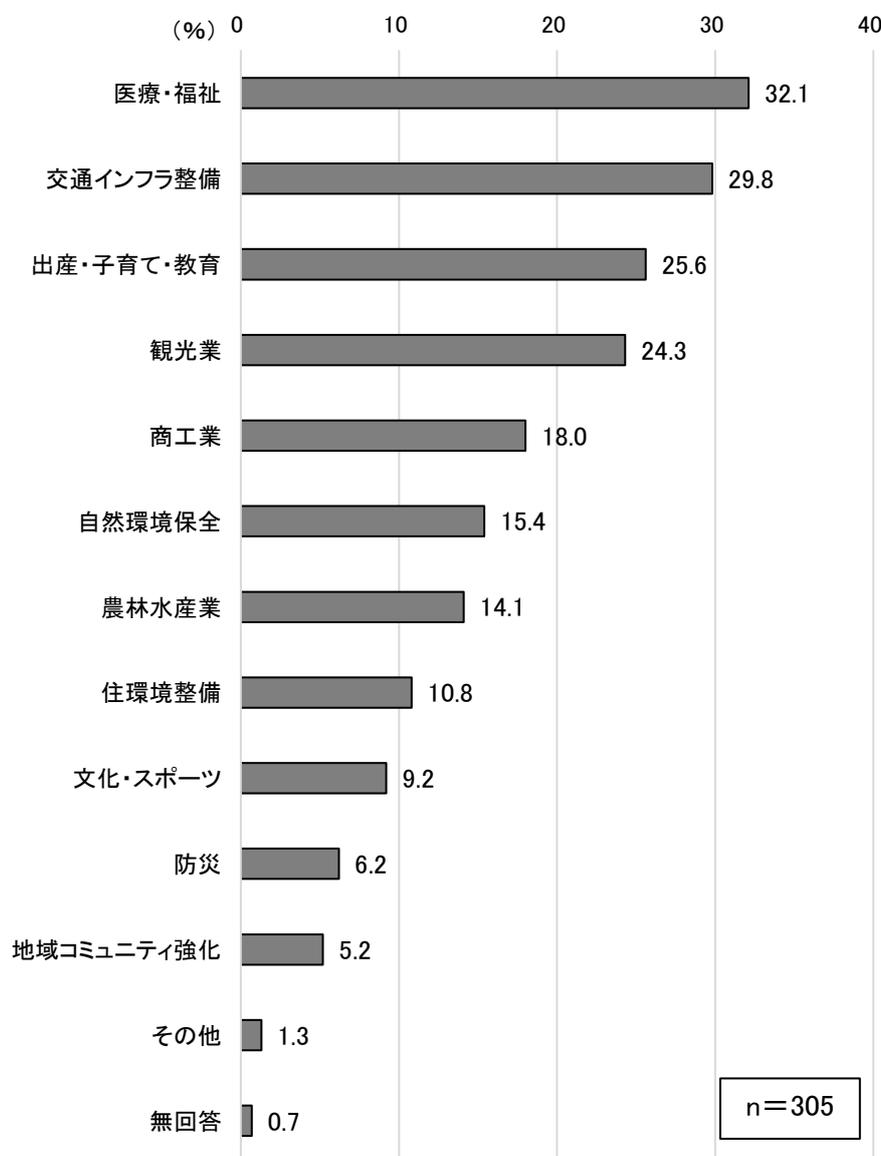
(2) 重点的に取り組むべき分野

【問3 (23)】地域活性化のために、特に重点的に取り組むべき分野はどれだと思いますか。
(複数回答、2つまで選択可)

地域活性化のために特に重点的に取り組むべき分野についてたずねたところ、「医療・福祉」が32.1%と最も多く、次いで「交通インフラ整備 (29.8%)」「出産・子育て・教育 (25.6%)」の順となっている。

年代別にみると、「観光業」が50歳代 (33.3%) で2番目に回答割合が高い項目となっており、30歳代 (27.9%)、40歳代 (26.1%) で3番目に回答割合が高い項目となった。また、「自然環境保全」が70歳以上で最も回答割合が高い項目となっており、60歳代 (33.3%) で2番目に回答割合が高い項目となった。

職業別にみると、「商工業」が自営業 (32.0%) で2番目に回答割合が高い項目となった。



(単位：%)

		回答数	農林水産業	商工業	観光業	住環境整備	交通インフラ整備	自然環境保全	医療・福祉	出産・子育て・教育	文化・スポーツ	地域コミュニティ強化	防災	その他	無回答
全体		305	14.1	18.0	24.3	10.8	29.8	15.4	32.1	25.6	9.2	5.2	6.2	1.3	0.7
性別	男性	134	16.4	20.9	26.1	11.9	29.9	16.4	26.1	21.6	12.7	5.2	4.5	1.5	0.0
	女性	170	12.4	15.9	22.9	10.0	30.0	14.1	36.5	28.8	6.5	5.3	7.6	1.2	1.2
年代	10歳代	20	15.0	25.0	10.0	5.0	40.0	20.0	25.0	5.0	20.0	15.0	5.0	5.0	5.0
	20歳代	80	8.8	16.3	23.8	12.5	28.7	17.5	30.0	32.5	10.0	1.3	6.3	1.3	0.0
	30歳代	61	9.8	14.8	27.9	13.1	31.1	6.6	31.1	39.3	16.4	1.6	6.6	0.0	0.0
	40歳代	69	8.7	27.5	26.1	7.2	21.7	11.6	44.9	26.1	8.7	7.2	4.3	1.4	1.4
	50歳代	33	27.3	9.1	33.3	9.1	42.4	12.1	27.3	9.1	0.0	6.1	12.1	0.0	0.0
	60歳代	12	33.3	0.0	25.0	8.3	50.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70歳以上	30	26.7	20.0	13.3	16.7	20.0	30.0	26.7	13.3	0.0	13.3	6.7	3.3	0.0
職業	農林水産業	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	会社員、団体職員	120	11.7	18.3	21.7	8.3	32.5	16.7	32.5	27.5	11.7	4.2	6.7	0.8	0.8
	自営業	25	12.0	32.0	20.0	4.0	36.0	20.0	28.0	20.0	8.0	4.0	4.0	4.0	0.0
	公務員	33	12.1	12.1	33.3	12.1	36.4	12.1	39.4	24.2	6.1	3.0	6.1	0.0	0.0
	学生	31	16.1	19.4	19.4	3.2	25.8	16.1	22.6	25.8	22.6	6.5	9.7	3.2	3.2
	家事専業	23	26.1	4.3	17.4	26.1	26.1	8.7	26.1	30.4	4.3	8.7	13.0	0.0	0.0
	アルバイト、パート	30	10.0	20.0	33.3	20.0	13.3	13.3	40.0	36.7	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0
	無職、その他	38	13.2	18.4	28.9	13.2	34.2	18.4	26.3	15.8	2.6	7.9	2.6	2.6	0.0
居住年数	1年未満	23	4.3	4.3	17.4	4.3	34.8	21.7	43.5	47.8	8.7	8.7	0.0	0.0	0.0
	1年～5年未満	44	9.1	11.4	29.5	20.5	27.3	6.8	27.3	36.4	18.2	4.5	4.5	0.0	0.0
	5年～10年未満	28	3.6	21.4	32.1	10.7	35.7	21.4	28.6	28.6	17.9	0.0	0.0	3.6	0.0
	10年～20年未満	73	13.7	24.7	16.4	8.2	26.0	15.1	38.4	21.9	9.6	5.5	4.1	4.1	2.7
	20年～30年未満	71	16.9	18.3	19.7	7.0	36.6	19.7	26.8	22.5	7.0	1.4	9.9	0.0	0.0
	30年以上	71	22.7	18.2	33.3	13.6	24.2	12.1	31.8	16.7	1.5	10.6	10.6	0.0	0.0
家族構成	単身世帯	44	13.6	20.5	25.0	4.5	38.6	25.0	31.8	11.4	9.1	6.8	4.5	2.3	2.3
	一世代世帯	44	15.9	13.6	27.3	25.0	31.8	13.6	27.3	25.0	6.8	4.5	4.5	0.0	0.0
	二世帯世帯	150	16.0	20.0	21.3	8.7	26.0	12.0	36.0	30.7	10.7	2.7	6.0	1.3	0.7
	三世帯世帯	46	13.0	19.6	23.9	10.9	30.4	19.6	23.9	30.4	8.7	8.7	6.5	0.0	0.0
	その他	19	0.0	5.3	36.8	10.5	31.6	15.8	31.6	10.5	5.3	15.8	10.5	5.3	0.0
子どもや孫の年代	未就学児	51	5.9	17.6	13.7	11.8	27.5	9.8	35.3	62.7	3.9	2.0	3.9	0.0	2.0
	小学生	41	17.1	17.1	24.4	7.3	26.8	12.2	39.0	24.4	19.5	7.3	2.4	0.0	0.0
	中学生	22	18.2	22.7	27.3	4.5	27.3	9.1	22.7	22.7	22.7	0.0	4.5	0.0	4.5
	高校生	25	12.0	12.0	24.0	12.0	20.0	12.0	36.0	28.0	20.0	8.0	4.0	0.0	4.0
	大学生・専門学校生	47	14.9	21.3	19.1	8.5	27.7	14.9	31.9	23.4	14.9	4.3	6.4	2.1	2.1
	会社員	70	20.0	21.4	20.0	11.4	32.9	21.4	27.1	18.6	8.6	2.9	5.7	1.4	0.0
	その他	12	8.3	25.0	33.3	16.7	25.0	16.7	25.0	8.3	8.3	8.3	16.7	0.0	0.0
の高年齢者	いる	114	19.3	16.7	26.3	13.2	29.8	16.7	28.1	18.4	6.1	7.0	7.9	2.6	0.0
	いない	182	11.0	19.2	23.1	8.8	30.2	13.7	35.2	30.2	11.0	4.4	4.9	0.5	1.1

7. まとめ

(1) アンケート全般から分かること

①一宮町への愛着や住みやすさ

- 多くの町民が、一宮町に愛着を持っており、住みやすい町であると感じている。
- 生活環境の面では、海や緑などの豊かな自然環境に囲まれた、のどかな住環境に魅力を感じている町民が多い。
- 暮らしに関わる機能では、電車などによる都心等のアクセス利便性を上げる声が多い。
- 今後も一宮らしさを維持した、静かで住みやすいまちづくりを求める声が多い。

《根拠となる回答結果》

設問	回答結果	掲載ページ
【問3(1)】 一宮町への愛着・誇り	約7割(74.1%)が「愛着や誇りを感じている」と回答	14ページ
【問3(4)】 一宮町の住みやすさ	約7割(67.6%)が「住みやすい」と回答	20ページ
【問3(5)】 一宮町が住みやすい理由	「都心等へのアクセス利便性の良さ」が71件と最も多い	22ページ
【問3(7)】 定住意向	約7割(65.2%)が「住み続けたい」と回答	24ページ
【問3(8)】 一宮町の強み	「海と緑が作る豊かな自然環境」が64.3%と最も多い	26ページ
【問3(10)】 将来の一宮町にふさわしいキーワード	「住みやすい・快適」が54.1%と最も多い	30ページ
【問3(15)】 土地利用	「海岸・河川・山林など水と緑の保全」が27.2%と最も多い	42ページ

②一宮町の今後の課題

- 今後、改善を求める点としては、子どもから高齢者まで安心安全に暮らすことの出来る「医療体制の充実」を求める声が多い。
- また、町民の日常生活の利便性向上や移住促進に向けて、「車がなくても移動できる交通手段の提供」を求める声が多い。

《根拠となる回答結果》

設問	回答結果	掲載ページ
【問2】 満足度・重要度	町民からの対応ニーズが高い(満足度が低く重要度が高い)取組は「医療」	8ページ
【問3(6)】 一宮町が住みにくい理由	「医療機関が少ない」および「車がないと生活できない」が11件で2番目に多い	23ページ
【問3(8)】 一宮町の弱み・課題	病院や医療体制の充実が40.7%と最も多い	28ページ
【問3(19)】 子育て環境整備	「子ども医療費の助成」が49.2%と最も多い	50ページ
【問3(20)】 移住定住促進	「車がなくても生活できる町内交通手段の提供」が45.2%と最も多い	52ページ
【問3(23)】 重点的に取り組むべき分野	「医療・福祉」が32.1%と最も多い	58ページ

(2) 愛着・誇りを感じる人、感じない人の回答傾向

総合戦略（＝総合計画）を策定する目的として、総合的な町民満足度を高めることが挙げられる。今回のアンケートで総合的な町民満足度を測る設問として、問3(1)の「一宮町への愛着・誇り」を設定している。町民の愛着・誇りをさらに高めるためには、愛着・誇りを感じている人が重視している点をさらに伸ばすと同時に、愛着・誇りを感じていない人が重視している点を改善する必要がある。ここでは、一宮町の強み・弱みや今後の取組に関して、愛着・誇りを「感じている人（「強く感じている」または「少しは感じている」と答えた人）」と「感じていない人（「あまり感じていない」または「まったく感じていない」と答えた人）」のそれぞれがより重視している項目を把握するべく、それぞれの回答傾向をみていくこととする。

一宮町の強みでは、愛着・誇りを感じている人は、「海と緑が作る豊かな自然環境（68.4%）」等について、愛着・誇りを感じていない人に比べてより重視している。一方で、一宮町の弱み・課題では愛着・誇りを感じていない人は「買い物等の消費生活の利便性向上（41.2%）」等により注目している。今後の取組で回答割合が上位の項目について、愛着・誇りを「感じている人」と「感じていない人」とで回答割合に大きく差がでた項目は、土地利用の「海岸・河川・山林など水と緑の保全（感じている人：31.5%、感じていない人：15.4%）」、防災・防犯対策の「避難所及び一時避難所の充実（感じている人：23.5%、感じていない人：36.5%）」、自然環境・住環境整備の「森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ（感じている人：48.9%、感じていない人：62.7%）」、重点的に取り組むべき分野の「交通インフラ整備（感じている人：28.0%、感じていない人：44.2%）」となった。

《愛着・誇りを感じる人、感じない人の回答傾向（各設問の上位3項目）》

※各設問について、全体平均を上回る項目を網掛け表示

	愛着・誇りを「感じている」		愛着・誇りを「感じていない」		全体	
		%		%		%
一宮町の強み	海と緑が作る豊かな自然環境	68.4	海と緑が作る豊かな自然環境	51.0	海と緑が作る豊かな自然環境	64.8
	サーフィンができる	46.7	サーフィンができる	47.1	サーフィンができる	46.1
	都心とのアクセス利便性	44.4	都心とのアクセス利便性	31.4	都心とのアクセス利便性	42.7
一宮町の弱み・課題	病院や医療体制の充実	42.0	病院や医療体制の充実	41.2	病院や医療体制の充実	41.8
	買い物等の消費生活の利便性向上	39.7	買い物等の消費生活の利便性向上	41.2	買い物等の消費生活の利便性向上	40.1
	中心市街地（駅周辺）の活性化	34.8	中心市街地（駅周辺）の活性化	39.2	中心市街地（駅周辺）の活性化	34.9
将来の一宮町にふさわしいキーワード	住みやすい・快適	56.6	住みやすい・快適	44.0	住みやすい・快適	54.1
	海	41.6	海	40.0	海	41.8
	サーフィン	31.4	サーフィン	38.0	サーフィン	32.5

(注) 表中の数値は無回答を除いて集計したもののため、無回答を含めて集計した各設問の結果とは数値が異なる

	愛着・誇りを「感じている」		愛着・誇りを「感じていない」		全体	
		%		%		%
土地利用	海岸・河川・山林など水と緑の保全	31.5	道路の整備	30.8	海岸・河川・山林など水と緑の保全	27.5
	公園や緑地の整備	26.0	防災拠点の整備	28.8	公園や緑地の整備	24.7
	商業施設の誘導(地区計画・用途の見直し)	22.8	商業施設の誘導(地区計画・用途の見直し)	26.9	道路の整備	23.7
防災・防犯対策	防災・防犯などの情報提供及び伝達システムの充実	25.7	避難所及び一時避難所の充実	36.5	避難所及び一時避難所の充実	26.8
	災害時用の食糧や資材などの備蓄	24.8	災害時用の食糧や資材などの備蓄	32.7	災害時用の食糧や資材などの備蓄	26.1
	防犯灯、街路灯などの整備	23.9	防犯灯、街路灯などの整備	28.8	防犯灯、街路灯などの整備	25.1
自然環境・住環境整備	森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ	48.9	森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ	62.7	森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ	50.7
	田畑等の農地を残し田園的風景を守る	35.1	資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える	29.4	田畑等の農地を残し田園的風景を守る	32.5
	資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える	27.1	田畑等の農地を残し田園的風景を守る	23.5	資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える	27.1
人口減少対策	通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保	40.9	通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保	48.1	通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保	42.5
	産科、小児科など医療機関の充実	33.8	産科、小児科など医療機関の充実	36.5	産科、小児科など医療機関の充実	35.4
	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	32.4	産業振興・就業支援・地元雇用の拡大	36.5	産業振興・就業支援・地元雇用の拡大	32.3
子育て環境整備	子ども医療費の助成	50.5	子ども医療費の助成	48.1	子ども医療費の助成	49.8
	学童保育や就学前教育の充実	44.6	学童保育や就学前教育の充実	42.3	学童保育や就学前教育の充実	44.3
	いじめの防止や不登校対応などの徹底	36.0	いじめの防止や不登校対応などの徹底	36.5	いじめの防止や不登校対応などの徹底	34.6
移住定住促進	車がなくても生活できる町内交通手段の提供	44.8	車がなくても生活できる町内交通手段の提供	51.9	車がなくても生活できる町内交通手段の提供	45.7
	移住者への就職支援	35.3	移住者への就職支援	36.5	移住者への就職支援	35.3
	一宮町の移住者向けPR	22.6	住宅取得にかかる支援や生活相談サポート	19.2	一宮町の移住者向けPR	20.4
雇用促進	駅周辺や商店街など中心部の活性化	35.1	駅周辺や商店街など中心部の活性化	40.0	駅周辺や商店街など中心部の活性化	35.6
	起業や創業の支援	33.8	起業や創業の支援	40.0	起業や創業の支援	33.6
	リモート環境の整備によるテレワーク労働者の受入促進	27.1	就職相談など雇用情報の提供	28.0	リモート環境の整備によるテレワーク労働者の受入促進	26.7
サーフォノミクスの効果	移住者の増加・住宅の増加	44.3	移住者の増加・住宅の増加	36.0	移住者の増加・住宅の増加	43.5
	サーファーの増加・リピート率の向上	31.1	一宮町の知名度向上	30.0	一宮町の知名度向上	30.9
	一宮町の知名度向上	30.6	上総一ノ宮駅の整備(東口改札)や道路・公園等の整備	26.0	サーファーの増加・リピート率の向上	30.2
重点的に取り組むべき分野	医療・福祉	32.4	交通インフラ整備	44.2	医療・福祉	32.7
	交通インフラ整備	28.0	医療・福祉	32.7	交通インフラ整備	31.0
	出産・子育て・教育	26.2	商工業	26.9	出産・子育て・教育	25.9

(注) 表中の数値は無回答を除いて集計したもののため、無回答を含めて集計した各設問の結果とは数値が異なる

(3) 定住意向のある人、ない人の回答傾向

総合戦略を推進していくうえで、地域活力の源泉となる人口を維持していくことも重要な視点である。人口を維持するために、町民の転出を抑制して定住を促すことが求められる。そのためには、定住意向のある人が重視している点をさらに伸ばすと同時に、定住意向のない人が重視している点を改善する必要がある。ここでは、一宮町の強み・弱みや今後の取組に関して、定住意向のある人（問3(7)で「ずっと住み続けたい」または「当分の間は住み続けたい」と答えた人）と定住意向のない人（「いずれ転出したい」または「すぐにでも転出したい」と答えた人）のそれぞれがより重視している項目を把握するべく、それぞれの回答傾向をみていくこととする。

一宮町の強みでは、定住意向のある人は、「サーフィンができる（48.5%）」や「都心とのアクセス利便性（46.5%）」等について、定住意向のない人に比べてより重視している。一方で、一宮町の弱み・課題では定住意向のない人は「買い物等の消費生活の利便性向上（62.2%）」や「中心市街地の活性化（37.8%）」等により注目している。今後の取組で回答割合が上位の項目について、定住意向のある人とない人とで回答割合に大きく差がでた項目は、土地利用の「公園や緑地の整備（定住意向のある人：27.3%、定住意向のない人：15.8%）」「商業施設の誘導（定住意向のある人：20.6%、定住意向のない人：34.2%）」、防災・防犯対策の「災害時用の食糧や資材などの備蓄（定住意向のある人：24.6%、定住意向のない人：36.8%）」「避難所及び一時避難所の充実（定住意向のある人：22.6%、定住意向のない人：36.8%）」、自然環境・住環境整備の「森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ（定住意向のある人：49.5%、定住意向のない人：64.9%）」、人口減少対策の「通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保（定住意向のある人：39.4%、定住意向のない人：56.8%）」、移住定住促進の「車がなくても生活できる町内交通手段の提供（定住意向のある人：44.6%、定住意向のない人：62.2%）」、重点的に取り組むべき分野の「交通インフラ整備（定住意向のある人：26.6%、定住意向のない人：38.9%）」となった。

《定住意向のある人、ない人の回答傾向（各設問の上位3項目）》

※各設問について、全体平均を上回る項目を網掛け表示

	定住意向のある人		定住意向のない人		全体	
		%		%		%
一宮町の強み	海と緑が作る豊かな自然環境	64.6	海と緑が作る豊かな自然環境	64.9	海と緑が作る豊かな自然環境	65.8
	サーフィンができる	48.5	サーフィンができる	37.8	サーフィンができる	47.4
	都心とのアクセス利便性	46.5	都心とのアクセス利便性	32.4	都心とのアクセス利便性	42.9
一宮町の弱み・課題	病院や医療体制の充実	44.9	買い物等の消費生活の利便性向上	62.2	病院や医療体制の充実	42.5
	買い物等の消費生活の利便性向上	37.9	中心市街地(駅周辺)の活性化	37.8	買い物等の消費生活の利便性向上	40.2
	中心市街地(駅周辺)の活性化	31.8	病院や医療体制の充実	32.4	中心市街地(駅周辺)の活性化	32.3
将来の一宮町にふさわしいキーワード	住みやすい・快適	60.1	海	56.8	住みやすい・快適	56.2
	海	39.4	住みやすい・快適	45.9	海	41.5
	サーフィン	33.3	サーフィン	32.4	サーフィン	33.6

(注) 表中の数値は無回答を除いて集計したもののため、無回答を含めて集計した各設問の結果とは数値が異なる

	定住意向のある人		定住意向のない人		全体	
		%		%		%
土地利用	海岸・河川・山林など水と緑の保全	28.9	商業施設の誘導(地区計画・用途の見直し)	34.2	海岸・河川・山林など水と緑の保全	27.9
	公園や緑地の整備	27.3	中心市街地の活性化	31.6	公園や緑地の整備	25.2
	防災拠点の整備	21.1	海岸・河川・山林など水と緑の保全	26.3	商業施設の誘導(地区計画・用途の見直し)	22.9
防災・防犯対策	防犯灯、街路灯などの整備	27.6	災害時用の食糧や資材などの備蓄	36.8	災害時用の食糧や資材などの備蓄	26.9
	防災・防犯など情報提供及び伝達システムの充実	25.6	避難所及び一時避難所の充実	36.8	避難所及び一時避難所の充実	26.5
	災害時用の食糧や資材などの備蓄	24.6	人の集まる公共施設の耐震化	28.9	防犯灯、街路灯などの整備	26.5
自然環境・住環境整備	森林や丘陵を適正管理し自然環境を良好に保つ	49.5	森林や丘陵を適正管理し自然環境を良好に保つ	64.9	森林や丘陵を適正管理し自然環境を良好に保つ	51.9
	田畑等の農地を残し田園的風景を守る	34.2	田畑等の農地を残し田園的風景を守る	32.4	田畑等の農地を残し田園的風景を守る	32.2
	資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える	25.0	資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える	24.3	資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える	25.4
人口減少対策	通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保	39.4	通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保	56.8	通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保	41.4
	産科、小児科など医療機関の充実	35.4	産業振興・就業支援・地元雇用の拡大	35.1	産業振興・就業支援・地元雇用の拡大	34.2
	産業振興・就業支援・地元雇用の拡大	33.8	産科、小児科など医療機関の充実	27.0	産科、小児科など医療機関の充実	34.2
子育て環境整備	子ども医療費の助成	49.7	子ども医療費の助成	43.2	子ども医療費の助成	49.0
	学童保育や就学前教育の充実	46.6	学童保育や就学前教育の充実	43.2	学童保育や就学前教育の充実	44.8
	いじめの防止や不登校対応などの徹底	32.6	ひとり親家庭への支援充実	37.8	いじめの防止や不登校対応などの徹底	32.6
移住定住促進	車がなくても生活できる町内交通手段の提供	44.6	車がなくても生活できる町内交通手段の提供	62.2	車がなくても生活できる町内交通手段の提供	46.4
	移住者への就職支援	37.8	移住者への就職支援	29.7	移住者への就職支援	35.2
	一宮町の移住者向けPR	24.4	お試し移住等の体験型施策の実施	27.0	一宮町の移住者向けPR	21.1
雇用促進	駅周辺や商店街など中心部の活性化	36.4	駅周辺や商店街など中心部の活性化	44.4	駅周辺や商店街など中心部の活性化	36.4
	起業や創業の支援	32.8	商工業の振興	30.6	起業や創業の支援	31.4
	リモート環境の整備によるテレワーク労働者の受入促進	25.3	就職相談など雇用情報の提供	27.8	リモート環境の整備によるテレワーク労働者の受入促進	26.1
サーフォノミクスの効果	移住者の増加・住宅の増加	47.1	サーファーの増加・リピート率の向上	34.3	移住者の増加・住宅の増加	43.6
	一宮町の知名度向上	31.4	上総一ノ宮駅の整備(東口改札)や道路・公園等の整備	31.4	一宮町の知名度向上	31.1
	サーファーの増加・リピート率の向上	29.3	移住者の増加・住宅の増加	25.7	サーファーの増加・リピート率の向上	30.0
重点的に取り組むべき分野	医療・福祉	33.2	交通インフラ整備	38.9	医療・福祉	32.3
	出産・子育て・教育	27.1	商工業	36.1	交通インフラ整備	29.3
	交通インフラ整備	26.6	医療・福祉	27.8	出産・子育て・教育	26.3

(注) 表中の数値は無回答を除いて集計したもののため、無回答を含めて集計した各設問の結果とは数値が異なる

III. 調査票

問1 はじめに、あなた自身の事についてお聞きします。

各設問について、選択肢の中からあてはまるものを選び、番号に○をつけてください。

(令和3年7月1日現在でお答えください。)

(1) あなたの性別についてお選びください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(2) あなたの年齢は次のどれですか。

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

(3) お住まいの地区はどこですか。

1. 一宮	2. 田町	3. 網田	4. 東浪見
5. 船頭給	6. 新地	7. 新地甲	8. 新地丙
9. 宮原	10. 白山	11. 本給	12. 東野

(4) あなたの主な職業は何ですか。

1. 農林水産業	2. 会社員、団体職員
3. 自営業(商工業・サービス業など)	4. 公務員
5. 学生	6. 家事専業
7. アルバイト、パートタイム	8. 無職、その他

(5) 一宮町にお住まいになって通算何年になりますか。

1. 1年未満	2. 1年～5年未満
3. 5年～10年未満	4. 10年～20年未満
5. 20年～30年未満	6. 30年以上

(6) ご家族構成は次のどれですか。

1. 単身世帯	2. 一世代世帯(夫婦のみ)
3. 二世代世帯(親と子)	4. 三世代世帯(親と子と孫)
5. その他(1～4以外)	

(7) (6)で「3. 二世代世帯(親と子)」または「4. 三世代世帯(親と子と孫)」と回答した方にお伺いします。

子どもや孫の年代は次の内どれですか。あてはまるもの全てお答えください。

1. 未就学児	2. 小学生
3. 中学生	4. 高校生
5. 大学生・専門学校生	6. 会社員
7. その他()	

(8) あなたの世帯に65歳以上の高齢者(回答者ご自身を含む)はいますか。

1. いる	2. いない
-------	--------

問2 あなたは、一宮町での日常生活の中で、次の事柄をどのように感じていますか。

1～20の項目について、満足度および重要度から主な番号をそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

番号	項目	満足度				重要度			
		どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	わからない	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	わからない
*	*****	1	2	3	4	1	2	3	4
1	出産・子育て 出産・子育て支援（乳児相談・保育所運営・子育て相談など）	1	2	3	4	1	2	3	4
2	教育 小・中学校の教育、学童期の支援、青少年育成	1	2	3	4	1	2	3	4
3	医療 地域医療体制の整備、医療保険体制、長生郡市の広域医療体制	1	2	3	4	1	2	3	4
4	福祉・健康づくり 高齢者・障がい者支援、病気予防、健康増進	1	2	3	4	1	2	3	4
5	文化・スポーツ スポーツ活動と施設、文化活動の推進、文化財の保護	1	2	3	4	1	2	3	4
6	防犯・消費生活 地域の防犯体制、防犯灯の設置状況、消費者の保護	1	2	3	4	1	2	3	4
7	消防・救急 災害などの緊急時や救急医療の体制	1	2	3	4	1	2	3	4
8	農林水産業 農業振興への取組み、農業生産基盤の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
9	商工業 商店街の活性化への取組み	1	2	3	4	1	2	3	4
10	観光 観光資源の活用、交流人口の増加	1	2	3	4	1	2	3	4
11	自然環境 自然環境の保全、環境監視体制	1	2	3	4	1	2	3	4
12	住環境・衛生 計画的な住宅地、住宅環境の整備、公園整備、ゴミ処理	1	2	3	4	1	2	3	4
13	土地利用 宅地開発の促進、市街地の整備、町の美化活動	1	2	3	4	1	2	3	4
14	道路・河川・海岸 町道の整備、状況河川の改修状況、海岸の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
15	交通 公共交通機関（電車、バス、駅など）の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
16	行財政運営 行政（町役場）の組織体制、町財政の経費節減の取組み	1	2	3	4	1	2	3	4
17	広報・広聴 分かり易い情報提供、情報公開、住民の声を聴く機会の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
18	コミュニティ 住民の地域づくり・ボランティア活動促進、住民交流拠点の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
19	男女共同参画 男女共同参画の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
20	広域連携 幹線道路（国、県道）の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4

記入例

問3 今後のまちづくりについてうかがいます。

(1) 一宮町に愛着・誇りを感じていますか。

次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 強く感じている	}	(2) へお進みください
2. 少しは感じている		
3. あまり感じていない	}	(3) へお進みください
4. まったく感じていない		
5. どちらともいえない	}	(4) へお進みください

(2) (1) で「1. 強く感じている」または「2. 少しは感じている」と回答した方にお伺いします。

愛着や誇りを感じる理由を次の中から3つだけ選んで○をつけてください。

1. 生まれ育った場所だから	2. 親戚・友人・知人がいるから
3. 生活環境が自分に合っているから	4. 都心への交通アクセスが良いから
5. 通勤、買い物など生活が便利だから	6. 都心等と比べて生活費を安く抑えることができるから
7. 子育て環境が充実しているから	8. 楽しく遊べる場所が多いから
9. 地域の間人間関係が良好だから	10. 地域の集いや行事に参加してきたから
11. 歴史や伝統が豊かだから	12. 自然が豊かだから
13. やりたい仕事ができるから	14. サーフィンができるから
15. その他 ()	

(3) (1) で「3. あまり感じていない」または「4. まったく感じていない」と回答した方にお伺いします。

愛着や誇りを感じない理由を次の中から3つだけ選んで○をつけてください。

1. 生まれ育った場所でないから	2. 親戚・友人・知人がいないから
3. 生活環境が自分に合わないから	4. 都心への交通アクセスが悪い、遠いから
5. 通勤、買い物など生活が不便だから	6. 生活費が高いと感じるから
7. 子育て環境が整っていないから	8. 楽しく遊べる場所が少ないから
9. 地域の間人間関係が合わないから	10. 地域の集いや行事に縁がないから
11. 歴史や伝統を感じないから	12. 自然が豊かでないから
13. やりたい仕事がない、できないから	
14. その他 ()	

(4) 一宮町は住みやすいところだと感じていますか。

次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. とても住みやすい	}	(5) へお進みください
2. まあまあ住みやすい		
3. どちらかといえば住みにくい	}	(6) へお進みください
4. とても住みにくい		
5. どちらともいえない	}	(7) へお進みください

(5) (4) で「1. とても住みやすい」または「2. まあまあ住みやすい」と回答した方にお伺いします。

一宮町が住みやすいと感じる理由をご記入ください。

(6) (4) で「3. どちらかといえば住みにくい」または「4. とても住みにくい」と回答した方にお伺いします。

一宮町が住みにくいと感じる理由をご記入ください。

(7) 一宮町に住み続けたいとお考えですか。

次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. ずっと住み続けたい
2. 当分の間は住み続けたい
3. いずれ転出したい
4. すぐにも転出したい
5. どちらともいえない

(8) 一宮町の強みとしてどのようなものが挙げられると思いますか。

次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 海と緑が作る豊かな自然環境	2. 歴史的・文化的地域資源の存在
3. サーフィンができる	4. 過ごしやすい気候
5. 肥沃で広大な農地・豊かな農産物	6. 地域コミュニティの強さ
7. 平坦で移動しやすい地形	8. 良好な居住環境
9. 人のあたたかさ	10. 子育て環境
11. 都心とのアクセス利便性	12. 便利な公共施設
13. その他 ()	

(9) 一宮町の弱みや課題としてどのようなものが挙げられると思いますか。

次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 快適な住環境の整備（宅地、景観など）	2. 道路や下水道などのインフラ整備
3. 保育所や子育て環境の充実	4. 学校や教育環境の向上
5. 買い物等の消費生活の利便性向上	6. 公共施設の利便性向上
7. 中心市街地（駅周辺）の活性化	8. 働く場の充実
9. 福祉（高齢者・障がい者など）の充実	10. まちの安全性（防災・防犯など）の向上
11. 病院や医療体制の充実	12. 運動ができる場所や施設の充実
13. その他 ()	

(10) 将来の一宮町の姿にふさわしいキーワードとしてどのようなものが挙げられると思いますか。

次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 住みやすい・快適	2. 健やか・元気	3. 活気・にぎわい
4. あたたかい・幸せ	5. 美しい・魅力的	6. 夢・希望
7. 誇り	8. 共存・調和	9. 安全・安心
10. 革新的・進化	11. 活躍	12. 文化的・歴史
13. 緑	14. 太陽	15. 海
16. サーフィン	17. その他 ()	

(11) 一宮町の町政（まちづくり）について、どの程度関心をお持ちですか。

次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 関心がある
2. まあまあ関心がある
3. どちらかといえば関心がある
4. 関心がない
5. どちらともいえない

(12) あなたは町政の動きや町の仕事・行事等について、主に何から情報を得ていますか。

次の中から該当するものをすべて選んで番号に○をつけてください。

1. 町の広報誌（広報いちのみや等）	2. 町のホームページ
3. 防災無線	4. 知人・友人・家族
5. 回覧板	6. 新聞
7. インターネット	8. SNS（Twitter等）
9. ポスター等の掲示物	10. 特になし
11. その他（	）

(13) まちづくりへの町民参加（町民と行政との協働によるまちづくり）についてどう考えていますか。

次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. ぜひ参加したい	}	<u>(14) へお進みください</u>
2. 分野によっては参加したい		
3.それほど参加したいと思わない	}	<u>(15) へお進みください</u>
4. 参加したくない		
5. わからない		

(14) (13)で「1.ぜひ参加したい」または「2.分野によっては参加したい」と回答された方にお伺いします。

どのような活動に参加したいと思われますか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 環境美化活動・自然保護活動	
2. スポーツ・レクリエーションなどの指導や協力	
3. 教育、文化芸術の振興、文化財保護活動	
4. 子供の健全育成に係る活動・子育て支援	
5. 地域での福祉活動（高齢者や障害を持つ方への支援など）	
6. 地域での安全活動（防犯・防災・交通安全）	
7. 地域づくりのイベントや祭りなどの開催、参加、運営	
8. その他（	）

(17) 自然環境や美しいまちなみの景観を守り、つくりだすためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。
次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 森林や丘陵を適正に管理し自然環境を良好に保つ
2. 田畑等の農地を残し田園的風景を守る
3. 敷地内の緑の保護や生垣等の身近な緑を増やす
4. 建物の建築規制等を通して、統一感のある美しいまちなみをつくる
5. 資源のリサイクルや再利用を通してゴミの発生を抑える
6. 住民が省エネの取組などを通して環境にやさしい生活を実践する
7. 住民や町内企業で一丸となって脱炭素の取り組みを進める
8. 住民・行政が協働し、SDGsを意識した中長期的な環境保護施策を進める
9. その他 ()

(18) 転出を抑制し人口減少に歯止めをかけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 耕作放棄地など土地の荒廃を防ぐ
2. 通勤電車や有料道路など交通の利便性の確保
3. 産業振興・就業支援・地元雇用の拡大
4. 起業や創業の促進
5. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
6. 産科、小児科など医療機関の充実
7. 介護や福祉の充実
8. 移住者の受け入れ支援策や移住者向けPRの拡充
9. ふるさとに愛着を持たせる取り組み、定住化やUターンの促進
10. 地域を担う子どもたちの教育環境の整備
11. 地域の魅力づくり活動の支援・促進
12. 観光客の誘致など交流人口を増やす
13. 関係人口（地域づくり等に継続的に関わる地域外の人材）を増やす
14. 伝統文化の継承
15. 人口が減少しても暮らしていける地域づくり（住民の相互扶助など）
16. その他 ()

(19) 子育てしやすい環境を整えるためにどのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。
次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 子育て親子の交流促進
2. 学童保育や就学前教育の充実
3. 子ども医療費の助成
4. 保健師の訪問等を通じた新生児・乳児の健康確保
5. マタニティ教室の実施等を通じた妊婦の仲間づくりや健康づくり
6. 子どもへの国際教育・情報教育の充実
7. いじめの防止や不登校対応などの徹底
8. 防犯活動を通じた安全安心な教育環境づくり
9. 虐待の防止
10. ひとり親家庭への支援充実
11. 障がい児支援や特別支援教育の充実
12. 外国人親子に対する事務手続き支援等の充実
13. その他 ()

(20) 移住定住促進として、どのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。
次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 移住者への就職支援	2. 移住者向けの各種助成金の拡充
3. 移住者のニーズに合わせた住環境整備	4. 車がなくても生活できる町内交通手段の提供
5. 住宅取得にかかる支援や生活相談サポート	6. 地域コミュニティでの移住者受入体制の整備
7. 一宮町の移住者向けPR	8. お試し移住等の体験型施策の実施
9. その他 ()	

(21) 雇用促進として、どのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。
次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 起業や創業の支援
2. 商工業の振興
3. 駅周辺や商店街など中心部の活性化
4. 6次産業化等による農業の振興
5. 豊かな自然を生かした観光業の振興
6. 就職相談など雇用情報の提供
7. リモート環境の整備によるテレワーク労働者の受入促進
8. 職業訓練や資格取得の支援
9. その他 ()

一宮町総合戦略アンケート調査報告書

発行 一宮町

編集 一宮町

発行日 令和3年9月
